北大時報

令和4年

11

No. 824 November 2022

秋の叙勲に本学から3氏

令和4年度国立研究開発法人日本医療研究開発機構「ワクチン開発のための世界トップレベル研究開発拠点の形成事業」に採択~「ワクチン研究開発拠点」の開始~水産学部附属練習船「うしお丸」 Ⅱ 世最終出港式を挙行









目 次

11



総長と高等学校等との懇談会をオンラインで開催



横田 篤理事・副学長が 第4回日本ウズベキスタン学長会議に出席

■ 全学ニュース

- 1 秋の叙勲に本学から3氏
- 4 令和4年度国立研究開発法人日本医療研究開発機構「ワクチン開発のための世界トップレベル研究開発拠点の形成事業」に採択~「ワクチン研究開発拠点」の開始~
- 北海道大学職員採用試験内定者懇談会を開催
- 5 外国人留学生用宿舎として北大インターナショナルハウス北14条が新たにオープン
- 新入留学生オリエンテーションを実施
- 7 総長と高等学校等との懇談会をオンラインで開催
- 8 高大連携による「Hokkaido Study Abroad Program」を開催
- 9 2022年度夏季国際インターンシップ全学成果報告会を開催
- 10 九州大学とキャンパス計画マネジメント交流会議を開催
- 11 サブサハラ・アフリカ地域向けに「オンライン日本留学フェア」を開催
- 12 横田 篤理事・副学長が第4回日本ウズベキスタン学長会議に出席
- 13 BioJapan 2022に「北海道プライムバイオコミュニティ」が初出展
- 14 北大フェアin JALを開催
- 15 令和4年度第6回 定例記者会見を開催
- 16 総長記者懇談会を開催
- 17 「国民との科学・技術対話」支援事業 アカデミックファンタ ジスタ 札幌開成SSH・北大CoSMOSとの連携授業を実施
- 19 北大フロンティア基金

■部局ニュース

- 21 文学研究院FD「なぜ大学でジェンダー平等が必要なのか」を開催
- 22 経済学部が特別講演会「みんな参加型の循環型社会」を開催
- 23 経済学研究院が延世大学校商経大学と共同セミナーを開催
- 24 「社会体験ワークショップ」オープンコースウェアで公開~北海道大学、北洋銀行、大和総研による社会体験のための実践的授業~
- 25 北海道大学物質科学フロンティアを開拓するAmbitious リーダー育成プログラム9期生採用式を開催
- 26 2022年度北海道大学物質科学フロンティアを開拓するAmbitious リーダー育成プログラム(5期編入生)修了式を開催

- 27 総合博物館が博物館実習を実施
- 28 獣医学研究院及び人獣共通感染症国際共同研究所が動物慰霊式を挙行
- 29 水産学部附属練習船「うしお丸」Ⅱ世最終出港式を挙行
- 30 国際広報メディア・観光学院がメルボルン大学、ビクトリア大学ウェリントン校との教育・研究交流「TLLPスタディセッション」を開催
- 31 メディア・コミュニケーション研究院が公開講座「近代 日本語教科書を読む」を開催
- 32 電子科学研究所創立30周年記念式典及び記念講演会を開催
- 33 遺伝子病制御研究所が動物慰霊式を挙行
- 33 附属図書館が「防災訓練」を実施
- 34 スラブ・ユーラシア研究センター(境界研究ユニット)が 総合博物館展示「ボーダーツーリズム」をリニューアル
- 35 北方生物圏フィールド科学センターが紋別市との連携協 定による出前授業を北海道紋別高等学校で開催
- 36 第20回脳科学研究教育センターシンポジウム「脳を世界 につなぐ」を開催

研修

37 令和4年度北海道大学初任事務職員フォローアップ研修

■ レクリエーション

- 38 令和4年度学内教職員フットサル大会の開催
- 39 令和4年度教職員テニス (ミックスダブルス) 大会の開催

人事 41

41 新任教授紹介

▮訃報

42 名誉教授 中村 健之介 氏

資料

- 43 在籍学生数(令和4年10月1日現在)
- 45 広報誌等一覧(令和4年10月調査)



北大フェアin JALを開催



総長記者懇談会を開催



経済学研究院が延世大学校商経大学と 共同セミナーを開催



総合博物館が博物館実習を実施

表 紙:水産学部附属練習船「うしお丸」 II 世最終出港式を挙行(関連記事29頁に記載)

裏表紙:キャンパス風景図 イチョウ並木(北区北13条西5~7丁目)

■全学ニュース

秋の叙勲に本学から3氏

この度	木学関係者の次の3氏が	令和4年秋の叙勲を受けることについて、	11月3日 (木) に登表とたりました。
しいファ	千子		11/10/1 (/N/ N=#AX C A Y A L/L

勲章	経 歴	氏 名
瑞宝中綬章	北海道大学名誉教授	長 田 義 仁
瑞宝中綬章	北海道大学名誉教授	脇 田 稔
瑞宝単光章	元 北海道大学病院看護部長	佐藤ひとみ

各氏の長年にわたる教育・研究等への功績と我が国の学術振興の発展に寄与された功績に対し、授与されたものです。 各氏の受章にあたっての感想、功績等を紹介します。なお、長田名誉教授については、本人の意向により感想等の掲載を 省略いたします。

(社会共創部広報課)



脇田 稔 氏

この度は、叙勲の栄誉を賜り、 身に余る光栄に存じます。関係さ れた皆様に感謝申し上げます。こ れまで良き師、良き友、良き学生

に恵まれるという幸運の結果とも思います。

41年間の大学教員生活のうち後の30年を北大で過ごしま した。「振り向かないこと」を信条の一つとしていますが、 これを機会に禁を破って振り返ってみたいと思います。

この世界に入ったのは、東京医科歯科大学の学部2年(4 年生)の時、同級生に誘われて電子顕微鏡の勉強会に参加 したことがきっかけです。想像をはるかに超える微細な世 界を覗ける魅力と、電子顕微鏡という最先端の精密機械の 魅力に取り憑かれたことに始まります。学生生活の後半は 大学紛争に巻き込まれ十分勉強できなかったという反省か ら、大学院に進学し解剖学を専攻しました。ここで生涯の 研究対象に出会いました。全ての脊椎動物に存在してその 歯にしか見られず、全身の他のいかなる組織とも共通点の ない組織。細胞から作られるが無機質が大部分を占めるよ うに成長する組織。通常の組織学の方法論が通じない組 織。エナメル質です。

1960、70年代は世界的にエナメル質研究が盛んな時期で した。その熱気の中で研究者としての一歩を踏み出し、大 学院では電子顕微鏡で魚類のエナメル質の発生を研究した 最初の例となりました。その後、エナメル質の比較発生とエ ナメル質の結晶配列機構の解明との二頭立ての研究を続け

ました。比較発生は、小さな研究会を継続主催し、興味を もつ若い人たちが比較研究のアイデアを発想することに役 立ったと思います。結晶配列は、北大赴任時に市販が始ま ったパソコンを使ってシミュレーションを行い、エナメル質 形成細胞の三次元形態が、エナメル質の結晶配列を決定す ることを証明しました。これで、顕微鏡下でさまざまに現 れる構造を、一つの概念で説明できるようになりました。

私は、大学院時代の負の経験から、教室員はそれぞれ独 立した研究者であるという立場を取りました。テーマの強 制はせず、最低限の研究経過の確認のみをしました。おか げで研究室の研究は纏まりませんでしたが、さまざまな領 域で優れた研究結果を出してくれました。ただ40年間、私 の研究領域に興味を持って研究を引き継いでくれる人材が 出なかったのは唯一残念なことでした。

研究は、教育の質を上げるデータ収集と考えていたの で、エナメル質の他にも、歯に関連する組織の微細構造の 観察も精力的に続けました。退職前に、これらのデータを まとめ、若い人たちに手伝ってもらい、教科書を作りまし た。長い間改訂されなかった定番教科書に代わって好評を 得ているのは嬉しいことです。

研究に没頭できたのは、赴任後たかだか10年ほどで、そ の後は学務や大学運営に関する業務が増え、まとまった研 究時間がとれなくなっていきました。赴任早々から学生部 委員で寮問題に苦労させられましたし、入試関連の業務は 退職まで続きました。在職最後の4年間は、理事・副学長 をつとめました。おかげで、在職期間中に試験場監督員か ら入試責任者まで全ての入試に関する役職を切れ目なく務 めたという多分珍しい経歴を持つことになりました。事務 職員の皆様には大変お世話になりました。

現在は、現役時代との関連が全くない生活を心がけ、時 計をいじることその他に没頭して、気ままな毎日を過ごし ています。

功績等

脇田 稔氏は、昭和49年4月新潟大学歯学部口腔解剖学 第2教室助手、同年10月同教室講師、昭和52年5月同教室助 教授を経て、昭和56年8月北海道大学歯学部口腔解剖学第2 講座教授に昇任された。以来30年間に亘り、優れた研究業 績をあげるとともに、教育及び口腔解剖学教室づくりに精 力的に取り組み、幾多の人材を育成した。また、本学評議 員や歯学研究科長・歯学部長を務められ、平成19年5月か らは理事・副学長として要職を歴任し、歯学研究科・歯学 部並びに本学の発展に多大なる貢献をされた。

大学運営面においては、本学赴任当初から入学試験業務 に数多く関わっており、入学試験の方法、入学直後の基礎 教育システムを抜本的に改革するなど、本学の入学試験業 務実施に大いに貢献をされた。歯学研究科長・歯学部長在 職中には、学部一貫教育に伴う教育制度の整備充実、大学 院重点化の促進等とともに、国立大学法人化への準備に尽 力された。理事・副学長在職中は本学の教育、学生、ハラ スメント、入試を担当し、特に入学者選抜の改革に取り組 み総合入試の導入に貢献した。

教育面においては、長年にわたり大学院・学部教育に尽 力された。同人の専門分野である口腔解剖学においては、 多くの教科書の監修、編集、分担執筆をなされ、我が国に おける口腔解剖学教育に多大なる貢献をされた。

研究面においては、エナメル質に関する研究を主に行 い、魚類エナメル質の特徴と構造、その発生過程の解明、 哺乳類におけるエナメル芽細胞のトームス突起の三次元形 態とそこから形成されるエナメル小柱の形態並びに内部の 結晶配列との関係を世界で初めてコンピューター解析を用 いて証明する等、エナメル質の組織発生において多大なる 貢献をされた。

学外においても、歯の比較発生の研究学会であるエナメ ル質比較発生懇話会を昭和61年から25年にわたって主催 し、歯の比較発生学分野の研究において国内外をリードし た。また、歯科基礎医学会理事長をはじめ、北海道歯学会 会長や日本解剖学会理事として学会運営に尽力するととも に、日本学術会議研究連絡委員会委員や歯科技工士国家試 験委員を歴任し、歯科医学並びに歯科医療の発展に主導的 な役割を果たされた。

以上のように、同人は本学の内外において教育、学術振 興及び研究の進歩・発展並びに大学の運営に多大な貢献を なし、その功績は高く評価されている。

略歴

生 年 月 日 昭和19年4月20日

昭和49年 4月 新潟大学歯学部助手

> 49年10月 新潟大学歯学部講師

52年 5月 新潟大学歯学部助教授

56年8月 北海道大学歯学部教授

平成 6年 8月 北海道大学評議員

8年 7月」

12年 4月 北海道大学大学院歯学研究科教授

12年 8月 13年 3月 北海道大学評議員

13年 4月 北海道大学大学院歯学研究科長・歯学部長

19年 5月 23年 3月 北海道大学理事・副学長

22年 9月 北海道大学高等教育機能開発総合センター長

19年 5月 23年 3月 北海道大学アドミッションセンター長

22年10月 23年 3月 北海道大学高等教育推進機構長

23年 4月 北海道大学 名誉教授

(歯学院・歯学研究院・歯学部)



佐藤 ひとみ 氏

感 想

このたび、叙勲の栄誉を賜り、 身に余る光栄と存じます。同時 に、この栄誉に恥じることがない よう過ごしてまいる所存でござい

ます。これもひとえにご指導いただきました諸先輩方、と もに学び、ともに奮闘したかつての同僚、変化に対応しよ うと努力された看護師の皆さまのおかげと、心から感謝申 し上げます。

私は、昭和55年4月に北海道大学医学部附属病院に就職 し、平成31年3月に定年退職の後、平成31年4月~令和4年3 月までは病院長補佐として、42年という長きにわたり務め させていただきました。

この長い年月を振り返ると、最初に配属された脳神経外 科病棟が浮かびます。当時はICUがなく、病棟に重症患者 さんが多数おりました。ろくに看護も分からない自分が、 アンビューを押して重症患者を搬送し、「とんでもないと ころに就職してしまった」と後悔したのを覚えています。 それでも無我夢中で過ごすうち、病気や障害を持っている 人や死期が近い人であっても、人が「生きていく」「生活 していく」ということに「看護」は直接手を貸せるという ことに気づき、やりがいを感じるようになりました。

この「看護」の理解が生きたのは、医療情報部での「患 者看護支援システム」という、「看護記録」を電子化した ときでした。「患者看護支援システム」は、放射線科元教 授の宮坂先生、白土先生らと放射線科病棟の看護師たちが 某メーカーと共同開発した「温度板システム」を土台に、 看護記録を加えたものです。「温度板システム」は北海道 大学病院が日本で初めて開発したシステムです。今ではど

のメーカーの電子カルテにもこの機能が標準装備されてお ります。この仕様をまとめるにあたり、病院情報システム 仕様策定チームの皆様に、大変お世話になりました。

看護部長時代の大きな出来事には病床再編がありまし た。病棟担当診療科を再編し、これまでとは違う疾患の患 者さんを看る、あるいはナースステーションを2分割した り、合併したりという大きな変化が起こりました。組織の 決定とは言え、当事者である看護師たちには大変な負担を 強いたと思います。この変化をよく乗り越えてくれまし た。感謝すると同時に、あらためて能力の高さに畏敬の念 を覚えております。

今、私は札幌市立大学で看護管理学の教員をしておりま す。自分は時間を要して理解した「看護の専門性」「看護 の楽しさ・やりがい」「社会人としての自立・こころえ」 「組織で生きる」などを、老婆心ながら雑談として話して おります。雑談は学生たちに好評で、看護の喜びややりが いを理解し、社会に適応してもらいたいと願っています。

最後に、あらためてご指導くださった諸先輩方・同僚・ 後輩や、人が生きるとは、人生とは、を教えてくださった 患者の皆様、すべての皆さまに感謝申し上げるとともに、 北海道大学、北海道大学病院、看護部の皆さまのご発展を 祈念し、御礼の言葉といたします。

功績等

佐藤ひとみ氏は、昭和33年5月25日に北海道旭川市に生 まれ、昭和52年3月北海道立旭川西高等学校を卒業、昭和 55年3月に北海道大学医学部附属看護学校を卒業されまし た。同年4月に北海道大学医学部附属病院に採用され、平 成4年4月に副看護婦長、平成7年4月から看護婦長を歴任 し、平成31年3月に北海道大学病院を定年にて退職するま で看護管理・教育に向けて貢献されました。定年退職後 は、平成31年4月より令和2年3月まで特任准教授として病 院長補佐・企画マネジメント部長を、令和2年4月より令和 4年3月まで非常勤で病院長補佐を務められました。

同氏は昭和55年4月から昭和59年10月まで脳神経外科病 棟、昭和59年11月から昭和63年10月まで第一外科病棟、昭 和63年11月から平成2年3月まで第三内科病棟で勤務されま した。平成4年4月に副看護婦長に昇任し、脳神経外科病棟 に勤務されました。その間、千葉大学看護実践研究指導セ ンターの看護教員養成研修を受講し、日本看護研究学会で 「院内新人看護婦教育の検討」として発表されました。

同氏は、平成7年4月には、優れた管理能力が認められ看 護婦長に昇任し、医療情報部・継続医療部に異動されまし た。ここでは、病院情報システム等の開発と運用に携わり ました。特に患者看護支援システムは、携帯端末を用いて ベッドサイドで体温や脈拍等を直接入力する画期的なシス テムであり、日本で初めて開発・実運用されました。その 後、看護計画から日々の記録に至る看護記録すべての電子 化も実現されました。

平成16年4月に眼科病棟に異動し、同年4月に北海道大学 大学院医学研究科社会医学専攻博士課程に進学し、博士論

文「目標達成型思考の自由記載式看護計画と問題解決型看 護計画の比較--テキストマイニングを用いた分析による患 者の個別性の記述の有無一」で、平成20年3月に博士(医 学) の学位を授与されました。

平成20年4月には、消化器外科 I ・小児外科病棟に異動 され、平成24年に看護部副看護部長に昇任し、業務と人事 を担当されました。

平成28年4月には、看護部長に昇任されました。平成29 年には病床稼働の不均衡や緊急入院時の受け入れ困難を考 慮し、看護部が主体となって病棟の再編を計画し、平成30 年5月に病棟再編を実現されました。

教育分野では、平成23年に臨床指導講師、平成24年に臨 床指導准教授、平成25年に臨床指導教授、平成27年から北 海道大学大学院保健科学研究院で臨床指導教授を平成31年 3月まで務められました。また、社会貢献活動も積極的に 行い、平成12年4月から平成28年11月まで日本医療情報学 会看護部会幹事、平成18年4月から平成26年3月まで日本医 療情報学会医療情報技師出題委員、平成24年6月から平成 28年5月まで北海道看護協会広報委員、平成28年6月から令 和3年5月まで北海道看護協会一般理事を務められました。 これらの社会活動が認められ、令和2年7月には北海道社会 貢献賞を、令和3年6月には日本看護協会長賞を受賞されま

以上のように同人は、42年の永きにわたり看護管理、継 続教育を主として看護の質向上に尽力し、その功績は誠に 顕著であります。

略歴

生 年 月 日 昭和33年5月25日

昭和55年 4月 北海道大学医学部附属病院看護部

平成 4年 4月 北海道大学医学部附属病院看護部副看護婦長

7年 4月 北海道大学医学部附属病院看護部看護婦長

15年10月 北海道大学医学部·歯学部附属病院看護部看護師長

北海道大学病院看護部看護師長 16年 4月

24年 4月 北海道大学病院看護部副看護部長

28年 4月 北海道大学病院看護部長

31年 3月 定年により退職

31年 4月7 -国立大学法人北海道大学特任准教授

令和 2年 3月-

31年 4月 令和 4年 3月」北海道大学病院長補佐

(北海道大学病院)

令和4年度国立研究開発法人日本医療研究開発機構「ワクチン 開発のための世界トップレベル研究開発拠点の形成事業」に採択 ~「ワクチン研究開発拠点」の開始~

本学は、令和4年度国立研究開発法 人日本医療研究開発機構 (AMED) 「ワクチン開発のための世界トップレ ベル研究開発拠点の形成事業 | におい て、東京大学(フラッグシップ拠点)、 大阪大学・千葉大学・長崎大学(シナ ジー拠点)とともに、シナジー拠点と して採択されたことに伴い、10月1日 (土)、創成研究機構にワクチン研究 開発拠点(以下「本拠点」)を設置し ました。

本拠点では、国産ワクチンの開発に 向けて「ワクチンの開発・生産に資す る革新的研究開発の推進」、「産学官・ 臨床現場との連携による実用化、人材 育成に向けた体制構築」、「国内外の 最先端の研究開発動向に関する情報収 集・分析」のミッションの下、ヒトに

感染症を引き起こす可能性のある病原 体のライブラリーを予め整備し、ワク チン開発に資する基礎研究の推進を通 じて得られた成果を導出し、社会に実 装する「先回り戦略」を実施します。

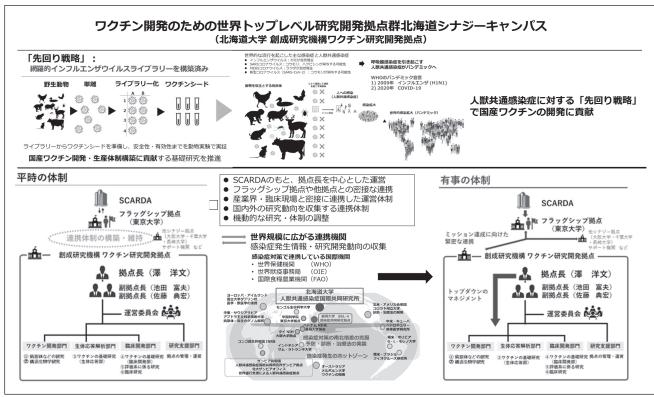
本拠点は、AMEDに設置された先進 的研究開発戦略センター(SCARDA) のマネジメントに沿って、拠点長であ る人獣共通感染症国際共同研究所副所 長の澤 洋文教授を中心に、産業界及 び臨床現場とダイレクトに連携した運 営体制を構築するとともに、国内外の 研究動向や研究進捗に応じて機動的に 研究・体制を調整して成果を挙げるこ とを目指します。

また、本拠点内にワクチン開発部 門、生体応答解析部門、臨床開発部門 を設置し、それぞれミッションをもっ

て研究開発に取り組みます。

これらの活動により得られる成果を 基盤として、臨床現場と基礎研究の密 接な連携体制を構築するほか、診断~ ワクチン開発~生体応答までを網羅的 に対象とする技術を開発する基盤的知 見の集積と実装を行うとともに、病原 体に紐づくワクチンシードの情報を先 回りで収集・活用できる基盤を整備し ます。さらに、トップレベル研究開発 拠点群の若手研究者と外国籍研究者の 連携による国際感染症対策ネットワー クを基盤とする世界レベル感染症対策 プラットフォームを構築します。

(研究推進部研究支援課ワクチン研究 開発拠点事務室)



ワクチン研究開発拠点概要図

北海道大学職員採用試験内定者懇談会を開催

10月21日(金)、令和4年度国立大学 法人等職員統一採用試験合格者のう ち、本学事務系職員採用内定者を対象 として、内定者懇談会を開催しました。

本学職員となる上でのイメージづく りや、内定者同士の交流、採用前の不 安の解消などを目的として実施し、行 松泰弘理事との面談をはじめ、キャン

パスツアーとして、実際に事務系職員 が勤務している事務室や関連施設など の見学を行いました。

懇談会の最後には、同日開催の「初 任事務職員フォローアップ研修」に加 わり、内定者と1年目の先輩職員同士 でも交流が行われました。

内定者からは「理事から職員として

期待することをお伝え頂き、内定者同 士で顔合わせも出来たので、不安の解 消につながりよかった。」など、本学 職員として勤務することへの自覚を新 たにするとともに、内定者同士の親睦 を深める機会となりました。

(総務企画部人事課)



行松理事との面談の様子



(北方生物圏フィールド科学センター)



初任職員との交流

外国人留学生用宿舎として 北大インターナショナルハウス北14条が新たにオープン

9月20日(火)、北区北14条西1丁目 2-5三晃ビル2階に、本学の外国人留学 生用宿舎として、北大インターナショ ナルハウス北14条が新たにオープンし ました。外国人留学生が集う学生交流 ステーションまで徒歩約15分と、非常 に便利な立地にあります。

この宿舎は、年々増加する本学の外

国人留学生のために新たに借り上げた もので、単身用の全22室を有し、借り 上げにあたり新たにリフォームされま

各個室にはヒーター、冷蔵庫、ベッ ド、机、椅子、Wi-Fi、冷房用エアコ ン等が、また、共用スペースには対面 キッチン、ダイニングテーブル、各種

家電、シャワー、トイレ等がそれぞれ 完備されており、入居者が快適に生活 でき、他の入居者との交流が出来るス ペースが設置されています。留学生た ちは宿舎内の綺麗で新たな各種設備に 驚いていました。

(学務部学生支援課)



宿舎内共用部



宿舎内個室

新入留学生オリエンテーションを実施

9月29日 (木)、本年10月に入学する 外国人留学生を対象として、新入留学 生オリエンテーションを開催しまし た。今回は会場の収容人数に対して入 場者数を2分の1以下に制限した上で、 会場内には消毒液を用意し、会話を控 えるよう要請するなど、十分な感染対 策を行い、時間を短縮して3年ぶりに 対面で開催しました。

このオリエンテーションは留学生が 一日も早く北海道大学での学生生活に 慣れ、戸惑いや不安を解消し、新しい 環境へ適応してもらうことを目的とし ています。オリエンテーションは英語

セッション、日本語セッションの2部 構成で進められ、63の国と地域から新 しく渡日した合計255名の新入留学生 が参加しました。

オリエンテーションでは、ラフェ イ・ミシエル・ケイ総長補佐の挨拶に 続き、留学生相談室の石井治恵カウン セラーから日本の学生生活に適応する ためのヒントについての説明がありま した。北海道警察から日本の交通ルー ルやサイバーセキュリティについての 説明がなされたほか、新渡戸カレッ ジ、情報セキュリティ、北図書館及び 保健センターの紹介に加え、サポート

デスクのスタッフによる留学生に対す る様々なサポートや茶話会、ランゲー ジコーナーの紹介があり、参加者は熱 心に聞き入っていました。

オリエンテーション終了後は、サポ ートデスクのスタッフが希望者に対 し、日本語・英語・中国語の3言語で キャンパスツアーを実施しました。爽 やかな秋空のもと、留学生たちは構内 の施設についての説明を受けながら、 これから過ごすキャンパスを散策しま した。

(学務部学生支援課)



63の国と地域から新しく渡日した留学生 255人が一堂に会したクラーク会館講堂の様子



新入留学生に歓迎のあいさつをする ラフェイ総長補佐



キャンパスツアーで留学生サポートデスク スタッフから構内の説明を受ける留学生たち

総長と高等学校等との懇談会をオンラインで開催

10月13日(木)、寳金清博総長と高 等学校等の学校長との懇談会をオンラ インにて開催しました。本懇談会は、 高等学校等の先生方と総長とが直接意 見交換をする機会がこれまでなかった ことから、寳金総長の発案により昨年 12月に初めて実施されました。

第2回目となる今回は、寳金総長、 山口淳二理事・副学長及び富岡 智総 長補佐のほか、本学へ進学者を多く送 り出している北海道内の高等学校7校 (公立5校、私立2校)の学校長等がオ ンラインで出席しました。

最初に、寳金総長から挨拶が述べら れ、次いで山口理事・副学長から、本 学の理念や特色ある教育研究活動につ いて説明がありました。

続いて意見交換に移り、各学校の先 生方からは、学習指導要領改訂に伴い 設けられた「総合的な探究の時間」で の取組内容、SDGsやカーボンニュー トラルなど環境に関わる事柄の教育現 場での取り上げ方等について紹介があ りました。さらに、フロンティア入試 における今後の展開や、入学後に成長 する学生の特徴、文理融合型学部の可

能性等に関して質問や意見が寄せら れ、寳金総長、山口理事・副学長及び 富岡総長補佐から今後目指していく方 向性について説明がありました。

1時間半ほどの懇談でしたが、北海 道大学で学びたいという強い意欲をも つ生徒をより多く受け入れ、優れた人 材を社会に送り出すため、高等学校等 との連携をいっそう深めることの重要 性を改めて認識する機会となりました。

(アドミッションセンター・学務部入試課)



意見交換をする寳金総長と山口理事・副学長



オンラインでの懇談の様子

高大連携による「Hokkaido Study Abroad Program」を開催

北海道教育委員会及び本学主催の高 大連携による「Hokkaido Study Abroad Program」を10月12日 (水) ~14日 (金)の3日間開催しました。

本事業は、国際交流に興味・関心を 持ち、大学等に進学し学術研究に意欲 的に取り組もうとする道内の高等学校 の生徒に対して、留学生との相互交流 や講義等の受講の機会を創出すること により、異文化理解の促進と進学意欲 の向上を図り、将来におけるグローバ ル人材を育成することを目的としてい ます。今年度は、高校生の学びの機会 を確保することを目的とし、感染症拡 大防止策を講じた上で、対面形式で開 催いたしました。

本プログラムは、「留学生派遣プロ グラム」と「高校生受入プログラム」 の2部構成となっており、9月には本学 の留学生28名を道内の高等学校23校に 派遣(1校はオンライン形式)し、授 業や部活動への参加を通じた異文化交 流を行いました。そしてこの度、道内 の高等学校18校から高校生24名を受け 入れ、以下のプログラムを実施しまし

- ■留学生とのキャンパスツアー
- ■留学生によるプレゼンテーション・ 交流
- ■日本人学生による留学体験談プレゼ ンテーション

- ■道内高等学校教諭によるワークショ ップ
- ■本学教員による大学の講義体験

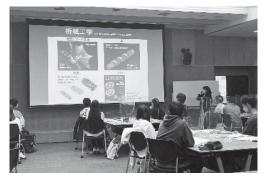
未だ新型コロナウイルス感染症拡大 の影響で行動が制限される中、同じ志 を持った生徒が各地から集まり学び合 う良い機会となりました。

また、本学の学生からも、本事業 は、異文化理解の促進において有意義 であったとの声が寄せられ、双方にと って良い経験となりました。

(学務部入試課)



本学日本人学生による留学体験談プレゼンテーション



本学教員(繁富(栗林)香織 新渡戸カレッジ 特任准教授) による大学の講義体験



クリアパネルで飛沫感染防止策を講じた上での、 グループワークショップ

2022年度夏季国際インターンシップ全学成果報告会を開催

高等教育推進機構では、10月29日 (土) に、2022年8月~9月に実施した 国際インターンシップの成果報告会を 開催しました。

「国際インターンシップ」とは、グ ローバルに事業を展開する企業・機関 等の海外拠点にて、就業体験型として 研修を行う実践的キャリア教育プログ ラムです。研修を通し学生が、国際性 とリーダーシップ力を醸成するととも に、グローバルな視点で自らのキャリ アや今後の進路について考えることを 目的としています。本プログラムは、 2016年度に3ヶ国・地域、3拠点、4名 を派遣することで試行的に開始され、 それ以降、多くの受入企業・機関のご

支援の下、年々プログラムを拡充して きました。2019年度には14ヶ国・地 域、48拠点にて実施し、73名を派遣し ています。

2020年度・2021年度は新型コロナウ イルス感染症拡大の影響により、海外 派遣を伴うプログラムの実施は実現し ませんでした。しかしながら、2020年 度は30名の学生が7ヶ国・地域にまた がる11企業・機関にて、2021年度は68 名の学生が、17ヶ国・地域にまたがる 23企業・機関にて、オンライン研修に 参加することができました。

本報告会では、2022年度夏季に14ヶ 国・地域の21企業・機関のご協力を得 てインターンシップに参加した49名の

学生が、それぞれ研修で得た学びにつ いて報告しました。支援企業のご担当 者や本学学生・教職員など、学内外や 研修先海外拠点から多くの方々に対面 もしくはオンラインで参加頂きまし た。学生の報告終了後には、参加企業 の方々から本報告会へのご講評及び学 生への励ましのお言葉がありました。

高等教育推進機構では、コロナ禍の 環境においても、グローバルな視野を 持ち、変化の激しい社会の多様性に対 応できる学生を育成するため、今後も 国際インターンシップを充実させてま いります。

(学務部国際交流課)



開会挨拶を行う山口淳二理事・副学長



報告会終了後の集合写真

九州大学とキャンパス計画マネジメント交流会議を開催

サステイナビリティ推進機構及び施 設・環境計画室は、9月27日(火)に 「第6回北大九大キャンパス計画マネ ジメント交流会議」をハイブリッド形 式で開催しました。

本会議は、平成28年度より九州大学 キャンパス計画室と合同で開催してい るもので、第6回となる今回のテーマ は「カーボンニュートラル・キャンパ スの実現を目指して」です。会場に は、本学及び九州大学の教職員計21名 が参加し、オンライン上では両大学か ら20名ほどの参加者による開催となり ました。

会議は、最初に菅原修孝理事(サス テイナビリティ推進機構サステイナブ ルキャンパスマネジメント本部長)及 び九州大学の福田 晋理事・副学長か

ら挨拶があり、続いて事例発表及び意 見交換が行われました。

事例発表

九州大学

- 九州大学伊都キャンパス保全緑地に おける取組(宮沢良行特任助教)
- ●福岡市におけるカーボンニュートラ ルの取組(木下大地学術推進専門員)
- ラル・キャンパス実現に向けた取組 (清水利勝施設部施設管理課長)

北海道大学

• 北海道大学におけるエネルギー使用 状況とカーボンニュートラルへの取 組(加藤 悟教授、北岡真吾特任准 教授、成田芳道施設部環境配慮促進 課長)

その後の意見交換では、省エネルギ -活動推進に関する課題や保全緑地の 活用に関する課題、カーボンニュート ラルを全学で進めるにあたっての留意 点等について、活発に意見が交わされ ました。閉会に当たっては、九州大学 キャンパス計画室の坂井 猛教授及び 本学工学研究院の小篠隆生准教授から ご挨拶をいただきました。

本会議は、本学と九州大学で交互に 開催しており、第7回となる次回は、 九州大学において来年度に開催する予 定です。

(施設部施設企画課)



菅原理事による挨拶



加藤教授の事例発表



出席者の記念撮影

サブサハラ・アフリカ地域向けに「オンライン日本留学フェア」 を開催

アフリカルサカオフィスでは、9月 及び10月にサブサハラ・アフリカ地域 を対象とした「オンライン日本留学フ ェアーを開催しました。本フェアは、 同地域の優秀な学生の日本留学誘致を 目的に、本学が文部科学省から受託し ている「日本留学海外拠点連携推進事 業 (サブサハラ・アフリカ)」の一環 として、在ザンビア日本国大使館、 JICAザンビア事務所、JETROナイロ ビ事務所、ISPSナイロビ研究連絡セ ンター、国際交流基金、ケニア日本語 教師会、ザンビア大学日本語講座の協 力を得て実施しました。

日本留学の全般的な情報提供を行う 説明会と出展大学によるグループ相談 会で構成し、「学部留学」と「大学院 留学」に分け2回開催しました。説明 会では、サブサハラ・アフリカ地域出 身で本学生命科学院及び保健科学院の

在学生や理学院博士課程を修了後に日 本で就職した元留学生が、自らの体験 をもとに日本留学を奨励しました。ま た、グループ相談会には本学の Integrated Science Program、現代日 本学プログラム課程、獣医学院、環境 科学院、生命科学院を含む33大学68プ ログラムが出展しました。

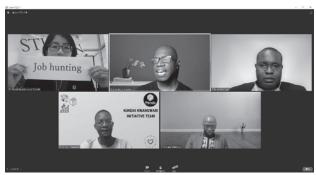
事前広報では、現地のテレビ、新 聞、ラジオ等のマスメディア及び本事 業のSNSやメーリングリストの活用の ほか、後援機関や出展大学、対象地域 の在外公館や大学、高校の協力を得る ことができました。その結果、同地域 49か国中43か国から参加者登録があ り、684人が参加(学部留学希望者242 人、大学院留学希望者442人)、特にザ ンビア (162人) やケニア (118人) か ら、より多くの参加がありました。

今回のフェアの特徴として、説明会

において日本留学後のキャリアパスに 焦点を置き、特に修了後の進路や日本 の就活事情への質問に対して、対象地 域出身の留学生や修了生が回答する懇 談形式で進め、参加者の声が届きやす いよう工夫しました。また、フェア実 施中に問い合わせ用のサポートデスク を設置し、説明会後に参加者がそれぞ れの専攻や専門性に合った各大学のグ ループ相談会に円滑に参加できるよう に、留学コーディネーターが丁寧かつ スピード感のある支援を提供しまし

今後も、現地の日本留学希望者に寄 り添い、本学及び日本の大学への出 願・入学に繋げるプロセス支援の強化 を通して、優秀な留学生の獲得に努め ていきます。

(国際部国際連携課)



日本の就活事情の質問に回答する様子



約30名が参加した獣医学院のグループ相談会の様子

篤理事・副学長が第4回日本ウズベキスタン学長会議に出席 構田

9月28日 (水)、つくば国際会議場に おいて、第4回日本ウズベキスタン学 長会議が開催され、横田 篤理事・副 学長が出席しました。本会議は、2011 年に名古屋で第1回会議が開催されて 以来、不定期に開催されているもの で、第4回目となる今回、本学は初め て出席しました。2022年は、日本とウ ズベキスタンの外交関係樹立から30年 を迎える年であることから、本会議は これを記念して開催された「日本・ウ ズベキスタン学術・文化交流フォーラ ム | の一環として実施され、日本側22 大学、ウズベキスタン側15大学のほ か、関係機関からあわせて約70名が参 加しました。

筑波大学の永田恭介学長及びウズベ キスタン議会副議長で世界経済外交

大学のSodiq SAFOEV学長からの開 会挨拶に続き、各大学紹介が行われ ました。本学からは、ウズベキスタ ンとの交流状況について説明したほ か、駐日ウズベキスタン共和国大使館 Mukhsinkhuia ABDURAKHMONOV 特命全権大使が本学経済学研究科(当 時)博士課程出身であり、高等教育分 野における日本とウズベキスタンの連 携強化においても活躍されている旨を 紹介しました。

その後、タシケント工科大学の Sadritdin TURABDJANOV学長から、 日本の協力により同大学内に設立され た「ウズベキスタン・日本青年技術革 新センター」の発展状況について、ま た、名古屋大学の杉山 直総長から、 同大学が長年に渡り実施してきた法整

備支援や「アジアサテライトキャンパ ス」等の取組について、それぞれ基調 講演が行われました。

引き続き行われた事例紹介セッショ ンでは、「ポストコロナにおける日本と ウズベキスタンの大学間対話-社会の課 題と大学の使命-」をテーマとして、タ シケント国立東洋学大学のGulchekhra RIKHSIEVA学長、名古屋経済大学の 佐分晴夫学長、東洋大学の矢口悦子学 長、ウズベキスタン・日本青年技術革 新センターのNargiza AMIROVAセン ター長が発表を行い、日本とウズベキ スタンの大学間交流促進に向けての展 望と課題等について意見交換が行われ ました。

(国際部国際連携課)



集合写真

BioJapan 2022に「北海道プライムバイオコミュニティ」が 初出展

10月12日(水)から14日(金)まで パシフィコ横浜(神奈川県横浜市)で 開催された「BioJapan 2022」に、北 海道プライムバイオコミュニティが初 出展しました。主催は、BioJapan組織 委員会及び株式会社JTBコミュニケー ションデザインです。

北海道プライムバイオコミュニティ とは、本学、北海道庁、ノーステック 財団をネットワーク機関とした、道内 国公私立大学、自治体、企業等により 構成されるコミュニティのことで、 2021年6月、地域に応じた特色あるバ イオ分野の取組を展開する「地域バイ オコミュニティ」として内閣府から認 定されました。

BioJapanは1986年より始まった、世 界で最も歴史のあるバイオテクノロジ

ー展であり、今年は国内外から3日間 で合計15,813名が来場しました。

出展ブースでは、パネルや映像など により、北海道プライムバイオコミュ ニティが2050年のビジョンとして掲げ る「誰もが農林水産業に従事したくな る憧れの北海道 | の実現に向けた取組 を紹介しました。

紹介した取組

- 1. 北海道プライムバイオコミュニ ティの概要と構成機関
- 2. 北海道から動き出す、ロボット
- 3. 北海道ワインプラットフォーム
- 4. ロバスト農林水産工学国際連携 研究教育拠点
- 5. 北海道の食品ロス削減対策

- 6. 水産業とまちづくり/未来の姿
- 7. スマート林業の取組

このほか、構成機関である株式会社 竹中工務店北海道支店の森林グランド サイクルの取組や、NPO法人北海道 バイオ産業振興協会の紹介を行いまし

また、BioJapan 2022には、北海道 プライムバイオコミュニティ以外の地 域バイオコミュニティから、福岡バイ オコミュニティと長岡バイオコミュニ ティも出展しており、それぞれの取組 について意見交換を行いました。

(社会共創部社会連携課)





出展ブース



対応の様子



展示の様子

北大フェアin JALを開催

今年6月に締結した本学と日本航空 株式会社(以下「JAL」)との連携協 定の一環として、10月24日(月)及び 25日 (火) にJAL施設内で「北大フェ ア in JAL」を開催しました。

このフェアは、本学インフォメーシ ョンセンターのショップ・カフェを運 営する(株)ベリッシモの協力を得 て、本学認定商品の販売と本学をPR

するブースを設け、JAL社員向けに、 協定内容や連携の取組み、本学の紹介 を行うことを目的として開催したもの です。

25日 (火) には寳金清博総長と山口 淳二理事・副学長、井上修平参与が会 場の羽田オペレーションセンターを視 察し、本学卒業生のJAL若手社員らと 懇談する場面も見受けられました。両

日の来場者はあわせて500名を超え、 北大完熟リンゴゼリー、おかき、じゃ がいも、りんご及びおしょろ丸カレー 等の商品が一部完売となるなど、食品 を中心に多数の認定商品が好評を博 し、本学への興味や関心、理解を深め ていただく良い機会となりました。

(社会共創部社会連携課、広報課)



24日の会場の様子(野村不動産天王洲ビル)



25日の会場の様子(羽田オペレーションセンター)



寳金総長と山口理事・副学長の視察



寳金総長とJAL社員との懇談

令和4年度第6回 定例記者会見を開催

10月20日 (木)、本学の特色ある教 育研究活動や運営状況等を社会に向け てわかりやすく発信することを目的と した「定例記者会見」を開催しまし た。吉見 宏理事・副学長(広報・社

院の山田 孝教授(広域複合災害研究 センター長) 及び広域複合災害研究セ ンターの岡田成幸客員教授が発表し、 北海道教育庁記者クラブ加盟社等から

会連携室長)の進行のもと、農学研究 8名の参加がありました。発表内容は 以下の通りです。

(社会共創部広報課)

発表事項 (発表者)

- ・海溝型地震の被害想定と減災~北海道で巨大地震が起こったら~ (農学研究院 教授/広域複合災害研究センター長 山田 孝、 名誉教授/広域複合災害研究センター 客員教授 岡田成幸)
 - ※発表資料掲載URL

https://www.hokudai.ac.jp/introduction/gov/office/pr/press-conference/R4.html



定例記者会見の様子



記者からの質問に答える岡田客員教授



発表を行う山田センター長



司会を務めた吉見理事・副学長

総長記者懇談会を開催

11月7日(月)、インフォメーション センターエルムの森内にあるカフェde ごはんにおいて、総長と地元記者との 交流を深めることを目的とした「総長 記者懇談会」を開催しました。本学か ら寳金清博総長、吉見 宏理事・副学 長 (広報・社会連携室長)、黒岩麻里 総長補佐、菊池洋美広報課長が出席

ら8名の参加がありました。

寳金総長から、これまでも各ステー クホルダーとは懇談をしてきたが、記 者はその代表者であると挨拶があり、 賑やかに懇談が始まりました。

席上では、大学は光熱費のかかる場 所であるので、光熱費高騰の今こそゼ

し、北海道教育庁記者クラブ加盟社か ロカーボンに真摯に取り組みたい等の 発言がありました。

> また、参加した記者からは、北大は 開かれた大学という印象をもっている 等の発言があり、盛会のうちに懇談が 終了しました。

> > (社会共創部広報課)



総長記者懇談会の様子

「国民との科学・技術対話」支援事業 アカデミックファンタジスタ 札幌開成SSH・北大CoSMOSとの連携授業を実施

10月11日 (火)、市立札幌開成中等教育学校のSSH (スーパーサイエンスハイスクール) 事業、本学の技術支援・設備共用コアステーション (CoSMOS)

との連携で「課題研究スタートアップ セミナー2022」が開催され、アカデミ ックファンタジスタから4名、CoSMOS から3名の計7名が講義しました。

アカデミックファンタジスタは、昨年度からこの事業の講師派遣に協力しています。

日 時:10月11日(火)13:10-14:50

(1時間程度の講義と、グループ研究に取り組む生徒達へのアドバイスタイム)

会 場:市立札幌開成中等教育学校 参加生徒:3-4年生 計320名程度

健康に暮らすための室内環境とは 保健科学研究院 教授 池田敦子

多くの人にとって、1日のうちで最も長い時間を過ごし、身近な環境である自宅の室内。池田教授は、札幌市を中心に全国の自宅訪問等によって調査した結果をもとに、自宅環境と居住者

の健康との関係について解説しました。さらに、換気や掃除、生活習慣の 改善など、アレルギーやシックハウス 症候群の予防のために、私たちができ ることについて紹介しました。



住宅環境の重要性について解説する池田教授

環境と子どもの発達―20年間にわたる親子の長期追跡調査より― 環境健康科学研究教育センター 特任講師 山﨑圭子

心理学が専門の山崎特任講師は、 「環境と子どもの健康に関する研究 (北海道スタディ)」で、調査・研究 を続けています。北海道スタディは、 胎児期から赤ちゃんが成人するまで の、環境と健康の関係性を明らかにす

ることを目的としています。講義では、胎児期のダイオキシンへのばく露や、身のまわりの無線環境と、子どもの認知能力や神経発達との関係など、現在進行中の研究について紹介しました。



コーホート研究について解説する山﨑特任講師

越境大気汚染を通じて地球環境を考える! 北極域研究センター 准教授 安成哲平

安成准教授は森林火災とそれにより 発生する大気汚染(エアロゾル、PM₂₅ など)の気候・環境的発生要因や動態 変動、寒冷地におけるPM_{2.5}計測手法 について研究を続けています。講義で は、NASAで勤務することになったき っかけや経験を交えながら、自身の研 究グループで開発した寒冷地仕様の PM_{25} 測定装置を実際にその場で測定して生徒たちへ紹介し、森林火災による越境大気汚染が札幌へ与える影響など、大気汚染データの理解と知識を深める重要性を生徒たちへ伝えました。



大気エアロゾルについて説明する安成准教授

折紙工学の最前線ー医療への応用ー 高等教育推進機構 特任准教授 繁富(栗林)香織

繁富 (栗林) 特任准教授は、細胞を 折るCell Origamiの研究を進めていま す。講義では、自身の留学経験や実際 の生活を紹介し、そこで出会った人々 との交流や研究について紹介しまし た。また、平面でしか培養されない細 胞を折りたたみ、立体の細胞にするこ とで、創薬開発、再生医療に活かせる と生徒たちへ解説し、社会に貢献でき る新しい技術を札幌から発表したいと 話しました。



自身の留学経験とセル細胞について説明する 繁富(栗林)特任准教授

災害に備えて、情報を活かそう 農学研究院/CoSMOS副ステーション長 井上 京 教授(CoSMOS)

農村地域の土地と水の管理に関する 研究を行っている井上教授は、大学で は水文学の講義を担当しています。雨 の話題からはじまり、日々の気象情報

に込められた意図を説明しながら、災 害への備えと様々な情報活用の重要さ について講義を行いました。



気象情報に込められた意図を説明する井上教授

鉱山工学×情報工学=スマートマイニング-VR技術を活用した教育研究支援 工学研究院 大塚尚広 技術専門職員 (CoSMOS)

現在、工学研究院環境循環システム 部門の川村洋平教授のもとでVRを使 った教育研究支援をおこなっている大 塚技術専門職員。鉱山工学に情報工学

をあわせたスマートマイニングの研究 紹介とVR技術活用について、ヘッド マウントディスプレイによるVR体験 を交えながら講義を行いました。



VRをつかった教育研究支援について紹介する 大塚技術専門職員

放射線、放射能とみなさんの生活 アイソトープ総合センター 阿保憲史 技術専門職員 (CoSMOS)

アイソトープ総合センターで放射線 管理や取り扱い教育活動を行う阿保技 術専門職員。放射線・放射能の本質に ついて語り、正しく怖がることを説

き、放射線・放射能を用いた研究紹介 とともに、今後の研究の進め方や考え 方について紹介しました。



放射線・放射能について解説する阿保技術専門職員

アカデミックファンタジスタとは?

北海道大学の研究者が知の最前線を 出張講義や現場体験を通して高校生な どに伝える事業、「アカデミックファ ンタジスタ (Academic Fantasista)」。 内閣府が推進する「国民との科学・技 術対話」の一環として、北海道新聞社 の協力のもと2012年から継続的に実施 しています。今年度はコロナ対策を十 分に行って、札幌近郊の高校等を対象 に22名の教員が講義を実施しています。

北大の研究を発信するウェブマガジ ン「リサーチタイムズ」や、Facebook でも講義レポート等を随時更新中で す。こちらもぜひご覧ください。

・リサーチタイムズ

https://www.hokudai.ac.jp/researchtimes/ academic-fantasista/

· Facebook

@Hokkaido.univ.taiwa

(社会共創部広報課)



リサーチタイムズ



フェイスブック

北大フロンティア基金

北大フロンティア基金は、本学の創基130年を機に、教育研究の一層の充実を図り、これまで以上に自主性・自立性を発 揮して大学としての使命を果たすため、平成18年10月に創設しました。

奨学金制度の充実や留学生への支援などの学生支援を中心に、研究支援、学部等支援など様々な事業を行っており、期限 を付さない、息の長い募金活動をすることとしています。

皆様には基金の趣旨にご賛同いただき、ご協力をお願いします。

北大フロンティア基金情報

基金累計額(9月30日現在)

35,018件 6,037,452,020円

9月のご寄附状況

法人等20社、個人190名の方々から29,685,092円のご寄附を賜りました。

そのご厚志に対しまして感謝を申し上げますとともに、同意をいただいている方々のご芳名、銘板の掲示について掲載さ せていただきます。(五十音別・敬称略)

寄附者ご芳名(法人等)

阿部建設株式会社、栄研化学株式会社、株式会社エース、株式会社SMC、海外FXバンク、工学部資源開発工学科第57期、

株式会社コノラボ、有限会社札幌庭園工業、有限会社昭和畜産、株式会社タンタカ、日本防水総業株式会社、

医療法人社団広田内科クリニック、藤建設工業株式会社、公益財団法人 北海道結核予防会、北海道放送株式会社、株式会社ランドブレイン

寄附者ご芳名(個 人)

合川 正幸	青井 良平	青木 俊介	青木 真哉	阿蘇 興一	阿部島滋樹	阿部 雅史	荒瀬美由紀
安齋 豪格	安東 悟央	李 宇新	石井 哲夫	石垣 隆弘	石川 慶大	伊藤 和行	伊藤 智恵
伊藤 雄三	井上 弘子	猪股 路子	井原 博	今井 必生	入澤 秀次	上田 昭平	牛島 康明
梅本 由佳	縁記 和也	遠藤 公憲	遠藤 努	及川 道夫	大川 洋平	大久保哲之	大島 健輔
大貫 浩幸	大原 正範	岡村 圭祐	沖崎 遼	奥田 英信	小栗 秀俊	小田 洋明	小田原一史
越智さと子	小原 大和	加藤 昌治	金川 眞行	川倉 健治	川﨑 了	河本 充司	川原田 陽
衣川 暢子	木村 信彦	木村 祐介	木山 邦樹	清塚 雅彦	久保 周吾	胡桃澤清文	纐纈 善孝
上月 浩	小林 賢人	小林 利輝	西城 一翼	齊藤 晋	齋藤 久	斎藤 秀人	坂上 悟
坂本 大介	佐々木 悠	三升畑元基	重井 真琴	繁澤 藤子	志済 聡子	志田 裕子	白石由美子
菅原 新也	杉江 和男	鈴木 貴之	鈴木 忠樹	瀬名波栄潤	芹沢多紀子	宗 代次	十河 哲也
高瀬登志彦	高津 桃子	高野 力	髙橋 英明	高橋順一郎	髙橋 敏雄	高橋 均	高室 暁
滝澤 哲也	武田 新	田中 利男	田宮 直彦	田村 幸保	土家 琢磨	恒川 昌美	寺澤 睦
徳佐 泰孝	徳永 正晴	豊田 威信	内藤 祐貴	長島 諒太	中野 光弥	西田 実弘	西村 修
橋爪 幸正	花田 秀一	馬場 登	早川 諒	林 理人	平口 悦郎	福士 幸治	福永 悟郎
藤井 陽介	藤澤 裕子	藤沼 光雄	星川 和章	前田 博	松居 喜郎	松原 謙一	水野 史隆
三津山峻平	宮瀬 正人	宮田 信幸	室津 久子	村瀬徳啓充	森 俊之	八木 優樹	矢嶋 剛
柳原 保邦	山口 圭造	山下 昌樹	山田 陽	山田 澤明	横田 浩	横山 考	吉田 広志
吉村 侑太	米田 穣	若狭 哲	渡辺明日香				

銘板の掲示 20万円以上のご寄附で新規に銘板を掲示される方

(個 人)

青木 真哉、安齋 豪格、李 宇新、木山 邦樹、佐々木 悠、高室 暁、田宮 直彦、恒川 昌美、徳佐 泰孝、 徳永 正晴、西村 修、松居 喜郎、村上 泰一、柳原 保邦、山下 昌樹

(法 人)

北海道放送株式会社

〈感謝状の贈呈〉



山口 利昭 様(令和4年10月4日)



土屋 努 様 (令和4年10月20日)



木山 邦樹 様 (令和4年10月26日)

ご寄附のお申し込み方法

北大フロンティア基金ホームページの「教職員の方によるご寄附について」にアクセスしてください。 https://www.hokudai.ac.jp/fund/howto-staff.html

①給与からの引き落とし

ホームページから「北大フロンティア基金申込書 (兼・給与口座からの引落依頼書)」をダウンロードし、ご記入の上、 卒業生・基金室基金事務担当に提出してください。

②郵便局または銀行への振り込み

卒業生・基金室基金事務担当にご連絡ください。払込取扱票をお送りします。

③現金でのご寄附

寄附申込書に現金を添えて、卒業生・基金室基金事務担当にご持参ください。 申込書は、ホームページから「北大フロンティア基金申込書(教職員現金用)」をダウンロードしてご記入いただくか、 卒業生・基金室基金事務担当にもご用意していますので、お越しいただいてからご記入いただくことも可能です。

④クレジットカード決済・コンビニ決済でのご寄附

北大フロンティア基金ホームページ

(https://www.hokudai.ac.jp/cgi-bin/fund/bin/xRegist.cgi) の寄附申し込みフォームから申込をお願いします。

北大フロンティア基金に関する問い合わせ 卒業生・基金室基金事務担当(事務局・学内電話 2017)

(社会共創部広報課)

■部局ニュース

文学研究院FD「なぜ大学でジェンダー平等が必要なのか」を開催

文学研究院では、5月に開催したFD に引き続き、第2回FD研修を10月14日 (金) にハイブリッド形式で開催しま した。講師には、千葉大学大学院専門 法務研究科 (法科大学院) 教授の後藤 弘子先生をお迎えし、「なぜ大学でジ ェンダー平等が必要なのか」と題し て、質疑応答を含み約1時間にわたり 実施しました。

内容は、大学におけるジェンダー平

等を推進することをテーマとし、①ジ ェンダー秩序と差別と暴力、②大学に おけるジェンダー平等の困難、③大学 におけるジェンダー差別と性暴力、④ 大学におけるジェンダー差別をなくす ために、の4節で行われ、刑事法の専 門家という視点から、具体的事例を挙 げての説明がありました。

講義の後の質疑応答の時間では、積 極的な意見交換・議論がなされ、ジェ

ンダー平等の推進に係る参加者からの 提案もあり、結果、予定の時間を超過 しての熱を帯びた内容となりました。

今回のFDは、研究院内の教職員70 名が対面またはZoomで参加し、大変 有意義なFDとなりました。

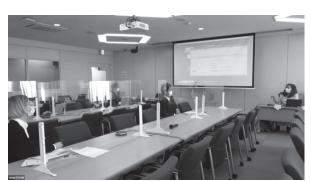
(文学研究院)



講師の千葉大学後藤教授



研修は対面及びZoomにて実施



質疑応答の様子

経済学部が特別講演会「みんな参加型の循環型社会」を開催

経済学部は、10月6日(木)、株式会 社JEPLANの取締役執行役員会長であ る岩元美智彦氏を講師にお招きして、 「みんな参加型の循環型社会」と題し て特別講演会を開催しました。本講演 会は、学生や教職員はもとより、一般 市民にもオンラインで公開し、道外か らの参加者も含めて218名という多く の方に聴講いただきました。

同講演会では、岩元取締役執行役員 会長から、同社の「ケミカルリサイク ル」技術を中心に、これまでの軌跡と 将来の方向性について、豊富な画像や 動画を用いながら軽妙な語り口で熱く 語っていただきました。

ケミカルリサイクルとは、一般的な リサイクル手法である「サーマルリサ イクル」や「マテリアルリサイクル」 とは異なり、有機物であるポリエステ ル古着や使用済みペットボトルを解重 合し、そこから原油由来の原料と同等 の品質のポリエステルやPETを作り出 す技術です。これによって、1着の古着 から1着の新品の服を、また、1本の使 用済みペットボトルから1本の新品のペ ットボトルを作り出すことができます。

参加した学生たちも、「とても面白 かった」「日本にこんなに凄い企業が あるとは知らなかった」「出来ればイ ンターンシップに参加したい」など、 大いに知的好奇心を刺激されたようで す。講演後にも次々と質問が出され、 盛況のうちに講演会を閉じることがで きました。

経済学研究院・経済学部では、今後 も折に触れて、こうした特別講演会を 開催していく予定です。

(経済学院・経済学研究院・経済学部)



会場の様子



講演する岩元氏

経済学研究院が延世大学校商経大学と共同セミナーを開催

経済学研究院は、10月7日(金)、延 世大学校商経大学(韓国)と第21回共 同セミナーを開催しました。延世大学 校と本研究院・学院は、平成4年以 来、30年間にわたり共同セミナーを日 韓交互に開催しており、学生交流にと どまらず、集中講義講師や招聘特任教 員等の教員交流の基点にもしてきまし

た。平成22年には部局間交流協定から 大学間交流協定に昇格させる際の責任 部局にもなり、令和元年からは両校の 間で修士課程のダブルディグリープロ グラムを始めています。

今回のセミナーでは、両校の若手研 究者を中心に学際的な研究報告がなさ れ、活発な意見交換が行われました。

この共同セミナーは、最先端の理論的 及び実証的研究の発表の場であるとと もに、様々な経済問題について日本と 韓国の研究者が共通の認識を形成し、 これらの問題を協力して解決していく 場となればと期待しています。

(経済学院・経済学研究院・経済学部)



セミナーの様子



「社会体験ワークショップ」オープンコースウェアで公開 ~北海道大学、北洋銀行、大和総研による社会体験のための実践的授業~

経済学部は、11月14日(月)、株式 会社北洋銀行及び株式会社大和総研と 共同で開講した授業「社会体験ワーク ショップ | をオープンコースウェアで 無償公開しました。

本ワークショップは、4月~7月に全 学教育科目「社会の認識『社会体験ワ ークショップ』」として開講したもの です。

株式会社北洋銀行をコーディネータ - 、株式会社大和総研を講師とし、北 海道を代表するゲスト企業等10社との 3者対談形式で実社会の課題や展望に ついてディスカッションを行いました。

企業説明会とは異なり、ゲスト講師 のリアルな体験談やキャリアについて の授業は少なく、道外出身が多い北大

生にとって、道内企業を理解する貴重 な機会となりました。

授業に参加した学生からは、「初め て知る内容ばかりで驚いた」「関心の ない情報に触れることは、知識の引き 出しを増やし、多様な価値観を知るこ とにつながると感じた」などのコメン トがありました。

オープンコースウェアでは、ゲスト 企業等3社の講演動画と7社の講義資料 を公開しています。講演動画では現役 社員であるゲスト講師のリアルな体験 談を、講義資料ではゲスト企業等の取 組を閲覧できます。

「社会体験ワークショップ」は、来 年度も継続して開講する予定です。

公開対象のゲスト企業等(全7社): 株式会社北洋銀行(兼コーディネータ ー)、株式会社アインホールディング ス、石屋製菓株式会社、株式会社ニト リホールディングス、北海道、株式会 社北海道新聞社、北海道電力株式会社

北海道大学オープンコースウェアウェ ブサイト

社会の認識「社会体験ワークショップ」 https://ocw.hokudai.ac.jp/lecture/socialexperience-workshop

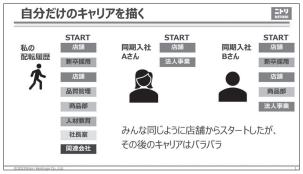


QRコード

(経済学院・経済学研究院・経済学部)

3 北洋銀行職員からの説明 3-4SDGs視点の働き方 コロナのおかげでどこでも働けるように。 世の中を変えるのは「よそ者、若者、ばか者」。 皆さんの多くがよそ者、そして若者。 →みなさんは北海道・札幌の魅力に気か 付いたはず →札幌から北海道、日本、そして世界を ・緒に変えていきましょう!

株式会社北洋銀行講義資料



株式会社ニトリホールディングス講義資料

北海道大学物質科学フロンティアを開拓する Ambitiousリーダー育成プログラム9期生採用式を開催

9月26日 (月)、北海道大学物質科学 フロンティアを開拓するAmbitiousリ ーダー育成プログラム (以下ALP) の 第9期生採用式を執り行いました。 ALPとは物質科学を中心に分野横断的 に学び、社会人として高い能力を養 い、学位取得後には学術・研究機関だ けではなく民間企業など社会の広い分 野で国際的に活躍する人材を育成する ための教育プログラムです。2020年3 月に文部科学省の補助金事業としての

期間は終了しましたが、北大の事業と して継続して活動しています。

会場となったのは90年以上の歴史が ある理学部本館大会議室です。第9期 生として採用された3名の大学院生に 山口淳二プログラム責任者(理事・副 学長)から「プログラム生認定書」が 手渡され祝辞が述べられました。

第9期生の3名は、これから俯瞰力、 フロンティア開拓力、国際的実践力、 内省的知力といった、専門力+αの力

を身につけるよう各種プログラムに取 り組みます。

詳細はウェブマガジン「Ph.Discover」 をご覧ください。

Ph.Discover

https://phdiscover.jp/phd/article/1728

(総合化学院・理学院・工学院・ 環境科学院・生命科学院・情報科学院)



山口淳二プログラム責任者(理事・副学長)の祝辞



9期生とプログラム教員らの集合写真

2022年度北海道大学物質科学フロンティアを開拓する Ambitiousリーダー育成プログラム(5期編入生)修了式を開催

10月4日 (火)、理学部大会議室に て、北海道大学物質科学フロンティア を開拓するAmbitiousリーダー育成プ ログラム (以下、ALP) の修了式を執 り行いました。

ALPとは物質科学を中心に分野横断 的に学び、社会人として高い能力を養 い、学位取得後には学術・研究機関だ けではなく民間企業など社会の広い分 野で国際的に活躍する人材を育成する

ための教育プログラムで、特に、数理 科学と科学技術コミュニケーション教 育に力を入れています。2020年3月に 文部科学省の補助金事業としての期間 は終了しましたが、北大の事業として 継続して活動しています。

プログラムコーディネーターの石森 浩一郎理学研究院教授(副学長)より 修了証が手渡され、修了生の呉 佳氷 さん (環境科学院) が挨拶を述べまし

た。

詳細はウェブマガジン「Ph.Discover」 をご覧ください。

Ph.Discover

https://phdiscover.jp/phd/article/1748

(総合化学院・理学院・工学院・ 環境科学院・生命科学院・情報科学院)



挨拶を述べる修了生の呉さん



祝辞を述べる石森プログラムコーディネーター

総合博物館が博物館実習を実施

総合博物館は、9月中旬の8日間にコ ロナ感染症対策を徹底して博物館実習 を実施しました。実習には、学部4年 生から博士課程3年生まで専門分野が 異なる8名が参加しました。

午前中の演習では、小澤丈夫館長と 研究部教員、越前谷宏紀研究員(資料 部)が担当分野の研究と教育、博物館 活動について収蔵庫や展示室の案内も 含めて説明し、近藤誠司研究員(資料 部) と三谷朋弘准教授(農学研究院・ 資料部)が第2農場を解説・案内しま した。事務職員の井上 猛係長による 館運営や事務業務の説明、研究支援推 進員の市來紗都子さんと渡邉洋子さん によるパネル製作実習、展示解説ボラ ンティアの笹谷幸恵さんと渡部典子さ んによる解説実演も行われました。

午後の実習は2班に分かれ、第2農場 班では近藤研究員と三谷准教授の指導 のもと、昨年度の実習生による調査に 基づき、パネルに示された訳語や用 語、説明の修正を行い、さらに見やす いレイアウトを検討してパネルを改訂 しました。その内容は、「モデルバー ン (産室・追込所及び耕馬舎)」「バ ルーンフレームルーフ構造」「北大の ホルスタインの歴史は、アメリカホル スタイン登録で血統登録されているウ シが初めて日本にやってきたことから 始まったこと」「牛舎の南北の構造の 違いは搾乳牛の飼育の特性に由来する であろうこと」「時任コレクションの 位置づけの説明」など多岐にわたりま す。また、直近に誕生したホルスタイ ンの登録番号を随時書き換えられるボ ードの設置と、展示物のキャプション と部屋の名称の追加も行いました。

陸上植物班では、同館の首藤光太郎 助教の指導のもと、構内で植物採集を 行い、標本作製手法を学びました。植 物体を整形し乾燥させた後に、図鑑や 標本を参照して同定し、ラベルを作成 して台紙に標本を貼付する一連の実習

を行いました。作製した標本は、3階 展示エリアのオープン・ハーバリウム に配架し展示用としました。加えて、 情報不足により廃棄予定であった未整 理標本にも、ラベルの付与や台紙への 再貼付の後、オープン・ハーバリウム へ配架する作業も行いました。最終的 に、全53種66点の標本を追加し、15科 分のカバーが拡充されました。他に も、他館に貸し出していた標本の返却 作業(開封・点検・殺虫)や、植物画 の貸し出し作業を見学したり手伝った りすることで、その手順を学んだだけ でなく、他館の学芸員から各館の学芸 員の幅広い仕事の実態を伺う機会にな りました。

最終日の報告会や事後レポートか ら、実習生達が、博物館の諸活動への 理解を、実感をもって深めたことが窺 えます。

(総合博物館)



パネルの改訂内容を検討する第2農場班



改訂したパネルを設置する第2農場班



構内で植物採集する陸上植物班



展示室標本の作製を進める陸上植物班

獣医学研究院及び人獣共通感染症国際共同研究所が動物慰霊式を挙行

獣医学研究院及び人獣共通感染症国 際共同研究所は、10月3日(月)、獣医 学研究院講堂において、動物慰霊式を 執り行いました。慰霊式は研究・教育 のために提供された動物や附属動物病 院で治療の甲斐なく死亡した動物の御 霊に対し追悼の意を表するとともに、

獣医学発展の陰に多数の動物の尊い生 命が犠牲にあることを厳粛に受け止 め、生命への畏敬と倫理的責任感を啓 発することを目的としたもので、教職 員、学部・大学院学生のほか、飼い主 等約100人が参列しました。

はじめに、動物の御霊に対して黙祷

を捧げた後、滝口満喜研究院長の式 辞、参列者による献花、片桐成二附属 動物病院長による講話が行われ、厳粛 のうちに慰霊式を終了しました。

(獣医学系事務部)



式辞を述べる滝口研究院長



講話を行う片桐附属動物病院長

水産学部附属練習船「うしお丸」Ⅱ世最終出港式を挙行

水産学部附属練習船「うしお丸」Ⅱ 世の最終出港式を、10月7日(金)に 函館市国際水産・海洋総合研究センタ 一前の弁天地区埠頭にて行いました。

うしお丸Ⅱ世は平成4年9月の就航か ら30年間にわたり、主に噴火湾、津軽 海峡、道東太平洋沖合、知床沖など北 海道周辺の沿岸域での海洋観測(水 温・塩分・海流・採水・プランクトン など) に関する実習や、トロール実習 他漁業実習、音響計測実習、海生哺乳 類や鳥類の目視調査などの実習及び研 究に従事してきました。

平成14年には船体延長・改造を行

い、船内諸設備の拡充と調査観測機能 の向上を図ってきましたが、老朽化の ため新潟造船株式会社新潟工場にて建 造が進むうしお丸Ⅲ世にその任を譲る こととなりました。

出港式では、都木靖彰水産学部長か ら、任務を全うするうしお丸Ⅱ世、そ してうしお丸Ⅱ世に関わった乗組員へ 深い感謝を述べられ、花束が贈呈され ました。

船を代表し、坂岡桂一郎うしお丸船 長からの挨拶では、教員・学生・事務 職員、何度も修繕にあたってくださっ た関係企業の方や、家族への感謝のほ

か、自身のうしお丸初出港時の思い出 を述べられた後、「最後の航海も安全 に出港します。行ってきます」と述べ られました。

うしお丸Ⅱ世は、教職員、学生、 OB、OG、地域の方など約70名が見送 る中、新潟へ向け出港し、新たな船主 に引き渡されました。

10月25日 (火)、うしお丸Ⅲ世は乗 組員を乗せ函館港に到着しました。

(水産科学院・水産科学研究院・水産学部)



坂岡船長による挨拶



前列右から、都木水産学部長、坂岡船長、 佐藤哲生函館キャンパス事務長と乗組員



見送りのため水溶性紙テープを準備する都木水産学部長



多くの方々に見送られ新潟へ出港

国際広報メディア・観光学院がメルボルン大学、ビクトリア大学 ウェリントン校との教育・研究交流「TLLPスタディセッション」を開催

国際広報メディア・観光学院は、10 月11日 (火) から10月14日 (金) まで 豪州のメルボルン大学において、「タン デム・ランゲージ・ラーニング・プロ ジェクト (Tandem Language Learning Project: TLLP) ・スタディセッショ ン」 (International Post-Graduate Workshop)を開催しました。

TLLPとは、国際広報メディア・観 光学院、メディア・コミュニケーショ ン研究院、シェフィールド大学(英 国)、ヘルシンキ大学(フィンランド)、 メルボルン大学(オーストラリア)の 間で行われてきた研究教育の交流プロ グラムです。

このプロジェクトの目的は、学生・ 教員を含めた双方の研究交流及び研究 ネットワークの構築と、研究遂行(デ ータ収集、インタビュー、研究発表、 研究討論) のために必要となるアカデ ミックな言語スキルの獲得にあります。

具体的な教育プログラムの内容は、 両大学の大学院生同士がペアを組み、

互いに相手の研究のサポートをするタ ンデム・ラーニング、またその進展を ウェブ上で支援する教員のアドバイ ス・システムが中心です。さらに、相 互に相手の大学を訪問して研究発表や 教育交流を行う「TLLPスタディセッ ション」を年に1~2回開催しています。

今年度のスタディ・ウィークは、海 外ラーニング・サテライト事業として メルボルン大学で開催され、ビクトリ ア大学ウェリントン校(ニュージーラ ンド)からの参加もありました。本学 院からは、計8名(大学院生6名、教員 2名)が現地で、また1人の学生がオン ラインで参加しました。ハイブリッド 開催のメリットを生かして、オースト ラリア、ニュージーランド、そして日 本を結んで、4日間にわたって行われ たスタディセッションでは、ビクトリ ア大学ウェリントン校のデニーツァ・ ガブラコヴァ先生や本学のパイチャ ゼ・スヴェトラナ先生による公開講 義、計11名の大学院生による研究発

表、本学教員による講義、メルボルン 大学の講義や演習の授業の見学や出版 に向けた研究ワークショップへの参加 など、活発な研究・教育交流が行われ ました。

TLLPの趣旨に基づき、本学の学生 は英語で、相手校の学生は日本語で研 究発表を行いました。数か月にわた り、発表要旨、パワーポイント、発表 原稿などについてお互いの研究をネッ ト上で研鑽してきた成果が、スタディ セッションで発揮されました。

2014年以降開催されてきたTLLPス タディセッションも9年目を迎えまし た。今後も国際社会を舞台に活躍する 研究者を育成することを目指し、海外 諸大学とのより活発な教育・研究交流 を続けていきます。

(国際広報メディア・観光学院、 メディア・コミュニケーション研究院)



「TLLPスタディセッション」の参加者

メディア・コミュニケーション研究院が 公開講座「近代日本語教科書を読む」を開催

メディア・コミュニケーション研究 院は、10月7日 (金)、Zoomによるオ ンライン公開講座「近代日本語教科書 を読む | (講師 伊藤孝行准教授)を 実施しました。

本講座では、講師と参加者全員によ る簡単な自己紹介の後、近代日本語教 科書についての講義を行いました。

まず、明治期に刊行された国語読本 と日本語教科書の紹介をし、両者の共 通点と相違点について説明をしまし た。次に、明治期のある時期に8,000 名超の留学生がいたことや、留学生を 受け入れていた多数の日本語教育機関 も紹介し、どのような留学生が、どの

ような機関で、どのような日本語教科 書を使って日本語を学んでいたかにつ いて説明をしました。

そして、近代日本語教科書をめぐる 現状について、講師がこれまでの研究 活動の中で経験したエピソードを交え つつ、日本語教科書という資料の持つ 顔(近代日本語史資料としての顔・日 本語教育史資料としての顔等)と特長 について話しました。

オンライン開催により、札幌や道内 のみならず道外からの参加申し込みも あり、参加者からは「このような教科 書があったのか」「日本語教科書の中 にある敬語のレベルが高かった」

等々、コメントが寄せられました。

なお、本講座については北海道大学 の魅力を学内外に発信するとともに、 学術と社会の課題を共有するためのウ ェブマガジン「いいね!Hokudai」にも 講師のインタビューと講座の様子を掲 載しております。

(URL: https://costep.open-ed.hokudai. ac.jp/like_hokudai/article/27322) o

そちらも併せてご覧いただければ幸 甚です。

(メディア・コミュニケーション研究院)



タイ人向け日本語教科書について説明する伊藤准教授

電子科学研究所創立30周年記念式典及び記念講演会を開催

電子科学研究所は、本年4月に創立 30周年を迎えたことを記念し、10月20 日(木)に学術交流会館においてハイ ブリッド形式で、記念式典及び記念講 演会を開催しました。寳金清博総長を はじめ、名誉教授のほか、多数のご来 賓にご列席いただきました。

記念式典では、居城邦治電子科学研 究所長による式辞、寳金総長及び増田 隆夫理事・副学長の挨拶の後、関野

徹大阪大学産業科学研究所長、Yuan - Pern Lee台湾国立陽明交通大学講座 教授、杉本直樹 (代理:小池章夫) AGC株式会社技術本部材料融合研究 所長からご祝辞を頂戴しました。

引き続き開催された記念講演会で は、東北大学多元物質科学研究所の芥 川智行教授より「分子性結晶:電子研 との連携研究12年と拠点・アライアン ス研究の飛躍」、元朝日新聞社論説副

主幹の尾関 章氏より「秋燈をたずね たずねて電子研―創発に導くネーミン グの妙」と題した講演が行われまし た。電子科学研究所からは、三澤弘明 名誉教授、中垣俊之教授、鈴木明大准 教授の講演が行われ、盛会のうちに閉 会となりました。

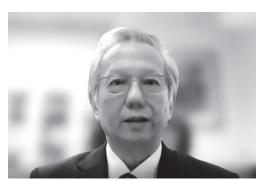
(電子科学研究所)



式辞を述べる居城電子科学研究所長



挨拶する寳金総長



挨拶する台湾国立陽明交通大学 Yuan-Pern Lee講座教授



集合写真

遺伝子病制御研究所が動物慰霊式を挙行

遺伝子病制御研究所は、10月3日 (月)、遺伝子病制御研究所セミナー 室において、昨年9月からの1年間に学 術研究の礎として実験に供せられた動 物の御霊を慰霊するため、動物慰霊式 を執り行いました。

今年度も昨年度と同様、新型コロナ ウイルス感染症拡大防止のため、挨拶

をメール配信にて行い、献花を各自行 っていただく等、式の規模を縮小して 執り行いました。献花には研究所教職 員、大学院生・学生等関係者が参列し ました。また、村上正晃所長から、生 命の尊さを常に考え、動物福祉に一層 配慮した研究態勢を考えていくことを 願う旨の挨拶がありました。清野研一

郎動物実験施設長からは、動物の命へ 感謝を述べる旨の挨拶がありました。

この動物慰霊式を通して、参列者全 員が生命の尊厳、倫理観について改め て認識し、厳粛のうちに慰霊式を終了 しました。

(遺伝子病制御研究所)



献花を行う村上所長



献花を行う清野施設長

附属図書館が「防災訓練」を実施

附属図書館本館は、10月24日(月)、 地震が発生し、東棟2階第一会議室か ら出火したとの想定のもと、防災訓練 を実施しました。図書館利用者及び職 員74名が参加しました。

英語による館内放送並びに掲示も行 い、火災発生後、直ちに「通報連絡

係、避難誘導係、消火係、防護措置 係、救護係、搬出係」の自衛消防隊の 各担当に分かれ、現場確認、消防署へ の通報 (模擬)、非常放送、避難誘 導、消火活動等、実践さながらの訓練 が行われました。

防災訓練に続いて防災設備業者指導

のもと、避難器具、消火器具の取扱説 明及び実地訓練を実施し、使用方法に ついてより一層の理解を深め、一連の 訓練を無事に終了しました。

(附属図書館)



避難する図書館利用者



避難梯子の説明を受ける職員

スラブ・ユーラシア研究センター(境界研究ユニット)が 総合博物館展示「ボーダーツーリズム」をリニューアル

スラブ・ユーラシア研究センターの 境界研究ユニット (UBRJ) は、9月27 日(火)、総合博物館(2階ブース) の展示内容をリニューアルしました。

今回の新展示「国境観光―ツーリズ ム 未来への光芒―」は、ツーリズム を創り、育ててきた実務の方々の協力 を得て、その歴史を振り返るととも に、新たな時代を展望するための素材 を集めました。ツーリズムの誕生か ら、観光を創る航空会社の挑戦、観光 を創るバス会社の挑戦、そして地域と の共創について考えていきます。

全日本空輸株式会社 (ANA) から提 供を受けた貴重なモデルプレーンや機 内誌・旅行雑誌、展示会場設置モニタ ーでは、宮崎交通から提供を受けた映 像資料「みやざき―日南海岸」(東京 フィルムズ、企画:宮崎交通、協力: ANA)、「観光宮崎四季シリーズ 夏 編 太陽と遊ぼう」 (昭和41年頃の作 品)、「えびの高原の四季」(企画: 宮崎交通、制作:松崎プロダクショ ン)をご覧いただけます。

本センターでは実社会共創を掲げ、 企業や自治体、NPO法人などとの連携 研究を進めてきましたが、今回の展示 はその成果のひとつです。稚内市、礼 文町、標津町、根室市など北海道から 沖縄まで10の自治体が加盟する境界地

域研究ネットワークJAPAN (JIBSN: 事務局は境界研究ユニット)の設立10 周年を記念する特別展示、樺太北緯50 度線の日露国境標石(レプリカ)など と併せて、お楽しみください。

なお、本展示は本センターが今年度 から立ち上げた「生存戦略研究」の一 環でもあります。人びとの暮らしを分 断しつづける感染症の流行や緊迫する 国際情勢のもと、私たちの暮らしをど のように守り、作っていくかを私たち は考えていきます。

(スラブ・ユーラシア研究センター)



国境観光の新展示から

北方生物圏フィールド科学センターが紋別市との 連携協定による出前授業を北海道紋別高等学校で開催

北方生物圏フィールド科学センター は、10月5日(水)、北海道紋別高等学 校において紋別市との連携協定の一環 により出前授業をおこないました。

授業は、講師の宮下和士教授と南 憲吏准教授による「バイオロギング入 門~海の生物を知る~|で、コロナ対 策のため授業は3回に分けて行われま した。そのうち2回はライブ配信を行 い、北海道興部高等学校と北海道雄武 高等学校がオンライン授業で参加した

ため、併せて126名が受講しました。

前半は宮下教授によるバイオロギン グについての講義で、後半は南准教授 によるGPSロガーを用いた実習が行わ れました。実習では5つのグループに 分かれ、それぞれのグループにロガー を持たせ校庭内を自由に移動させ、デ - 夕回収後解析結果からそれぞれのグ ループの行動を解き明かしていきまし た。解析により1ヶ所に留まったり走 ったりした様子が伺え、中には軌跡か

らアニメのキャラクターを描き出そう としたグループもいました。

最後に授業を振り返るクイズ大会が おこなわれ、正解者が多いときはじゃ んけん大会になり、賞品の北大グッズ を勝ち取るなど、盛況のうちに終了し ました。

(北方生物圏フィールド科学センター)



宮下教授による講義



南准教授によるデータ解析



校庭内を移動する生徒たち

第20回脳科学研究教育センターシンポジウム 「脳を世界につなぐ」を開催

脳科学研究教育センターは医学部 学友会館フラテホールにて、10月4日 (火)、第20回脳科学研究教育センタ ーシンポジウム (世話人代表:薬学研 究院 南 雅文教授) をハイブリッド 開催しました。今回のシンポジウムで は、「脳を世界につなぐ」をテーマと し、脳情報の読み取り(デコーディン グ) や操作について、各種脳情報計 測・操作手法やAIを駆使した最新研 究について、4人のシンポジストに講 演をお願いしました。

南教授による挨拶で講演が開始さ れ、小川健二准教授(文学研究院)に よる講演「ヒトの運動や身体意識に関 わる神経表象の解読」では、非侵襲の 脳イメージングにより、内的な運動イ メージや身体所有感(body ownership) といった主観的な運動・身体意識に関 連する神経基盤を解読した研究成果が 示され、さらに、経頭蓋直流電気刺激 を用いた脳活動パターン操作の試みに ついて紹介されました。

山田真希子上席研究員(量子医科学 研究所脳機能イメージング研究部)に よる講演「ポジティブ・イリュージョ ンの脳内基盤」では、自分に対して肯 定的に偏った解釈を行う「ポジティ ブ・イリュージョン」について、その 効果と弊害について心理学的観点から 概説がなされ、ポジティブ・イリュー ジョンを生み出す脳内基盤に関する研 究成果が紹介されました。

池谷裕二教授(東京大学大学院薬学 系研究科)による講演「脳を AI につ ないで拓く」では、脳情報をAIで解 析して、解析結果をリアルタイムで脳 に戻すというクローズドループ実験の 例も示されました。通常は感知できな い心拍数の情報と報酬を結びつけるこ とにより、ラットが学習し自身の心拍 数を下げられるようになるなどの興味 深い研究成果が示されました。

川人光男所長 (ATR 脳情報通信総 合研究所) による講演「ニューロフィ ードバックと神経倫理」では、計算論

的神経科学による脳情報のデコーディ ング技術と、fMRIニューロフィード バックとを組み合わせた先進的ニュー ロフィードバックが、脳機能のメカニ ズム解明や精神疾患治療に役立つこと が紹介されると同時に、脳情報の読み 取りや操作に関連する倫理的課題も示 されました。現地参加66名、オンライ ン参加70名、合計136名と学内外の多 くの方にご参加いただき、いずれの講 演でも活発な質疑応答が交わされまし

最後に、田中真樹センター長(医学 研究院)及び渡邉雅彦教授(医学研究 院)の講評があり、活況のうちに閉会 となりました。

今回のシンポジウムが参加者の皆様 の興味を満たすとともに、新たな研究 の展開へとつながっていくことを願っ ております。

(脳科学研究教育センター)







山田上席研究員(量子医科学研究所)



川人所長(脳情報通信総合研究所)

▋研修

令和4年度北海道大学初任事務職員フォローアップ研修

開催期間: 令和4年10月21日

開催場所:北海道大学学術交流会館第一会議室

研修目的:本年度の北海道地区国立大学法人等初任職員研修(一般職)の修了後から現在までの業務の遂行状況を振り返る

ことによって、職員自身が抱える課題等を発見する機会を与えるとともに、実践的知識の付与を通じて課題解決

につなげ、業務遂行能力の向上を図ることを目的とする。

主催部局:総務企画部人事課







内定者との交流会

■レクリエーション

令和4年度学内教職員フットサル大会の開催

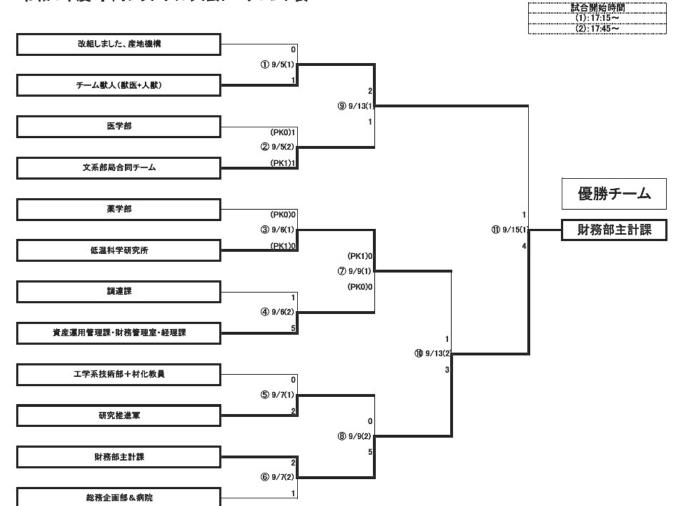
9月1日(木)から9月15日(木)にかけて学内教職員フットサル大会を第2体育館にて開催しました。各部局から多くご参 加いただき、(部局合同チームを含めて)12チームによる熱戦が繰り広げられました。

決勝戦では、財務部主計課がチーム獣人(獣医+人獣)に勝利し、優勝を飾っています。対戦結果は下記のとおりです。 また、教職員サッカークラブは入部・見学を随時受け付けています。興味のある方は、お近くの部員、もしくはホームペ ージの問い合わせ先までご連絡ください。

◆北大教職員サッカークラブHP:http://hokudaikyousyokuinsc.web.fc2.com/

(教職員サッカークラブ)

令和4年度 学内フットサル大会トーナメント表





優勝した財務部主計課チーム



試合の様子

令和4年度教職員テニス(ミックスダブルス)大会の開催

10月22日(土)に低温科学研究所コート及び農学部コートにおいて、教職員硬式庭球同好会主催により、教職員テニス (ミックスダブルス) 大会を開催しました。

秋晴れのテニス日和のもと、総勢32名の参加者が思い思いにプレーを楽しみました。

決勝トーナメントでは、激戦を制し、浅野泰寛(工学研究院)・藤井恵美子(薬学事務部)ペアが見事に優勝を果たしま

その他の結果は次のとおりです。

(教職員硬式庭球同好会)

令和4年度教職員テニス(ミックスダブルス)大会結果

【予選リーグ戦】

Aブロック

	平田山田	猫塚 横山	宮前 中畠	清水 三浦	勝・負	順位
平田 康史山田 美和		6-1	6-4	0-6	2 · 1	2
猫塚 和美 横山 功太郎	1-6		0-6	4-6	0 · 3	4
宮前 祐士 中畠 理奈	4-6	6-0		4-6	1 · 2	3
清水 泰貴 三浦 千穂	6-0	6-4	6-4		3 · 0	1

Bブロック

	下山 角家	今城 岡崎	佐藤 若月	小野田 平野	勝・負	順位
下山 宏 角家 由紀子		6-0	6-1	6-1	3 · 0	1
今城 颯太 岡崎 夏実	0-6		0-6	0-6	0 · 3	4
佐藤 陽亮 若月 美香	1-6	6-0		1-6	1 · 2	3
小野田 実由紀 平野 亮	1-6	6-0	6-1		2 · 1	2

Cブロック

	品川 酒井	岩渕 半澤	伊藤 千田	浅野 藤井	勝・負	順位
品川 和絵 酒井 広		6-0	6-1	6-3	3 · 0	1
岩渕 和則 半澤 文	0-6		6-3	1-6	1 · 2	3
伊藤 貴則 千田 貴子	1-6	3-6		1-6	0 · 3	4
浅野 泰寛 藤井 恵美子	3-6	6-1	6-1		2 · 1	2

Dブロック

	小田桐 小針	是安 辻榮	金平柳沢	北市 坂本	勝・負	順位
小田桐 誠 小針 布実子		6-2	6-5 (7-1)	6-4	3 · 0	1
是安 晴樹 辻榮 朝香	2-6		2-6	2-6	0 · 3	4
金平 孝博 柳沢 友香	5-6	6-2		2-6	1 · 2	3
北市 雅子 坂本 ゆう子	4-6	6-2	6-2		2 · 1	2

【Aリーグ決勝トーナメント(1.2位グループ)】



【Bリーグ決勝トーナメント(3.4位グループ)】





Aリーグ優勝:浅野・藤井ペア



Aリーグ準優勝:小田桐・小針ペア



Bリーグ優勝:宮前・中畠ペア



Bリーグ準優勝:金平・柳沢ペア

■人事

令和4年11月1日付発令

新職名(発令事項)	氏	名	旧職名(現職名)
【教授】			
北海道大学病院教授	山田	崇 弘	(採用)
北方生物圏フィールド科学センター教授	四ツ倉	典 滋	北方生物圏フィールド科学センター准教授

新任教授紹介

令和4年11月1日付



北海道大学病院教授に

山田 崇弘 氏

臨床遺伝子診療部

生年月日 昭和44年10月16日

最終学歴

北海道大学大学院医学研究科修了(平成14年3月) 博士(医学) (北海道大学大学院)

専門分野

臨床遺伝学、遺伝カウンセリング、周産期遺伝学、 腫瘍遺伝学、骨系統疾患



北方生物圏フィールド科学センター教授に

四ツ倉 典滋 氏

水圏研究領域・生物資源分野

最終学歴

北海道大学大学院水産学研究科博士後期課程修了(平成9年3月) 博士(水産学) (北海道大学)

専門分野 藻類学

■訃報

名誉教授 中村 健之介 氏 (享年83歳)



名誉教授 中村健之介 先生が令和 4年9月22日にご逝去されました。

中村先生は、昭和14年6月24日新潟 県に生まれ、昭和37年7月国際基督教 大学教養学科を卒業、昭和42年3月東 京大学大学院人文科学研究科修士課程 を修了、昭和43年3月同博士課程を中 途退学されました。昭和43年4月北海 道大学文学部助手に採用され、昭和44 年10月講師、昭和49年5月助教授に昇 任され、昭和58年4月言語文化部助教 授に配置換となり、昭和63年3月教授 に昇任されました。

その後、平成7年4月東京大学教養学

部教授に転任され、平成12年3月同大 学を停年退官された後、平成15年4月 に北海道大学名誉教授の称号を授与さ れました。

中村先生は、27年間にわたって本学 教養部及び言語文化部でロシア語教育 に従事され、本学の教育に多大な貢献 をされました。また、二度にわたるソ 連邦科学アカデミーの研究所への学術 出張により、日本のロシア文学研究の 第一人者としても著しい研究成果をも たらしました。

中村先生はドストエフスキーの解釈 と、ニコライ関係の新資料の発見・発 掘・テキスト確定・付注等を中心に研 究を続けられ、日本のロシア文学研究 界にあってドストエフスキー研究の第 一人者でありました。

中村先生の著書『宣教師ニコライと 明治日本』は、日本で初めて執筆され たニコライ伝であり、ニコライの伝え た東方キリスト教のロシア正教が明治 期日本に伝えられたカトリック、プロ テスタントのそれと異なり、近代化に むしろ反対する教えであったことなど を解明したことで、明治期の日本キリ

スト教受容の未知だった領域が一挙に 明らかにされることになりました。こ うした業績が日本内外を問わず広範な 各界から高く評価され、昭和59年4月 には北海道新聞学術文化奨励金を受け られ、平成4年12月には日本のロシア 文学研究の最高賞である木村彰一賞を 受賞されました。

中村先生の研究への情熱は退官後も 衰えることなく、ニコライの40年にお よぶ日記の全体の翻訳出版の仕事も 営々と続行されておりました。

学内においては、学生相談室運営委 員会委員をつとめられ、学生相談員に 従事されるなど大学運営に多大な貢献 をされました。言語文化部においても 運営委員会など各種委員会の委員とし て、言語文化部の教育・研究活動の発 展のためにご尽力されました。

中村先生の長年にわたるご功績に敬 意を表し、ここに謹んで心よりご冥福 をお祈り申し上げます。

(国際広報メディア・観光学院、 メディア・コミュニケーション研究院)

■資料

在籍学生数(令和4年10月1日現在)

(注) 1 () 内は女子の内数、〈 〉内は女子の比率。 2 [] 内は2年次編入学定員で外数。 3 [] 内は3年次編入学定員で外数(工学部は高専卒業者の受入れ)。 4 以下の表は、すべて外国人留学生数を含む。

■学部

学部等名	入学定員			在	 籍	者	数		研究生	聴講生	科目等	特 別	合 計
子即守石	八子疋貝	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	計	101九生	心神生.	履修生	聴講学生	ПП
文学部	185人[人]	一人	192人	196人	223人	一人	一人	611人 (252〈41.2%〉)	52人	6人	3人	人	672人 (288〈42.9%〉)
教育学部	50 (10)	_	51	66	71	_	_	188 (79\(42.0\))	15	1	3	3	210 (92\langle43.8 \rangle)
法学部	200 [10] (10)	_	225	217	226	_	_	668 (208(31.1 \))		1		2	671 (211〈31.4 〉)
経済学部	190	_	191	200	225	_	_	616 (124〈20.1 〉)	22	1		4	643 (139(21.6))
理学部	300	_	319	315	372	_	_	1,006 (224\langle22.3 \rangle)		1		3	1,010 (226\langle22.4 \rangle)
医学部	287 [5]	_	298	300	297	112	124	1,131 (525(46.4))	4				1,135 (525(46.3))
歯学部	53	_	57	43	54	53	58	$\begin{array}{c} 265 \\ (112\langle 42.3 \rangle) \end{array}$	1				266 (112\langle42.1 \rangle)
薬学部	80	_	84	82	80	30	30	306 (131 (42.8 \(\))			1		307 (132\langle43.0 \rangle)
工学部	670 (10)	_	675	696	804	_	_	$\begin{array}{c} 2,175 \\ (292\langle 13.4 \ \ \rangle) \end{array}$		1		18	2,194 (296\langle13.5 \rangle)
農学部	215	_	219	212	229	_	_	660 (243 (36.8 \(\))	2	2		3	667 (246(36.9))
獣医学部	40	_	41	46	43	41	41	212 (124\langle 58.5 \rightarrow)					212 (124〈58.5 〉)
水産学部	215	_	225	211	210	_	_	646 (155 \(\frac{24.0}{}\)	8			9	663 (162〈24.4 〉)
現代日本学 プログラム課程	_	_	20	16	15	_	_	51 (33〈64.7 〉)					51 (33〈64.7 〉)
総合教育部	_	2,655	_	_	_	_	_	2,655 (743\(28.0\))				43	2,698 (773(28.7))
	2,485 [15] (30)	2,655	2,597	2,600	2,849	236	253	11,190 (3,245 \langle 29.0 \rangle)	104	13	7	85	11,399 (3,359\langle29.5 \rangle)

※学部の入学定員は、学生が第2年次に進級した場合の入学定員である。

■研究所等

研 究 所 等 名	研究生	特別研究学生	特別聴講学生	日本語・日本文化 研修生	日本語研修生	合	計
人獣共通感染症リサーチセンター	1人	人	人	人	人	1人	(0(0.0))
量子集積エレクトロニクス研究センター	3			_	_	3	(1(33.3))
アイヌ・先住民研究センター	3			_	_	3	(2(66.7))
低 温 科 学 研 究 所	1			_	_	1	(1(0.0))
電 子 科 学 研 究 所	3			_	_	3	(1(33.3))
遺伝子病制御研究所	4			_	_	4	(2(50.0))
触媒科学研究所	3	1		_	_	4	(0(0.0))
スラブ・ユーラシア研究センター	2			_	_	2	(2(100.0))
情報基盤センター	4			_	_	4	(4(100.0))
総 合 博 物 館						0	(0(0.0))
北方生物圏フィールド科学センター	6			_	_	6	(3(50.0))
高 等 教 育 推 進 機 構	1		54	52	22	129	(80 (62.0))
合 計	31	1	54	52	22	160	(96(60.0))

■大学院

(注) 法学研究科の専門職学位課程の上段は3年課程、下段は2年課程の学生数。 生命科学院の博士課程の上段は3年制博士後期課程、下段は4年制博士課程の学生数。 医学院の修士課程1年次の上段は公衆衛生学1年コースの学生数。

佐子院の修士課程 (博士前期) 専門職学位課程					「119 上 11本作土1	+00			大半 生			研研	聴	科	特	特					
研究科名	入学		在籍		入学			籍者	粉	入学			在籍	者数		究	潾	1日等	行別研 究学生	別聴	合 計
101 /11 /11 /11	定員	1年次	2年次	小計	定員	1 年次	2年次		小 計	定員	1 年次		3年次			生生	生	等履修生	究 学生	別聽講学生	п п
文 学 院	90人	111人	99人	210人	一人	一人	一人	一人	— /\ — /\	35人	37人	32人	52人	一人	121人	人	2人	生人	4人		340人
	30/	111/(-	(113(53.8%))			7.		,	00/(01/(02/(- 02/((57(47.1%))	13	2/(1/0	0/((176(51.8%)) 13
				1			_	_				_			43	15					(7(53.8)) 44
文 学 研 究 科			1	(1(100.0))	_	24	14	9	88	_		1	42		(21(48.8))						(22(50.0)) 178
法 学 研 究 科	20	23	23	(23(50.0))	50	28	13	_	(23(26.1))	15	4	7	12	_	(8(34.8))	9		1	3	8	(68(38.2))
情報科学院	196	199	199	(35(8.8))	_	_	_	_	_	43	30	38	50	_	(15\langle 12.7 \rangle)		1			1	(52(10.0))
情報科学研究院	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_	12					(3(25.0))
情報科学研究科	_	_	3	(0(0.0 3))	_	_	_	_	_	_	_	_	14	_	(3(21.4))						(3(17.6))
薬 学 研 究 院	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_						
水産科学院	114	117	119	236 (66(28.0))	_	_	_	_	_	19	17	12	27	_	(15(26.8))				4		296 (83(28.0))
水産科学研究院	_	_	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	3					(1(33.3))
環境科学院	159	162	171	333	_	_	_	_	_	63	50	51	71	_	172 (56(32.6))				2	7	514 (172(33.5))
地球環境科学研究院	_	_	_	(110(33.0))	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	- 30\ 32.0 //	22					22
理 学 院	127	139	133	272	_		_	_	_	55	41	36	61	_	138				6		(11 (50.0))
理学研究院	121	- 100	100	(43(15.8))			_		_	_	-	_	- 01	_	(28(20.3))	13			0		(73(17.5))
	140	100	100	369						nr.	20	41	F4	_	125	10			0		(7(53.8)) 496
農学院	142	180	189	(147(39.8))	_	_	_	_	_	36	30	41	54	_	(36(28.8))	11			2		(184(37.1))
農学研究院			_	254	_		_		_	44	47	50	<u>-</u>	_	172	11					(4\langle 36.4 \(^1\)\) 435
生命科学院	132	131	123	(85(33.5))	_	_	_	_	_	6	6	5	6	4	(55(32.0))				7	2	(141 (32.4))
先端生命科学研究院	_		_	- 100	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	3					(0(0.0))
教 育 学 院	45	55	48	(62(60.2))	_	_	_	_	_	21	16	11	77	_	(50(48.1))			3	1	2	(117(54.9))
教育学研究院	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	2					(2(100.0 2))
国際広報メディア・ 観 光 学 院	47	54	53	(78(72.9))	_	_	_	_	_	12	12	14	45	_	(41(57.7))		3	1		4	186 (124 (66.7))
メディア・コミュニケーション研究院	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	27					(22(81.5))
保健科学院	40	50	56	106 (55(51.9))	-	-	_	_	_	10	10	21	22	_	(20(37.7))						159 (75 \(47.2 \))
保健科学研究院	_	_	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	21					21 (7(33.3))
工 学 院	326	365	391	756 (96(12.7))	_	_	_	_	_	69	47	71	101	_	219 (38(17.4))		1		10	8	994 (140 < 14.1 >)
工学研究院	_	_	_	90\12.7 /)	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	- 38\ 17.4 //	29					29
総合化学院	129	150	166	316	_	_	_	_	_	38	37	46	68	_	151			1	10	2	(3(10.3)) 480
経済学院	35	39	31	(69(21.8))	20	22	17		39	8	5	9	13	_	(33(21.9))			1	10	2	(107(22.3))
経済学研究院	30	09	31	(34(48.6))	20	44	11		(5(12.8))	0	J	3	-		(7(25.9))	3				2	(47(34.1))
				_		_	_								2	3					(0(0.0))
経済学研究科	_	- 0	-	54	_	_	_	_	_	_	-	_	2	-	(0(0.0)) 438						(0(0.0)) 498
医 学 院	20	26	28	(25(46.3))	_	_	_	_	_	90	108	104	87	139	(109(24.9))		2		4		(135(27.1))
医 学 研 究 院	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	30	4					(3(75.0 4))
医 学 研 究 科	_		_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	30	(6(20.0))						(6\langle 20.0 \rangle)
歯 学 院	_	_	_	_	_	_	_	_	_	40	31	35	44	31	(66(46.8))						(66(46.8))
歯 学 研 究 院	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	4					(2(50.0))
歯 学 研 究 科	_	_	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	1	(0(0.0))						(0(0.0))
獣 医 学 院	_	_	-	_	_	_	-	_	_	16	19	8	6	14	(18(38.3))						47 (18(38.3))
獣医学研究院	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	7					7 (1(143))
獣医学研究科	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	1	(1(100.0))						(1(100.0))
医 理 工 学 院	12	13	13	26	_	_	_	_	_	5	3	4	8	_	15						41
国際感染症学院	_		_	(4(15.4))	_	_	_	_	_	12	18	14	5	8	(2(13.3))				14		(6(14.6))
国際食資源学院	15	18		34	_	_	_	_	_	6	10	9	1	_	20(44.4)						(28(47.5))
			16	(19(55.9))					73						(8(40.0))			A		1	(27(50.0)) 78
公共政策学教育部	_	_	_	_	30	30	43	_	(20(27.4))	_	_	_	_	_	_	0		4		1	(23(29.5))
公共政策学連携研究部		_	-	3694	_	_	-	_	200	-	-	-	-	-	2347	3			ar.	15	(2(66.7)) 6,553
合 計	1,649	1,832	1,862	(1,065 (28.8))	100	104	87	9	(48(24.0))	643	578	619	922	228	2,347 (713(30.4))	186	9	10	67	40	(1,969(30.0))

(学務部学務企画課)

広報 誌等 一覧

令和4年10月調査結果

ï	祁 局 名	広 報 誌 等 名	発行回数	最新版 発行年月	掲 載 内 容 等	形 態
	企画課	北海道大学近未来戦略150 (英語·日本語併記版)	不定期	H26年8月	北海道大学創基150年に向けた近未来戦略	冊子
	主計課財務管理室	北海道大学財務報告書	年1回	R3年9月	従来の「財務レポート」を大幅にリニューアル し、「財務報告書」として発行。内容を財務情 報に限らず、本学のビジョン・戦略、取組・ 実績、ガバナンスなどの非財務情報まで加え ることで、本学の現状をステークホルダーへ わかりやすく伝えることを目指している。	冊子、PDF版
		新渡戸カレッジ (学部教育コース) パンフレット	年1回	R4年8月	新渡戸カレッジ(学部教育コース)の概要を 掲載	冊子
		新渡戸カレッジパンフレット (企業向け) 日本語版	不定期	R3年3月	新渡戸カレッジの概要を掲載(企業向け)	冊子
事		新渡戸カレッジパンフレット (企業向け) 英語版	不定期	R3年4月	新渡戸カレッジの概要を掲載(企業向け)	冊子
		新渡戸カレッジ(学部教育コース) 募集チラシ	年1回	R4年2月	新渡戸カレッジ(学部教育コース)の募集案 内	チラシ
	417×14.\4.=u	北海道大学新渡戸カレッジ 同窓会ネットワーク誌「ACROSS」	年1回	R3年9月 (2号)	新渡戸カレッジ修了生及び北海道大学同窓生 向けに新渡戸カレッジの概要又は修了生の近 況等を掲載	冊子
	教育推進課	北海道大学新渡戸カレッジ 同窓会ネットワーク誌「ACROSS」英語版	年1回	R4年3月 (2号)	新渡戸カレッジ修了生及び北海道大学同窓生 向けに新渡戸カレッジの概要又は修了生の近 況等を掲載	PDF版
		新渡戸カレッジ(大学院教育コース) パンフレット	年1回	R4年2月	新渡戸カレッジ(大学院教育コース)の概要 を掲載	冊子
		新渡戸カレッジ(大学院教育コース) 大学院合格者対象広報チラシ	年2回	R4年7月	新渡戸カレッジ(大学院教育コース)の募集 案内	チラシ
		新渡戸カレッジ (大学院教育コース) ポスター	不定期	R4年2月	新渡戸カレッジ (大学院教育コース) の概要 を掲載	ポスター
		新渡戸カレッジWebsite	不定期		日本語・英語で新渡戸カレッジの紹介やお知 らせなどを掲載	Webサイト
		えるむ	年2回	R4年4月	学生向けに学内行事・ニュース・お知らせ等 を掲載	冊子、HTML版
		北大元気プロジェクト実施報告書	年1回	R4年2月	北大元気プロジェクトの活動報告を掲載	PDF版
		学生生活の案内	年1回	R4年4月	学部学生向けの学生生活案内	冊子
務		学生相談総合センターの広報チラシ (日本語版)	年1回	R4年4月	学生相談総合センターの案内	チラシ
		学生相談総合センターの広報チラシ (英語版)	年1回	R4年4月	学生相談総合センターの案内	チラシ
	学生支援課	北大生のための相談先お助けガイド (日本語版)	年1回	R4年4月	学内のサポート機関の紹介及びフローチャートを用いた相談先の紹介	パンフレット・ PDF版
		北大生のための相談先お助けガイド (英語版)	年1回	R4年4月	学内のサポート機関の紹介及びフローチャー トを用いた相談先の紹介	パンフレット・ PDF版
		北海道大学学生寮入寮案内 – 恵迪寮 –	年1回	R4年1月	学生寮 (恵迪寮) の概要・入寮出願手続き等 を掲載	PDF版
		北海道大学学生寮入寮案内-霜星寮-	年1回	R4年1月	学生寮(霜星寮)の概要・入寮出願手続き等 を掲載	PDF版
		北海道大学学生寮入寮案内 - 北大インター ナショナルハウス北23条2号棟 -	年1回	R4年1月	学生寮(北大インターナショナルハウス北23 条2号棟)の概要・入寮出願手続き等を掲載	PDF版
		Be ambitious(大学案内)	年1回	R4年7月	大学・学部・研究等の紹介、入試・教育・学 生生活の紹介等	冊子、 デジタル版
		オープンキャンパスリーフレット	年1回	R4年6月	オンラインオープンキャンパスの開催日程等 を掲載	紙媒体、 デジタル版
		北海道大学進学相談会リーフレット	年1回	R4年8月	北海道大学進学相談会の開催日程等を掲載	紙媒体、 デジタル版
		フロンティア入試案内	年1回	R4年5月	フロンティア入試の概要について掲載	冊子、デジタル パンフレット
		入学者選抜要項	年1回	R4年7月	入学者選抜に関する概要	冊子、PDF版
局	入試課	北大キャンパスマップ ぐるぶら (北大 キャンパスビジットプロジェクト制作)	不定期	R4年3月	キャンパス案内、北大キャンパスビジットプロジェクト概要紹介	冊子
		知のフロンティア -北海道大学の研究者は、いま-	不定期	H30年1月	本学教員の研究内容紹介	冊子
		外国人留学生のための北海道大学案内	年1回	R4年4月	学部・学科及び大学院等、入試、学生生活等 の外国人留学生向けの本学紹介	冊子、PDF版
		INTERNATIONAL STUDENT PROSPECTUS (『外国人留学生のための北海道大学案内』 の英語版)	年1回	R4年4月	学部・学科及び大学院等、入試、学生生活等 の外国人留学生向けの本学紹介	冊子、PDF版
		DEGREE PROGRAMS IN ENGLISH	年1回	R4年4月	英語で修得できる外国人留学生向け学位プロ グラムの紹介	冊子、PDF版
	教育推進課	Modern Japanese Studies Program (MJSP) パンフレット	年1回	R4年4月	外国人留学生向けプログラム「現代日本学プログラム」の概要を掲載	冊子、PDF版

ž	部 局 名	広 報 誌 等 名	発行回数	最新版 発行年月	掲載内容等	形態
		Integrated Science Program (ISP) パンフレット	年1回	R4年4月	外国人留学生向けプログラム「インテグレイ テッドサイエンスプログラム」の概要を掲載	冊子、PDF版
		Modern Japanese Studies Program(MJSP) 動画	不定期	R4年3月	外国人留学生向けプログラム「現代日本学プログラム」の説明、学生・卒業生の声等を紹介する動画の再生リスト	YouTube (HokkaidoUni内)
		Integrated Science Program(ISP)動画	不定期	R4年3月	外国人留学生向けプログラム「インテグレイ テッドサイエンスプログラム」の説明、学生・ 卒業生の声等を紹介する動画の再生リスト	YouTube (HokkaidoUni内)
	教育推進課 入試課	Modern Japanese Studies Program (MJSP) SNS			外国人留学生向けプログラム「現代日本学プログラム」の入試情報、キャンパスや学生の様子、本学の情報等を紹介するSNS	Facebook (@hokkaido.mjsp) Twitter (@MJSP_Hokkaido) Instagram (mjsp.hokkaido)
事		Integrated Science Program (ISP) SNS			外国人留学生向けプログラム「インテグレイ テッドサイエンスプログラム」の入試情報、 キャンパスや学生の様子、本学の情報等を紹 介するSNS	Facebook (@isp.hokkaido) Twitter (@ISPHokudai) Instagram (isp.hokkaido)
	キャリア支援課	キャリア通信	年1~2回	R4年4月	キャリアセンター利用案内、各種就職ガイダンス・セミナー情報、インターンシップ情報 等を掲載(発行時期により内容は異なる)	冊子、PDF版
	(キャリア センター)	Twitter (@hokudai_career)	不定期	_	キャリアセンターが主催するガイダンス・セミナー等の最新情報を発信。	SNS
		Twitter (@hokudai_KOUMUIN)	不定期	_	公務員志望学生に公務員に特化した最新情報 を発信。	SNS
		Hokkaidoサマー・インスティテュート ポスター	年1回	R3年12月	HSIプログラム概要	紙媒体
		Hokkaidoサマー・インスティテュート 学部学生用チラシ	年1回	R4年1月	HSIプログラム概要	紙媒体
		Hokkaidoサマー・インスティテュート 変形リーフレット(学内向け)	年1回	R4年1月	HSIプログラム概要	リーフレット
		Hokkaidoサマー・インスティテュート 三つ折りリーフレット(海外向け)	年1回	R4年1月	HSIプログラム概要	リーフレット
務		Hokkaidoサマー・インスティテュート MAP折りリーフレット(日本語・英語併記)	年1回	R4年1月	HSIプログラム概要	リーフレット
327		Hokkaidoサマー・インスティテュート 全科目紹介	年1回	R4年3月	HSIプログラム概要	冊子
		Hokkaidoサマー・インスティテュート プログラム紹介冊子	年1回	R4年5月	HSIプログラムの紹介冊子	冊子
		Facebook (@hokkaidosummerinstitute)	不定期	ı	Hokkaidoサマー・インスティテュート(HSI) プログラム情報や実際の授業などを紹介	SNS
		Instagram (@hokkaido_si)	不定期	_	Hokkaidoサマー・インスティテュート(HSI) プログラム情報や実際の授業などを紹介	SNS
		Twitter (@Hokkaido_SI)	不定期	_	Hokkaidoサマー・インスティテュート (HSI) プログラム情報や実際の授業などを紹介	SNS
		YouTube (Hokkaido SI)	不定期	_	Hokkaidoサマー・インスティテュート (HSI) プログラム情報や実際の授業などを紹介	動画
	国際交流課	OGGsリーフレット(日本語・英語) 三つ折り A4	年1回	R4年3月	OGGsプログラム概要	リーフレット
		OGGsリーフレット(日本語・英語) 三つ折り小	年1回	R4年3月	OGGsプログラム概要	リーフレット
		HANDBOOK FOR INTERNATIONAL STUDENTS	年1回	R4年10月	在学中の留学生に必要な手続き及び生活情報 を提供	冊子、PDF版
		Exchange Possibilities at Hokkaido University Hokkaido University Short-Term Exchange	年1回	R3年12月	本学の交換留学プログラムの紹介 北海道大学短期留学プログラムHUSTEPの	冊子
		Program	年1回	R3年12月	紹介及び開講科目の授業内容等を掲載	冊子、PDF版
局		JAPANESE LANGUAGE AND CULTURE STUDIES PROGRAM (JLCSP)	年1回	R3年12月	北海道大学短期留学プログラムJLCSPの紹介 及び開講科目の授業内容等を掲載	冊子、PDF版
		日本語・国際教育研究紀要	年1回	R4年3月	研究論文、研究ノート、実践報告、調査報告	冊子、PDF版 (HUSCUP配信)
		北海道大学国際教育研究部ブックレット_7	不定期	R4年3月	汎用的スキルの育成をめざす教育政策とその 影響	冊子、PDF版
		北海道大学国際教育研究部ブックレット_8	不定期	R4年3月	国際共修授業を言語コミュニケーションの観 点から考える	冊子、PDF版
		国際教育研究部日本語科目案内 国際教育研究部多文化交流科目案内	不定期	R3年3月	日本語科目と多文化交流科目の紹介	紙媒体、PDF版
		「一般日本語コース」受講生募集チラシ	年1回	R4年1月	一般日本語コース受講生募集について	紙媒体、PDF版
		北海道大学日本語スタンダーズ2019年度版	不定期	H31年3月	日本語教育におけるレベル別言語行動目標、 Can-Do Listなど	冊子、PDF版
		北海道大学一般日本語コース授業ガイド (日英両言語版)	不定期	H31年3月	北大留学生向け日本語コース紹介	冊子、PDF版

部 局 名	広 報 誌 等 名	発行回数	最新版 発行年月	掲 載 内 容 等	形態
	多文化交流科目リーフレット	不定期	R2年3月	多文化交流科目についての案内と2020年度開 講科目一覧など	冊子、PDF版
	高等教育推進機構国際教育研究部 ウェブサイト	不定期	_	日本語で高等教育推進機構国際教育研究部に 関するお知らせなどの情報を紹介	Webサイト
	Twitter (@hunihongo)	不定期	_	日本語と英語で日本語コースの情報を発信	SNS
	Instagram (hunihongo)	不定期	_	日本語と英語で日本語コースの情報を発信	SNS
	北大生のための留学ハンドブック	年1回	R4年3月	北大生のための留学情報提供誌	冊子、PDF版
国際交流課	全学教育科目 一般教育演習 (フレッシュマンセミナー) グローバル・キャリア・デザイン [通称:ファースト・ステップ・プログラム (FSP)]	不定期	R2年3月	FSP概要	冊子、PDF版
	国際インターンシップ	不定期	R2年3月	国際インターンシップ概要	冊子
	海外短期語学研修(サマープログラム/ スプリングプログラム)	不定期	R2年3月	海外短期語学研修概要	冊子、PDF版
	海外ラーニング・サテライトリーフレット	不定期	R4年2月	海外ラーニング・サテライト概要	リーフレット、 PDF版
	海外短期留学スペシャルプログラム パンフレット	不定期	R4年2月	海外短期留学スペシャルプログラム概要	パンフレット
	歴史的資産ガイドマップ	不定期	R04年8月	北海道大学の歴史的資産(建造物等)をマップと写真で紹介	冊子、PDF版
施設整備課	HISTORIC HERITAGE VISITOR GUIDE AND MAP (歴史的資産ガイドマップ 英語版)	不定期	H31年3月	北海道大学の歴史的資産 (建造物等) をマップと写真で紹介	冊子、PDF版
	Hokkaido Universal Campus Initiative Tackling Global Issues(日英併記)	不定期	R1年11月	「スーパーグローバル大学創成支援事業」の 採択構想である「Hokkaidoユニバーサルキャ ンパス・イニシアチブ(HUCI)」取組紹介	冊子
国際企画課	Hokkaido University Global Vision 2040 北海道大学 国際戦略(日英併記)	不定期	R4年1月	「Hokkaido ユニバーサルキャンパス・イニシアチブ」が築いた成果を踏まえて、2040年までの中長期的な将来に向かって国際の観点から本学が歩むべき方向性を示した「2040年に向けた北海道大学の国際戦略」の紹介	冊子、PDF版
· 国際連携課	HaRP事業ウェブサイト (日本語、英語、ロシア語)	不定期	_	文部科学省補助金「大学の世界展開力強化事業」により2017-2021年度に実施していた「日露経済協力・人的交流に資する人材育成プラットフォーム(HaRP)」事業のウェブサイトで、各機関の日露交流取組・イベント等の情報を紹介	Webサイト
务 国际连捞球	Facebookグループ (HaRP - Human Resource Development Platform for Japan and Russia)	不定期	_	HaRP事業をはじめ日露交流に従事している 関係者間の情報交換プラットフォーム	SNS
	HaRPアニュアルレポート (日本語・ロシア語)	年1回	R4年3月	R3年度における事業の活動紹介	PDF版
	ビジュアルブック	不定期	H30年9月	色彩豊かで伝統と趣のあるキャンパス風景を 四季ごとに紹介	冊子
	北海道大学概要	年1回	R4年度版	本学の沿革、組織、職員数等、大学の概要を 掲載	冊子、HTML 版、PDF版
	北海道大学概要 (英語版)	年1回	R4年7月	本学の沿革、組織、職員数等、大学の概要を 掲載	冊子、PDF版
	リテラポプリ	年2回	R4年6月	北海道大学の新たなプロジェクトや変革、教 育研究、及び緑豊かなキャンパス等を紹介	冊子、PDF版
	リテラポプリ(英語版)	年2回	R4年6月	北海道大学の新たなプロジェクトや変革、教育研究、及び緑豊かなキャンパス等を紹介	冊子、PDF版
	北大時報	月1回	R4年10月	その月の大学や部局のニュース、お知らせ等 を掲載	冊子、PDF版
	キャンパスガイドマップ	年1回	R4年6月	札幌キャンパスのマップと主な施設等を紹介	冊子、PDF版
-t	Campus Guide Map (キャンパスガイドマップ 英語版)	年1回	R4年6月	札幌キャンパスのマップと主な施設等を紹介	PDF版
広報課	Campus Guide Map (キャンパスガイドマップ 簡体字版)	年1回	R4年6月	札幌キャンパスのマップと主な施設等を紹介	PDF版
-	Campus Guide Map (キャンパスガイドマップ 韓国語版)	年1回	R4年6月	札幌キャンパスのマップと主な施設等を紹介	PDF版
	北海道大学基幹サイト	不定期	_	日本語で北海道大学に関するお知らせ、リリースなどの情報を紹介	Webサイト
	Facebook (@HokkaidoUniversity)	不定期	_	日本語で北海道大学基幹サイトに掲載したお知らせ、リリースなどの情報を紹介	SNS
	Twitter (@HokkaidoUnivPR)	不定期	_	日本語で北海道大学基幹サイトに掲載したお 知らせ、リリースなどの情報を紹介	SNS
	Instagram (hokkaidounivpr)	不定期	_	日本語で北海道大学の取組や風景を紹介	SNS
	Youtube(北海道大学【公式】)	不定期	_	日本語で北海道大学の取組や風景を紹介 英語で北海道大学に関するお知らせ、リリー	動画
	北海道大学基幹サイト(英語版)	不定期	_	スなどの情報を紹介 英語で北海道大学アンバサダー・パートナー	Webサイト
	北海道大学HUAPサイト(英語版)	不定期	_	に関するお知らせ、イベント情報を紹介	Webサイト

ž	部 局 名	広 報 誌 等 名	発行回数	最新版 発行年月	掲 載 内 容 等	形態
		Facebook (@HokkaidoUni)	不定期	_	英語で北海道大学基幹サイトに掲載したお知 らせ、リリースなどの情報を紹介	SNS
		Twitter (@HokkaidoUni)	不定期	_	英語で北海道大学基幹サイトに掲載したお知らせ、リリースなどの情報を紹介	SNS
		Instagram (hokkaidouni)	不定期	_	英語で北海道大学の取組や風景を紹介	SNS
事		Linkedin (Hokkaido University)	不定期	_	英語で北海道大学の取組や風景を紹介	SNS
		Youtube (Hokkaido Uni)	不定期	_	英語で北海道大学の取組や風景を紹介	動画
		北大フロンティア基金活動報告書	年1回	R4年10月	北大フロンティア基金の年度毎の活動状況を報告	冊子、PDF版
		遺贈のご案内	不定期	R4年8月	遺贈に関する手続の概要	冊子、PDF版
		北海道大学メモリアルノート	不定期	R4年8月	北大の歴史と将来の財産管理に関する手続の案内	冊子、PDF版
務	広報課	Tackling Global Issues	年1回	R2年3月	世界の課題解決を目指す北海道大学の先端研究を紹介	冊子、PDF版、 ウェブ版
		Spotlight on Research	不定期	R2年3月	北海道大学の多彩な研究成果(該当年の英文	冊子、PDF版
		THE ALL CL	7°	1101年0日	プレスリリースから10本程度掲載)	m Z DDDE
		HU At a Glance	不定期	H31年3月	一目でわかる北海道大学の概要	冊子、PDF版
		Reach アウトリーチイベントのつくりかた ハンドブック	不定期	H28年3月	教職員を対象としたアウトリーチのイベント 企画のためのハンドブック	冊子、PDF版
局		大地と森と海と 一農林水産学の発展をめざして一	不定期	H31年3月	札幌農学校時代から140年以上受け継がれた、北海道大学の農林水産学の「今」を紹介するフォトブック。	冊子、PDF版
		リサーチタイムズ	不定期	R4年9月	インタビュー記事やイベントレポートなどを 通して北大の研究を発信する	Webサイト
		北海道大学 Academic Fantasista(Facebook)	不定期	R4年9月	北大の研究者が知の最前線を、出張講義や現場 体験を通して高校生たちに伝える事業を紹介	Webサイト
技術	支援本部	北海道大学技術支援本部パンフレット	不定期	R3年3月	技術支援本部の組織、沿革、活動等を掲載	冊子、PDF版
		情報セキュリティ及びネットワークの手引き HINES-WORLD	不定期	H30年4月	北海道大学情報ネットワーク利用案内、情報 セキュリティの手引き、規定集	冊子、PDF版
情報	環境推進本部	情報セキュリティ及びネットワークの手引き HINES-WORLD(英語版)	不定期	H30年10月	北海道大学情報ネットワーク利用案内、情報 セキュリティの手引きを英文で掲載	冊子、PDF版
		情報セキュリティガイド (改訂版) (リーフレット)	不定期	R3年2月	情報セキュリティの手引き	リーフレット、 PDF版
		創成ニューズレター CRIS TIMES	不定期	H28年度版	創成研究機構の活動紹介	冊子、PDF版
		北海道大学 創成研究機構	不定期	H28年1月	創成研究機構の組織紹介	冊子、PDF版
		北海道大学 創成研究機構 (DVD)	不定期	H23年9月	創成研究機構の紹介DVD (改訂版)	DVD
		Global Facility Center Hokkaido University	不定期	R3年1月	グローバルファシリティセンターの紹介(日本語版)	冊子、PDF版
		Global Facility Center Hokkaido University (English ver.)	不定期	R3年3月	グローバルファシリティセンターの紹介(英 語版)	冊子、PDF版
		北海道大学グローバルファシリティセンター	不定期	R2年10月	グローバルファシリティセンターの紹介	チラシ、PDF版
		"ひらめきをカタチにするパートナー" 今すぐ使える北大GFC	不定期	R1年5月	グローバルファシリティセンターの紹介(学 外向け)	チラシ、PDF版
		北海道大学オープンファシリティ料金表	不定期	R3年10月	オープンファシリティ利用料金一覧(学内・ 学外用)	冊子、PDF版
		先端技術のオープンステーション 北海道大学 オープンファシリティ	不定期	H27年12月	オープンファシリティの紹介DVD(日本語版)	動画(Web版)
		Cutting-edge Open Station Hokkaido University Open Facility	不定期	H27年12月	オープンファシリティの紹介DVD(英語 版)	動画(Web版)
		第9回オープンファシリティシンポジウム	年1回	R4年3月	成) オープンファシリティシンポジウム開催報告	冊子、PDF版
創成	研究機構	報告書 北海道大学創成研究機構グローバルファシ	不定期	R4年8月	グローバルファシリティセンター機器分析受	冊子、PDF版
		リティセンター機器分析受託サービス 機器の転換を表(冷却)			託部門の紹介	
		機器分析受託サービス 分析料金表(学外)	不定期	R1年10月	分析料金一覧 学外料金(日本語版)	チラシ、PDF版
		Price List(Outside Campus) 機器分析受託サービス分析料金表(学内)	不定期	R1年10月 R1年10月	分析料金一覧 学外料金(英語版) 分析料金一覧 学内料金(日本語版)	チラシ、PDF版 チラシ、PDF版
			不定期 不定期	R1年10月 R1年10月	分析料金一覧 字內料金 (日本語版) 分析料金一覧 学内料金 (英語版)	チラシ、PDF版
		Price List (Within Campus)			GFC総合システムのサービス利用登録方法	
		GFC Tutorial サービス利用登録申請 GFC Tutorial 利用料金のお支払いと利用	不定期	R1年11月	を説明する動画 GFC総合システムの利用料金の支払方法と	動画(Web版)
		実績の報告	不定期	R2年7月	利用実績の報告方法を説明する動画	動画(Web版)
		GFCについて	不定期	R3年3月	グローバルファシリティセンターの紹介動画	動画(Web版)
		顕微イメージングソリューション プラットフォーム	不定期	R3年11月	文部科学省:先端研究基盤共用促進事業(先端研究設備プラットフォームプログラム) 「顕微イメージングソリューションプラットフォーム」事業の紹介及び利用募集	冊子
		同位体顕微鏡	不定期	H25年4月	文部科学省:先端研究基盤共用・ブラット フォーム形成事業「安定同位元素イメージン グ技術による産業イノベーション」事業にお ける圦本教授のインタビュー(リテラポブリ 29号を元に作成)	冊子

部 局 名	広 報 誌 等 名	発行回数	最新版 発行年月	掲 載 内 容 等	形 態
	拠点概要パンフレット(英語版)	不定期	H31年2月	拠点概要説明、拠点長メッセージ、拠点の特 徴、主任研究者一覧、拠点の研究概要、アク セス情報	冊子、PDF版
	拠点概要パンフレット(日本語版)	不定期	R1年6月	拠点概要説明、拠点長メッセージ、拠点の特 徴、主任研究者一覧、拠点の研究概要、アク セス情報	冊子、PDF版
	リクルート用冊子 React With Us(英語版)	不定期	R2年2月	主任研究者と研究概要説明、研究者の声(8名)、拠点で保有している器機説明、研究者向けサポート制度の説明、北海道と札幌市の紹介、拠点概要説明	冊子、PDF版
	ニュースポストカード(日英)	毎月	R4年10月	論文発表があった研究を毎月一編紹介。研究に関連する画像、論文情報、QRコード(オンライン上の情報・プレスリリースなど)を掲載。	ポストカード
	Annual report(年次報告書・英語版)	毎年	R4年9月	化学反応創成研究拠点の年間の活動報告書。 拠点長メーッセージ、人員構成、研究進捗、 活動内容を紹介。	冊子、PDF版
化学反応創成 研究拠点	ニュースポスター「The CATALYST」 (英語版)	年4回	R4年9月	化学反応について分かりやすく紹介する冊子。スペシャルトピック、研究者紹介、拠点ニュース、拠点概要情報を掲載。	PDF版
	ニュースポスター「カタリスト」 (日本語版)	年4回	R4年9月	化学反応について分かりやすく紹介する冊子。スペシャルトピック、研究者紹介、拠点ニュース、拠点概要情報を掲載。	ポスター、 PDF版
	拠点ウェブサイト(英)	不定期	_	拠点紹介、イベント情報、研究業績、プレス リリースなどの情報を英語で紹介	Webサイト
	拠点ウェブサイト(日)	不定期	_	拠点紹介、イベント情報、研究業績、プレス リリースなどの情報を日本語で紹介	Webサイト
	Facebook (ICReDD Hokkaido University)	不定期	_	拠点ウェブサイトに掲載したお知らせ、イベント情報などを英語で紹介	SNS
	Twitter (@ICReDDconnect)	不定期	_	拠点ウェブサイトに掲載したお知らせ、イベント情報などを英語で紹介	SNS
	Instagram (@ICReDDconnect)	不定期	_	拠点ウェブサイトに掲載したお知らせ、イベント情報などを英語で紹介	SNS
	Linkedin (Hokkaido University ICReDD)	不定期	_	拠点ウェブサイトに掲載したお知らせ、イベント情報などを英語で紹介	SNS
	Youtube (Hokkaido University WPI-ICReDD)	不定期	_	拠点の概要、メンバー、施設の設備や、シンポジウム講演の様子などを主に英語で紹介	動画
	高等教育ジャーナル -高等教育と生涯学習-	年1回	R4年3月	広く高等教育に関する論文・報告等を公開	冊子、PDF
	ニュースレター	年2回	R4年5月	高等教育推進機構の活動を報告	冊子、PDF
	ラーニングサポート室リーフレット	不定期	H29年4月	ラーニングサポート室の利用に関する案内	冊子
	アカデミック・マップ	年1回	R3年4月	進級、学部移行の参考として各学部学科等の 研究内容等を掲載	PDF版
	ラーニングサポートレター	不定期	R2年12月	初年次学生の修学状況とラーニングサポート 室で実施する学習サポートやセミナーの利用 状況を掲載	PDF版
	Twitter (@LSO_Hokudai)	不定期	_	ラーニングサポート室の活動等を紹介	SNS
	北海道大学オープンエデュケーション センター活動報告書(2020年度)	年1回	2021年版 R4年6月発行	北海道大学オープンエデュケーションセン ターの活動報告書	冊子
	北海道大学オープンエデュケーション センター活動報告書 (2021年度)	年1回	2021年版 R4年6月発行	北海道大学オープンエデュケーションセン ターの活動報告書	冊子
	北海道大学オープンエデュケーションセンターリーフレット	不定期	R2年3月	学内の教職員を対象にオープンエデュケー ションセンターの活動内容を紹介	冊子
高等教育推進機構	北海道大学オープンエデュケーション センターフライヤー	年1回	R2年3月	新入学生向けに、北海道大学オープンコース ウェア及びオープンエデュケーションセン ターに関する案内を掲載	冊子
	北海道大学におけるハイブリッド型 授業ガイド	不定期	R4年8月	学内のハイブリッド型授業ガイドの紹介	Webサイト
	教育情報システム (ELMS) リーフレット	年1回	R4年4月	教育情報システム (ELMS) の利用案内を掲載	WEB掲載、PDF
	CoSTEPリーフレット	年1回	R4年3月	CoSTEPの活動を紹介	パンフレット
	Facebook (@Like.Hokudai)	週4回	R4年9月	いいね!Hokudai 北大の日々を紹介するWebマガジン	SNS
	いいね!Hokudai基幹サイト	週4回	R4年9月	いいね! Hokudai 北大の日々を紹介するWebマガジン	Webサイト
	Twitter (@like_hokudai)	週4回	R4年9月	いいね!Hokudai 北大の日々を紹介するWebマガジン	SNS
	Facebook (@CostepPr)	不定期	R4年9月	CoSTEP PR スタッフや受講生の日常を紹介	SNS
	Twitter (@costep_pr)	不定期	R4年9月	CoSTEP PR スタッフや受講生の日常を紹介	SNS
	科学技術コミュニケーション(Japanease Jouranl of Science Communication)	年2回	R4年9月	広く科学技術コミュニケーションに関する論 文・報告・ノートを掲載。HUSCAPで閲覧 できるオープンジャーナル	冊子、PDF (HUSCAP)

ż	 祁 局 名	広 報 誌 等 名	発行回数	最新版	掲載内容等	形態
		産学・地域協働推進機構パンフレット	不定期	発行年月 R4年3月	産学・地域協働推進機構の概要紹介	冊子、Web版
		北海道大学 研究シーズ集2022	不定期	R4年3月	北海道大学の研究シーズを分野別に紹介	冊子
		HOKUDAI INNOVATION GUIDE	不定期	R4年3月	北海道大学との契約形態 (共同研究・産業創出・学術コンサルティング) の制度紹介、研究シーズ集の案内	
		北海道大学 研究シーズ集Webサイト	不定期	R4年10月	北海道大学の研究シーズを分野別に紹介	Web版
		北海道大学 産学・地域協働推進機構	不定期	R4年10月	産学・地域協働推進機構について活動紹介・	Web版
		北海道大学産学連携メールマガジン	不定期	R4年10月	ご案内 産学連携に関わるイベント (研究や様々な情報を知っていただくためのセミナーや勉強会、企業と研究者とのマッチングイベントなど) のご案内	E-mail
産学 推進	・地域協働 継構	DEMOLA HOKKAIDO	不定期	R4年10月	DEMOLA HOKKAIDOについて活動紹介・ご案内	Web版
1E/E	DX H4	「DEMOLA HOKKAIDO」 Facebookアカウント	不定期	R4年8月	SNSを使用しDEMOLA HOKKAIDOについて活動紹介・ご案内を発信	SNS
		「DEMOLA HOKKAIDO」 twitterアカウント	不定期	R4年8月	SNSを使用しDEMOLA HOKKAIDOについて活動紹介・ご案内を発信	SNS
		BOSTON RESEARCH SHOWCASE	不定期	R4年10月	英語で北海道大学の研究シーズやイベント情報などを案内	Web版
		「BOSTON RESEARCH SHOWCASE」 Linkedinアカウント	不定期	R4年10月	SNSを使用し北海道大学の研究シーズやイベント情報などを発信	SNS
		HX (エイチクロス)	不定期	R4年10月	広域エリア統合プレインキュベーション拠点 として、大学発のスタートアップの支援、起 業に関する定期的なイベントや勉強会などの 開催案内	Web版
		北海道大学起業家育成基金リーフレット	不定期	R1年12月	基金要項、申込方法等の掲載、ご支援のお願い	リーフレット
		ソウルオフィス リーフレット (日本語版、韓国語版)	不定期	R3年1月	韓国ソウルオフィス及び北海道大学の紹介	冊子
		北海道大学留学案内ガイド(韓国語版)	不定期	R3年1月	韓国人留学生向けの入学案内(発行:韓国ソウルオフィス)	冊子
		北海道大学留学案内ガイド(中国語版)	不定期	R3年4月	中国人留学生向けの入学案内(発行:中国北京オフィス)	冊子
国際	連携機構	日本留学海外拠点連携推進事業 (ロシア・CIS地域)成果報告書	不定期	R元年度版	R元年度における活動紹介	冊子
		アフリカルサカオフィス リーフレット (英語版)	不定期	R1年8月	アフリカルサカオフィスの紹介	冊子
		日本留学海外拠点連携推進事業 (サブサハラ・アフリカ地域)事業案内	不定期	R3年3月	日本留学海外拠点連携推進事業(サブサハラ・アフリカ地域)事業の案内	冊子·PDF版
		日本留学海外拠点連携推進事業 (サブサハラ・アフリカ地域)事業案内	不定期	R3年3月	日本留学海外拠点連携推進事業(サブサハラ・アフリカ地域)事業の案内	3つ折りパンフ レット・PDF版
		ACTIVITY REPORT 2020	年1回	R2年3月	サステイナブルキャンパスマネジメント本部 が施行したサステイナブルキャンパス構築の ための活動を掲載	冊子、PDF版
サ	サステイナブル キャンパス マネジメント	サステイナビリティレポート2022	年1回	R4年9月	本学の環境に配慮した活動等をまとめ、2021 年度の環境に関連する教育研究活動やエネル ギー・水等の使用量の状況を掲載	冊子、PDF版、 HTML版
	本部	Sustainability Report 2022	年1回	R4年10月	サステイナビリティレポート2022の日本語版 を海外向けに編集した報告書	冊子、PDF版
ステイナビリティ		Facebook(北海道大学 サステイナブル キャンパスマネジメント本部)	不定期	_	日本語でサステイナビリティ推進機構のサイトに掲載したお知らせ、リリースなどの情報 を紹介	SNS
イ推進機		サステイナビリティ推進機構 機構のご案内	_	R4年3月	サステイナビリティ推進機構、およびサス テイナブルキャンパスマネジメント本部・ SDGs事業推進本部の紹介	冊子
構	SDGs事業	サステイナビリティ推進機構 ウェブサイト	不定期	_	日本語でサステイナビリティ推進機構に関す るお知らせ、リリースなどの情報を紹介	Webサイト
	推進本部	北海道大学×SDGs ウェブサイト	不定期	_	日本語で本学のSDGsに関するお知らせ、リリースなどの情報を紹介	Webサイト
		北海道大学×SDGs 英語版 ウェブサイト	不定期	_	英語で本学のSDGsに関するお知らせ、リリースなどの情報を紹介	Webサイト
太		S-cubic通信	不定期	R4年3月	DC・PDを対象とした進路選択のガイドブック	冊子、PDF版
大学院教育推進機構	上級人材育成	S-cubic フライヤー	不定期	R2年9月	S-cubicの紹介 博士研究者の社会活躍をサポートするWeb	PDF版
育推進	部門 S-cubic	Hi-Systemフライヤー	不定期	R2年3月	時工研究者の社芸品雄をリホードするWeb サイトの紹介	フライヤー
機構		Twitter (@HokudaiDCcareer)	不定期	_	博士人材向けの採用情報等の発信	SNS
先		note	不定期	_	北大OB博士への取材記事等の掲載	SNS
端人材育	上級人材育 成部門I-HoP	Career Management Guide for the Doctorates	不定期	R4年3月	外国人英語コース博士のためのキャリアマネ ジメントガイド	冊子
先端人材育成センター	育成 連携型博士 研究人材育成 推進部門 COFRe	科学技術人材育成のコンソーシアム構築事業 連携型博士研究人材総合育成システムの構築	不定期	R3年9月	コンソーシアム事業の紹介	PDF版

	広 報 誌 等 名	発行回数	最新版 発行年月	掲 載 内 容 等	形態
	KNITパンフレット	不定期	R2年3月	科学技術人材育成費補助事業の紹介	冊子
	異分野meetup week 2020要旨集	不定期	R2年12月	異分野meetup week 2020での発表ポスター の紹介	冊子
	ニュースレター	不定期	R4年2月	異分野meetup 2021、KNIT a Networkの紹介	チラシ
	Ree-Dフライヤー	不定期	R3年2月	ダイバーシティ研究環境推進室の活動紹介	フライヤー
	ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ (牽引型) 活動報告書	不定期	R4年3月	文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ (牽引型)」2021年度報告書	冊子
	全国ダイバーシティネットワーク組織 北海道ブロック活動報告書	不定期	R3年3月	全国ダイバーシティネットワーク組織北海道 ブロック2018~2020年度の活動紹介	冊子
	北海道大学 ダイバーシティ&インクルー ジョン推進宣言	不定期	R3年12月	北海道大学におけるダイバーシティ&インク ルージョン推進宣言の紹介	フライヤー
	北海道大学ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言 制定記念講演会記録集	不定期	R4年6月	令和3年12月開催制定記念講演会の記録集	冊子
推進本部	北海道大学両立支援ハンドブック	不定期	R4年2月	女性共有のライフイベントとキャリアの両立 〜男性も知っておきたい、リプロダクティ ブ・ヘルス/ライツ〜	冊子
	DEI推進本部パンフレット	不定期	R4年10月	ダイバーシティ・インクルージョン推進本部 の活動等の紹介	リーフレット
-	TIPS on Medical Care and Pregnancy	不定期	R4年2月	留学生・海外研究者向け生活支援リーフレット	フライヤー
	DEI推進本部Webサイト	不定期	_	日本語でダイバーシティ・インクルージョン 推進本部の取組を紹介	Webサイト
	KNITWebサイト	不定期	_	日本語で北海道ダイバーシティ研究環境推進 ネットワークの取組を紹介	Webサイト
	DEI推進本部Facebook	不定期	_	日本語でダイバーシティ・インクルージョン 推進本部の取組を紹介	Webサイト
	DEI推進本部Twitter	不定期	_	日本語でダイバーシティ・インクルージョン 推進本部の取組を紹介	Webサイト
	法学部案内	年1回	R4年7月	法学部での学生生活、学修内容や教員等の紹介	冊子、PDF版
	北大法学論集	年6回	R4年9月	文献の論説、資料の紹介及び判例研究を掲載	冊子、PDF版
	北大法政ジャーナル	年1回	R3年12月	法学研究科の「秀」及び「優」に相当する修士論文及びリサーチペーパー、並びに法科大学院修了者が修了の次年度1月ままでに提出し「秀」及び「優」相当の修士論文と同等の水準を有すると認められた論文	冊子
124 1 1917 111	附属高等法政教育研究センター NewsLetter j-mail	不定期	H28年9月	主催シンポジウムの報告、所属教員・研究会 の研究内容等を掲載	PDF版
	大志ある法曹をめざして (法科大学院パンフレット)	年1回	R4年3月	法科大学院の教育プログラム、教員の紹介、 入試制度等を掲載	冊子、PDF版
	自己点検評価・外部評価報告書	不定期	H26年11月	法学研究科・法学部の自己点検・評価報告書 法学研究科・法学部の外部評価報告書	冊子、PDF版
	自己点検・評価報告書評価資料集	不定期	H26年11月	法学研究科・法学部の自己点検・評価に関す る資料集	冊子
	知的財産法政策学研究	年3回	R4年5月	知的財産法政策学研究に関する研究報告	冊子、PDF版
	北海道大学大学院水産科学研究院 · 水産科学院 · 水産学部概要	年1回	R4年8月	沿革、組織、講座等の紹介(一般向け)	冊子、PDF版
ļ	北海道大学水産学部 PR誌 aQua	年1回	R4年7月	学部、学院、各学科及び各専攻の紹介(学生向け)	冊子、PDF版
	北海道大学水産学部附属練習船おしょろ丸	不定期	H27年1月	附属練習船おしょろ丸の概要紹介	冊子
	北海道大学水産学部附属練習船うしお丸	不定期	H14年3月	附属練習船うしお丸の概要紹介	冊子
水産科学院・水産科学研究院・	北海道大学水産科学研究彙報(Bulletin of Fisheries Sciences、Hokkaido University)	年2回	R4年8月	英文・和文で書かれた報文、短報等をまとめ たもの	PDF版
水産科学研究院・				当年毎年はナナト ナトナ よびをよ用する	
水産科学研究院· 水産学部	Memoirs of the Faculty of Fisheries Sciences、Hokkaido University (北海道大学大学院水産科学研究院紀要)	年1回	R3年12月	学術的価値を有し、まとまった研究成果を公表する報文、特定の分野に従来の研究を総合的にまとめた総合論文 (レビュー) 等を掲載	PDF版
水産科学研究院· 水産学部	Sciences, Hokkaido University	年1回	R3年12月 R3年3月	表する報文、特定の分野に従来の研究を総合的にまとめた総合論文 (レビュー) 等を掲載本学部練習船を用いて行った海洋観測、生物調査、漁業試験結果の紹介	PDF版 PDF版
水産科学研究院· 水産学部	Sciences、Hokkaido University (北海道大学大学院水産科学研究院紀要) Data Record of Oceanographic Observations and Exploratory Fishing			表する報文、特定の分野に従来の研究を総合的にまとめた総合論文(レビュー)等を掲載 本学部練習船を用いて行った海洋観測、生物	
水産科学研究院· 水産学部 環境科学院·	Sciences、Hokkaido University (北海道大学大学院水産科学研究院紀要) Data Record of Oceanographic Observations and Exploratory Fishing (海洋調査漁業試験要報)	年1回	R3年3月	表する報文、特定の分野に従来の研究を総合的にまとめた総合論文 (レビュー) 等を掲載本学部練習船を用いて行った海洋観測、生物調査、漁業試験結果の紹介学生寮(北晨寮)の概要・入寮手続き等を掲載(WEB版) 学院の組織、各専攻の紹介等、環境科学院の概要を掲載	PDF版
水產科学研究院· 水產学部 環境科学院· 地球環境科学研究院	Sciences、Hokkaido University (北海道大学大学院水産科学研究院紀要) Data Record of Oceanographic Observations and Exploratory Fishing (海洋調査漁業試験要報) 学生寮入寮案内 - 北晨寮	年1回 不定期	R3年3月 R4年8月 R4年度版	表する報文、特定の分野に従来の研究を総合的にまとめた総合論文 (レビュー) 等を掲載本学部練習船を用いて行った海洋観測、生物調査、漁業試験結果の紹介学生寮(北晨寮)の概要・入寮手続き等を掲載(WEB版) 学院の組織、各専攻の紹介等、環境科学院の	PDF版 PDF版
水產科学研究院· 水產科学研究院· 水產学部 環境科学院· 地球環境科学研究院	Sciences、Hokkaido University (北海道大学大学院水産科学研究院紀要) Data Record of Oceanographic Observations and Exploratory Fishing (海洋調査漁業試験要報) 学生寮入寮案内 - 北晨寮 北海道大学大学院環境科学院の紹介	年1回 不定期 年1回	R3年3月 R4年8月 R4年度版 (R4年4月) R4年度版	表する報文、特定の分野に従来の研究を総合的にまとめた総合論文 (レビュー) 等を掲載本学部練習船を用いて行った海洋観測、生物調査、漁業試験結果の紹介学生寮(北晨寮)の概要・入寮手続き等を掲載(WEB版) 学院の組織、各専攻の紹介等、環境科学院の概要を掲載 学院の組織、各専攻の紹介等、環境科学院の概要を掲載	PDF版 PDF版 冊子
水產科学研究院· 水產学部 環境科学院· 地球環境科学研究院 理学院·	Sciences、Hokkaido University (北海道大学大学院水産科学研究院紀要) Data Record of Oceanographic Observations and Exploratory Fishing (海洋調査漁業試験要報) 学生寮入寮案内 - 北晨寮 北海道大学大学院環境科学院の紹介 英文リーフレット	年1回 不定期 年1回 年1回	R3年3月 R4年8月 R4年度版 (R4年4月) R4年度版 (R4年4月)	表する報文、特定の分野に従来の研究を総合的にまとめた総合論文 (レビュー) 等を掲載本学部練習船を用いて行った海洋観測、生物調査、漁業試験結果の紹介学生寮(北晨寮)の概要・入寮手続き等を掲載(WEB版) 学院の組織、各専攻の紹介等、環境科学院の概要を掲載 学院の組織、各専攻の紹介等、環境科学院の概要を掲載	PDF版 PDF版 冊子 冊子、PDF版
不放在科学研究院 水產学部 環境科学院 地球環境科学研究院 理学院 理学院 理学学研究院	Sciences、Hokkaido University (北海道大学大学院水産科学研究院紀要) Data Record of Oceanographic Observations and Exploratory Fishing (海洋調査漁業試験要報) 学生寮入寮案内 - 北晨寮 北海道大学大学院環境科学院の紹介 英文リーフレット 北海道大学理学部 学部案内	年1回 不定期 年1回 年1回 年1回	R3年3月 R4年8月 R4年度版 (R4年4月) R4年度版 (R4年4月) R3年10月	表する報文、特定の分野に従来の研究を総合的にまとめた総合論文(レビュー)等を掲載本学部練習船を用いて行った海洋観測、生物調査、漁業試験結果の紹介学生寮(北晨寮)の概要・入寮手続き等を掲載(WEB版)学院の組織、各専攻の紹介等、環境科学院の概要を掲載学院の組織、各専攻の紹介等、環境科学院の概要を掲載型学部の学科紹介および概要理学部の学科紹介および概要理学部の学科紹介および概要理学部の学科紹介および概要理学部の学科紹介および概要理学部の学科紹介および概要理学部の学科紹介および概要理学部の学科紹介、決議教員から	PDF版 PDF版 ##子 ##子、PDF版 ##子、PDF版

部 局 名	広 報 誌 等 名	発行回数	最新版 発行年月	掲 載 内 容 等	形 態
	Faculty of Science (理学研究院パンフレット)	不定期	R3年4月	理学研究院の紹介 (英文)	冊子、PDF版
	北海道大学理学研究院(公式ウェブサイト)	不定期	_	理学研究院に関するお知らせ、リリースなど の情報を紹介	Webサイト
	北海道大学理学部(公式ウェブサイト)	不定期	_	理学部に関するお知らせ、リリースなどの情報を紹介	Webサイト
	北海道大学理学院(公式ウェブサイト)	不定期	_	理学院に関するお知らせ、リリースなどの情報を紹介	Webサイト
	Facebook (@School.of.Science.HU)	不定期	_	理学部に関するお知らせ、リリースなどの情報を紹介	SNS
	Twitter (@Science_HU)	不定期	_	理学部に関するお知らせ、リリースなどの情報を紹介	SNS
	Youtube理学部公式 (ScienceHU)	不定期	_	理学部の学科紹介や対談動画、イベント、風 景等を紹介	動画
	Ph.Discover(公式ウェブサイト)	不定期	_	大学院生のキャリアパスに関するセミナー等 の紹介、大学院生のセルフプロモーション	Webサイト
	北海道大学理学部数学科・理学院数学専攻 パンフレット	年1回	R4年10月	数学科・数学専攻のスタッフ一覧、専門分野 の紹介、履修、進路等について掲載	冊子、PDF版
	Hokkaido Mathematical Journal (紀要)	年3回	R4年10月	研究論文	冊子
	数学科目ガイド (平成23年度以降の入学者向け)	不定期	H30年4月	数学科の学部学生向け科目案内(全学教育科目、専門科目)	WEB (PDF版)
	数学科目ガイド (令和2年度以降の入学者向け)	不定期	R2年12月	数学科の学部学生向け科目案内(全学教育科 目、専門科目)	WEB (PDF版)
	Hokkaido University Preprint Series in Mathematics	不定期	R4年6月	研究論文速報 (HPにて公開)	WEB (HUSCAF
	Hokkaido University Technical Report Series in Mathematics	不定期	R4年7月	研究集会、特別講演等、本学で講演されたも ののアブストラクト集	WEB (HUSCAP) 冊子
	北海道大学理学部化学科パンフレット	不定期	R3年9月	化学科の研究室・研究内容等の紹介	パンフレット
	Annual Report2020化学部門)	年1回	R3年7月	各研究室の研究業績・外部資金獲得状況等の 紹介、各種大学院教育プログラム実績の紹介	WEB (PDF版)
	物理学部門年次報告書	年1回	R3年4月	部門の活動一覧、各研究グループの成果報告	WEB
	北海道大学理学部物理学科パンフレット	不定期	H29年4月	カリキュラム、研究室等の紹介	
理学院・ 理学研究院・ 理学部	北海道大学理学部生物科学科(生物学) 学科案内	不定期	R2年9月	高校生・一般向け講座紹介、入学から卒業までの過程、授業内容、卒業実習について、 大学院への進学、卒業後の進路掲載、 教員名簿	PDF版 (WEBでも公開)
	北海道大学理学部生物科学科(生物学) 広報	不定期	R3年10月	高校生・一般向け講座紹介、教員紹介、研究 動画・生き物紹介、 研究トピックス、 各 種お知らせ、入学から卒業までの過程、授業 内容等を掲載(HPにて公開)	WEB
	北海道大学理学部生物科学科 (高分子機能学) パンフレット	年1回	R1年7月	学科内容、研究室紹介	パンフレット
	北海道大学理学部生物科学科 (高分子機能学) 「高分子図鑑」	不定期	2018.3.1	主に個人インタビューに焦点を当てた学科内 容、研究室紹介	WEB (youtube
	北海道大学理学部生物科学科 (高分子機能学) 広報	不定期	R3年9月	学科内容、研究室紹介、留学・国際交流、卒 業生の声、動画・高分子図鑑など	WEB
	北海道大学理学部生物科学科高分子機能学 「体験!研究者にインタビュー」	不定期	R4年10月	研究、研究者、研究室紹介	WEB
	北海道大学理学部生物科学科 (高分子機能学) 広報	随時	R4年10月	研究紹介、研究室紹介、学生の声、生協の献 立	サイネージ
	北海道大学理学部生物科学科 (高分子機能学) フライヤー	不定期	R4年7月	研究紹介、HPのURL、QRコード	紙
	理学部SDGsチャネル	不定期	R2年9月	理学部のSDGsの取り組みの広報	デジタルサイネー (理学部2号館玄関
	北海道大学大学院理学院自然史科学専攻 概要	年1回	H28年5月	専攻の組織、カリキュラム、講座紹介・教員 紹介等を掲載	
	北海道大学理学部地球惑星科学科 パンフレット	不定期	H29年4月	学科内容の紹介、教員紹介	
	北海道大学地球物理学研究報告	年1回以上	R4年3月	研究論文の発表	WEB (HUSCAI
	北海道大学大学院理学院自然史科学専攻 地球惑星ダイナミクス講座	不定期	R2年10月	ダイナミクス講座の研究教育活動及び構成員 名簿を掲載	パンフレット
	北海道大学大学院理学院自然史科学専攻 地球惑星システム科学分野	不定期	H28年3月	システム科学講座の研究教育活動及び構成員 名簿を掲載	パンフレット
	北海道大学大学院理学研究院 附属地震火山研究観測センター	不定期	R3年4月	学部学生を対象として、沿革、分野の紹介 等、センターの概要を掲載	パンフレット
	The Institute of Seismology and Volcanology Faculty of Science. Hokkaido University	不定期	H24年3月	外国人研究者及び留学生等を対象として、沿 革、分野の紹介等、センターの概要を掲載	パンフレット
	北海道大学大学院理学研究院 附属地震火山研究観測センター年報	年1回	R2年11月	センターとしての活動・研究活動・教育活動 及び構成員名簿を掲載	WEB (PDF版) 冊子
薬学研究院・ 薬学部	生命科学の最先端へ	隔年	R3年7月	学部紹介パンフレット	冊子
農学院・ 農学研究院・	北海道大学大学院農学研究院・	年1回	R4年9月	農学研究院・農学院・農学部の沿革等の概要 を掲載(和文・英文併記)	冊子、PDF版

部 局 名	広 報 誌 等 名	発行回数	最新版 発行年月	掲 載 内 容 等	形態
	北海道大学大学院農学研究院邦文紀要	年1回	R4年3月	農学研究院・農学部の学術研究論文誌	冊子、PDF版
	Journal of the Research Faculty of Agriculture、Hokkaido University(北海 道大学大学院農学研究院欧文紀要)	年1回	R2年3月	農学研究院・農学部の学術研究論文誌	冊子、PDF版
農学院・	北海道大学大学院農学研究院邦文紀要別冊 「農経論叢」	年1回	R4年3月	農業経済に関する学術研究論文誌	冊子、PDF版
	Insecta Matsumurana	年1回	R4年9月	昆虫学に関する学術研究論文誌	冊子、PDF版
農学部	農学部学部案内	年1回	R4年7月	各学科・附属施設の内容紹介(冊子)	冊子、PDF版
	20th Anniversary Commemorative Bulletin of the Special Post Graduate Program in English Graduate School of Agriculture Hokkaido University: 1997-2017	不定期	H29年11月	農学院英語コース20周年記念誌	冊子、PDF版
	北海道大学大学院農学院(リーフレット)	不定期	R2年9月	農学院の内容紹介	冊子、PDF版
	北海道大学大学院先端生命科学研究院パンフレット	不定期	H26年3月	構成、研究活動、連携、支援体制、人材育成、研究室紹介	
	先端生命科学研究院リーフレット	不定期	R4年9月	構成、研究活動、産学連携、支援体制、人材 育成、研究室紹介	リーフレット、 PDF版 (デジタル版)
	先端生命科学研究院リーフレット 英語版	不定期	R4年9月	構成、研究活動、産学連携、支援体制、人材 育成、研究室紹介	リーフレット、 PDF版 (デジタル版)
	Faculty of Advanced Life Science "Faculty Booklet"	不定期	R4年4月	研究者紹介	冊子、PDF版 (デジタル版)
	先端生命科学研究院 広報	不定期	R4年4月	研究活動、研究室紹介	WEB
	先端生命科学研究院WEBマガジン 「いいね!KOUBUNSHI」	随時	R4年9月	研究者紹介、研究紹介、イベント報告、DC 学生の声、その他活動報告	WEB
	次世代物質生命科学研究センター Annual Report	年1回	R2年12月	研究活動、研究業績、研究資金、設備紹介	冊子、PDF版
	次世代物質生命科学研究センター News Lette	年1回	R4年11月	研究紹介、トピックス、受賞、GI-CoRE協力 拠点(SMCR)	冊子、PDF版 (デジタル版)
	次世代物質生命科学研究センター 広報	不定期	R4年10月	構成、研究活動、研究業績、研究資金、 設備紹介、GI-CoRE協力拠点(SMCR)	WEB、 サイネージ
	北海道大学大学院生命科学院パンフレット	年1回	2022年度版	大学院受験生への学院紹介、研究概要、入試 概要、施設・設備紹介	冊子、PDF版
T- blv 1 1 3 1/0	北海道大学薬学部 大学院生命科学院 生命科学専攻 生命医薬科学コース 臨床薬学専攻 パンフレット	隔年	R3年7月	薬学部、生命医薬科学コース、臨床薬学専攻 の概要、カリキュラム、研究活動、施設・設 備紹介	冊子
先端生命科学研究院	北海道大学大学院生命科学院生命科学専攻 生命融合科学コース パンフレット	不定期	H24年5月	コース概要	冊子
	北海道大学大学院生命科学院生命科学専攻 生命融合科学コース 研究室紹介	不定期	R4年4月	コース概要、研究室紹介	冊子、 デジタル版
	北海道大学大学院生命科学院生命科学専攻 生命融合科学コース 広報	不定期	R4年4月	研究活動、研究室紹介	冊子、WEB
	北海道大学大学院生命科学院 生命システム科学コース	不定期	R3年度版	コース概要、研究室紹介(日本語)	PDF版
	北海道大学大学院生命科学院 生命システム科学コース	不定期	R3年度版	コース概要、研究室紹介 (英語版)	PDF版
	北海道大学大学院生命科学院 生命システム科学コース	不定期	R3年3月	コース概要、研究室紹介 (英語版)	冊子
	北海道大学大学院生命科学院 ソフトマター専攻 研究室紹介	不定期	R4年4月	コース概要、研究室紹介	冊子、 デジタル版
	北海道大学大学院生命科学院 ソフトマター専攻 広報	不定期	R4年4月	研究活動、研究室紹介	冊子、WEB
	北海道大学大学院先端生命科学研究院 (公式ウェブサイト)	不定期	_	先端生命科学研究院に関するお知らせ、リ リースなどの情報を紹介	Webサイト
	北海道大学大学院生命科学院 (公式ウェブサイト)	不定期	_	生命科学院に関するお知らせ、リリースなど の情報を紹介	Webサイト
	北海道大学 先端NMRファシリティ	不定期	-	NMR装置群・共用利用事業の紹介、利用案内	WEB
	北海道大学教育学部案内	3年に1回	R3年3月	各研究室の紹介、卒業後の進路、学生の声、 卒業生の声、国際交流状況等を掲載	冊子、PDF版
	北海道大学大学院教育学院入学案内	3年に1回	R3年3月	各研究室を紹介	冊子、PDF版
改育学院・ 改育学研究院・	北海道大学大学院教育学研究院紀要	年2回	R4年6月	研究の成果を論文として掲載	冊子、PDF版
改育学研究院· 改育学部	北海道大学教職課程年報	年1回	R4年3月	北海道大学教職課程に関連した調査研究及び授業実践等に関する論文や各種資料を掲載	冊子、PDF版
Tibbe da de	ピンチのおとも	年1回	R4年3月	北海道大学大学院教育学研究院附属子ども発達臨床研究センターの研究紹介及び所属教員 執筆によるQ&A(北海道新聞連載)	冊子
国際広報メディア・ 観光学院、 メディア・コミュニ	Facebook (@HokkaidoUniv.IMCTS)	不定期	H34.9.28	学院主催イベント、入試に関する案内、研究 活動紹介等	SNS

部 局 名	広 報 誌 等 名	発行回数	最新版 発行年月	掲載内容等	形態
	北海道大学大学院国際広報メディア・ 観光学院案内	年1回	H31年4月	学院の沿革、組織、職員数等の概要を掲載	冊子、PDF版
国際広報メディア・観光学院、	北海道大学大学院国際広報メディア・ 観光学院案内・入試案内	臨時発行	R2年10月	 学院の紹介、入試日程概要 (新型コロナ対策 用)	PDF版
メディア・コミュニ ケーション研究院	北海道大学大学院国際広報メディア・ 観光学院 国際広報メディア専攻 観光創造専攻(リーフレット)	年1回	R1年10月	学院の紹介、入試日程概要	冊子、PDF版
	自己点検・評価報告書 外部評価報告書	不定期	R3年3月	自己点検・評価報告、外部評価報告	冊子
	北海道大学大学院保健科学研究院・ 大学院保健科学院・医学部保健学科概要	年1回	R4年度	保健科学研究院・保健科学院・医学部保健学 科の沿革、組織、職員数、学生数等の概要を 掲載 (英文併記)	冊子、PDF版
	北海道大学大学院保健科学研究院広報 「プラテュス」	年2回	R4年4月	保健科学研究院・保健科学院・医学部保健学科 のニュース、トピックス、お知らせ等を掲載	冊子、PDF版
	北海道大学医学部保健学科パンフレット	年1回	R4年8月	医学部保健学科各専攻紹介、卒業研究、在校 生・卒業生からのメッセージを掲載	PDF版
	北海道大学大学院保健科学院パンフレット	隔年	R4年8月	保健科学院担当教員紹介及び保健科学研究院 研究プロジェクト等を掲載	PDF版
保健科学院・	北海道大学大学院保健科学研究院 · 大学院保健科学院(医学部保健学科)年報	年1回	R3年10月	沿革、組織、研究活動、教育活動等を掲載	PDF版
保健科学研究院	北海道大学大学院保健科学研究院 北海道大学大学院保健科学院 北海道大学医学部保健学科 自己点検・評価報告書	不定期	R2年1月	理念・目標、沿革、研究体制と将来構想、中期目標・中期計画、研究、教育、社会貢献活動、国際交流、管理運営等、施設、共同利用・共同研究拠点等の自己点検・評価を報告	PDF版
	外部評価報告書	不定期	R2年9月	外部評価委員による、理念・目標、沿革、研 究体制と将来構想、中期目標・中期計画、研 究、教育、社会貢献活動、国際交流、管理運 営等、施設、共同利用・共同研究拠点等の評 価を公表	PDF版
	北海道大学医学部保健学科・ 大学院保健科学院・大学院保健科学研究院 フロアガイド	不定期	H27年6月	北海道大学医学部保健学科・大学院保健科学院・大学院保健科学研究院フロアガイド(日本語版、英語版)	冊子、PDF版
	北海道大学大学院工学研究院・工学院・ 工学部概要(和文・英文)	年1回	R4年7月	沿革、組織、職員数等、工学研究院・工学 院・工学部の概要を掲載	冊子、PDF版
	北海道大学大学院工学研究院・工学院 広報誌「えんじにあRing」	年3回	R4年8月	工学研究院・工学院の研究紹介、ニュース等 を掲載	冊子、HTML版 PDF版
	北海道大学工学系教育研究センター リーフレット (和文/英文併記)	不定期	R4年3月	工学系教育研究センターの紹介	冊子
	北大CEED (工学系教育研究センター) e ラーニングのご案内 (和文・英文)	不定期	R4年3月	工学系教育研究センター e ラーニング教育プログラムで提供している e ラーニングに関する紹介、視聴方法等案内、多言語化への取組	パンフレット
	北海道大学工学部のすべて 2021・2022 (学部紹介パンフレット)	隔年	R3年7月	工学部への入学を目指す高校生等を対象に、 工学部の概要、特に4学科15コースの内容を 中心に紹介	冊子、PDF版
	Girls. Be ambitious!	不定期	H28年3月	工学部への入学を目指す女子学生を対象に、 工学部を紹介するパンフレット	冊子、PDF版
	就職に強い!工学部	不定期	R3年7月	工学部・工学系大学院の就職状況を紹介	冊子、PDF版
	english engineering education PROGRAM	不定期	H31年3月	グローバル工学人材養成プログラム (e3) の 概要紹介	冊子·PDF版
工学院 · 工学研究院 ·	北海道大学工学部 情報エレクトロニクス 学科 (パンフレット)	年1回	R4年4月	工学部情報エレクトロニクス学科の紹介	冊子、PDF版
工学部	E.O	不定期	R3年4月	工学部情報エレクトロニクス学科の紹介	冊子、PDF版
	北海道大学大学院工学研究院附属 エネルギー・マテリアル融合領域 研究センターパンフレット(和文・英文)	隔年	R4年4月	センターの沿革、組織、研究内容、業績等統 計を掲載	冊子
	大学院工学研究院附属エネルギー・ マテリアル融合領域研究センター 複合量子ビーム超高圧顕微解析研究室	不定期	H30年10月	超高圧電子顕微鏡及び周辺機器の仕様、研究 例、沿革等を掲載	冊子
	大学院工学院/大学院工学研究院 ウェブサイト	不定期	_	日本語で工学院、工学研究院に関するお知ら せ等を紹介	Webサイト
	工学部ウェブサイト	不定期	_	日本語で工学部に関するお知らせ等を紹介	Webサイト
	Twitter (@hu_eng)	不定期	_	工学部各種イベント情報、教務情報等を紹介	SNS
	Instagram (eng_hokudai)	不定期		工学部、工学院、工学研究院の風景等を紹介	SNS
	Facebook (@hokkaidouniv.eng)	不定期	_	工学部、工学院、工学研究院に関するお知ら せ等を紹介	SNS
	Youtube (北海道大学工学部)	不定期	_	研究室体験動画 (オープンキャンパス) 等を 紹介	動画
	大学院工学研究院/大学院工学院/工学部 ウェブサイト (英語版)	不定期	_	英語で工学研究院、工学院、工学部に関する お知らせ等を紹介	Webサイト
	北海道大学大学院総合化学院概要 (英語併記)	不定期	R3年3月	沿革、組織、総合化学院の概要、研究室紹介 等を掲載	冊子、PDF版
総合化学院	ANNUAL REPORT 2020	年1回	R4年3月	総合化学院の特色ある教育活動、学生状況、	PDF版
総合化学院	北海道大学大学院総合化学院紹介ポスター	1 1		分野(研究室)の教育研究活動を掲載	

部 局 名	広 報 誌 等 名	発行回数	最新版 発行年月	掲 載 内 容 等	形 態
\$\text{7} \text{2} \t	北海道大学大学院経済学研究院 · 大学院経済学院 · 経済学部概要	年1回	R4年6月	経済学研究院・経済学院・経済学部の沿革、 組織、学生数、職員数等の概要を掲載	冊子、PDF版
経済学院・ 経済学研究院・ 経済学部	経済学研究 (紀要)	年2回	R4年6月	経済学研究院・経済学院所属の教員・大学院 生の研究論文を掲載	冊子、PDF版
在7月十二日	地域経済経営ネットワーク研究センター 年報	年1回	R4年3月	経済学研究院地域経済経営ネットワーク研究 センターの研究成果を発信	PDF版
	北海道大学大学院医学研究院·大学院 医学院·医学部医学科概要(日本語版)	年1回	R4年9月	医学研究院・医学院・医学部の沿革、組織、 職員数、学生数等の概要を掲載	冊子、PDF版
	北海道大学大学院医学研究院·医学院· 医学部医学科概要(英語版)	年1回	R3年11月	医学研究院・医学院・医学部の沿革、組織、 職員数、学生数等の概要を掲載(英文)	冊子、PDF版
	北海道大学大学院医学研究院·大学院 医学院·医学部医学科広報	年3回	R4年6月	医学研究院・医学院・医学部医学科のニュース、トピックス、お知らせ等を掲載	冊子、PDF版
	北海道大学大学院医学研究院·大学院 医学院·医学部医学科紹介DVD	不定期	H29年7月	入学志願者、一般向けにカリキュラム、医学研 究院・医学院・医学部医学科の特色等を紹介	DVD
	北海道大学医学部医学科紹介動画 (日本語版)	不定期	H30年10月	入学志願者、一般向けに医学部医学科の特色 等を紹介	YouTube動画
	北海道大学医学部医学科紹介動画 (英語版)	不定期	H30年10月	入学志願者、一般向けに医学部医学科の特色 等を紹介	YouTube動画
	北海道大学医学部医学科案内	年1回	R4年6月	入学志願者、一般向け医学科案内	冊子、PDF版
医学院・ 医学研究院・	VIS-Voice of the International Students- 国際連携部門だより(英語版)	年3回	R4年10月	留学生(大学院生・交換留学生)、医学科学 生の意見、国際交流イベントの紹介・参加者 の感想等を掲載	冊子、PDF版
医学部	北海道大学 大学院医学院 修士課程案内(日本語版)	年1回	R4年5月	入学志願者、一般向け医学院修士課程案内	冊子、PDF版
	北海道大学 大学院医学院 修士課程案内(英語版)	年1回	R4年7月	入学志願者、一般向け医学院修士課程案内 (英文)	冊子、PDF版
	北海道大学 大学院医学院 修士課程公衆衛生学コース 学生募集チラシ	不定期	R4年5月	入学志願者向けに募集案内	チラシ
	北海道大学 大学院医学院 修士課程公衆衛生学コース 学生募集チラシ (英語版)	不定期	R3年3月	入学志願者向けに募集案内(英文)	チラシ
	北海道大学 大学院医学院 博士課程案内(日本語版)	年1回	R4年5月	入学志願者、一般向け医学院博士課程案内	冊子、PDF版
	北海道大学 大学院医学院 博士課程案内(英語版)	年1回	R4年7月	入学志願者、一般向け医学院博士課程案内 (英文)	冊子、PDF版
	北海道大学大学院医学研究院 連携研究センター「フラテ」概要	年1回	R4年3月	センターの組織、研究概要、セミナー、研究 業績等を掲載	冊子、PDF版
	北海道大学医学部保健学科案内	年1回	H29年度版	受験生向け保健学科案内	
歯学院・ 歯学研究院・	北海道大学大学院歯学研究院・大学院 歯学院・歯学部概要	年1回	R4年9月	沿革、組織等、研究院・学院・学部の概要を 掲載	冊子、PDF版
歯学部	北海道大学歯学部学部紹介	年1回	R4年7月	歯学部を志願する高校生向けの学部案内	冊子、PDF版
	北海道大学大学院歯学院紹介	年1回	R4年7月	歯学院の志願者向けの大学院案内	冊子、PDF版
	光れる北を The Japanese Journal of Veterinary	不定期	R1年6月	獣医学部案内	冊子
	Research 大学院獣医学研究院・大学院獣医学院・	年4回	R4年8月	欧文による研究論文の発表、広報 獣医学研究院・獣医学部の沿革・組織・職員	冊子、PDF版
	獣医学研究院 附属動物病院	不定期 不定期	H30年2月 H27年10月	数等の概要を掲載 動物病院の施設・設備等診療案内	冊子
	大学院獣医学研究院・大学院獣医学院・				
	獣医学部 動物実験施設	不定期	H30年5月	動物実験施設の概要を掲載 外部評価委員による、獣医学研究科・獣医学	冊子
獣医学院・ 獣医学研究院・	外部評価報告書	6年に1回	R4年3月	部の施設・設備等の評価を公表	冊子、PDF版 冊子(外部評価
獣医学部	自己点検評価報告書	6年に1回	R4年3月	獣医学研究科・獣医学部の点検・評価事項を 公表	報告書に同梱)、 PDF版
	One Healthフロンティア卓越大学院 プログラム(パンフレット日本語版)	1回	H31年2月	One Healthフロンティア卓越大学院プログラムの概要を掲載	冊子、PDF版
	WISE Program for One Health Frontier Graduate School of Excellence (パンフレット英語版)	1回	H31年2月	One Healthフロンティア卓越大学院プログラムの概要を掲載	冊子、PDF版
	One Healthフロンティア卓越大学院 プログラムNEWS LETTER Vol.1	年2回	R1年6月	プログラムの特徴、 学生支援制度、 イベント案内、 活動報告、 教員・学生のメッセージを掲載	冊子、PDF版
屋 押丁	北海道大学 大学院医理工学院 修士・博士後期課程案内(日本語版)	年1回	R4年4月	医理工学院修士課程・博士後期課程案内	冊子、PDF版
医理工学院	北海道大学 大学院医理工学院 修士·博士後期課程案内(英語版)	年1回	R4年4月	医理工学院修士課程・博士後期課程案内(英文)	冊子、PDF版
国際感染症学院	北海道大学 大学院国際感染症学院 設置案内(日本語·英語版)	不定期	H28年8月	大学院国際感染症学院の開設・カリキュラム 案内	冊子、PDF版
国際食資源学院	北海道大学大学院国際食資源学院 入学希望者向けガイドブック	年1回	R4年7月	国際食資源学院の紹介	冊子、PDF版
四际良具你于阮	北海道大学大学院国際食資源学院概要	不定期	R1年7月	国際食資源学院の沿革等の概要を掲載(和 文・英文併記)	冊子、PDF版

部 局 名	広 報 誌 等 名	発行回数	最新版 発行年月	掲 載 内 容 等	形態
	北海道大学大学院文学研究院・文学部概要	年1回	R2年8月	文学部の沿革、歴代学部長、組織運営等の概 要を掲載	PDF版
	北海道大学大学院文学院案内	年1回	R4年6月	文学院の特徴、学院の担当教員や専攻・研究 室紹介、学生生活、授業内容、入試情報、進 路・就職情報等を掲載	
	北海道大学文学部案内	年1回	R4年7月	学部の担当教員や履修コース紹介、学生生 活、授業内容、留学情報、入試情報、進路・ 就職情報等を掲載	冊子、PDF版、 デジタルパンフ レット
	北海道大学文学研究院·文学院·文学部 外部評価報告書	不定期	R4年3月	外部評価報告書	冊子
	北海道大学文学研究院紀要	年3回	R4年7月	文学研究院専任教員の研究成果を論文として 掲載	WEB (機関リポジトリ
	北海道大学大学院文学院研究論集	年1回	R4年1月	文学院・文学研究科大学院学生の研究成果を 論文として掲載	WEB (機関リポジトリ
	北海道大学大学院文学研究院研究叢書	年1回	R3年10月	文学研究院専任教員の研究成果や共同研究の 公表	冊子
	Journal of the Faculty of Humanities and Human Sciences	年1回	R4年2月	文学研究院教員及び文学院・文学研究科大学 院学生等の研究成果を英文論文として掲載	WEB (機関リポジトリ
	北海道大学大学院文学研究院ライブラリ	年1~2回	R3年3月	文学研究院専任教員の研究成果や共同研究の 成果、公開講座のテクストを掲載	冊子
	北海道大学大学院文学研究院楡文叢書	年1回	R3年12月	文学研究院専門研究員の研究成果の公表	冊子
	北海道大学大学院文学研究院・ 大学院文学院・文学部公式ウェブサイト	不定期	<u> </u>	文学研究院・文学院・文学部に関する総合情報・入試情報・研究情報を発信(日本語版、 英語版、露語版)	Webサイト
	Facebook (@Hokudai.Humanities.HumanSciences)	不定期	<u> </u>	主に文学研究院の研究情報を中心に情報発信	SNS
	Twitter (@HU_Bungaku)	不定期	<u> </u>	文学研究院・文学院・文学部に関する情報を 主として学生向けに発信	SNS
	Instagram (@hu_bungaku)	不定期	<u> </u>	文学研究院・文学院・文学部に関する情報や 風景を紹介	SNS
文学研究院・	YouTube (文学院広報動画)	不定期	_	文学研究院・文学院の大学院進学説明会用動画	SNS
文学院・文学部	文学院紹介動画	不定期	H30年6月	2019年4月設置の文学院の特徴を紹介する動画	動画
	北大人文学カフェ紹介ダイジェスト動画	不定期	R3年7月	文学研究院の研究を紹介する双方向型イベント北大人文学カフェの第1回〜第26回のダイジェスト動画	動画
	プラス1ピースの読書会・動画版	不定期	R3年11月	文学研究院・書香の森で行っていたプラス1 ピースの読書会の動画版	動画
	北海道大学大学院文学院 若手研究者支援 リーフレット	不定期	R4年4月	文学研究院が大学院生向けに実施している独 自の支援事業の概要を紹介するリーフレット	冊子
	文学院大学院進学説明会配付資料	年1回	R4年6月	文学院の入試情報、カリキュラム、支援情報、進路情報、学位論文題目などを掲載 (R2年度は進学説明会をオンライン開催のため、冊子体は制作せずPDF版を配付)	PDF版
	Faculty of Humanities and Human Sciences/ Graduate School of Humanities and Human Sciences/ School of Humanities and Human Sciences	不定期	R1年7月	文学研究院・文学院・文学部の海外向け英文 パンフレット、文学研究院・文学院・文学部 の概要をコンパクトにまとめて掲載	冊子、PDF版
	Lab.letters magazine vol.1	不定期	R4年3月	文学研究院・文学院教員8明のの研究と教育 を紹介するインタビュー記事の英語版	冊子、デジタル パンフレット
	留学ガイドブック	年1回	R3年3月	部局間協定校へ留学を希望する、文学研究 科・文学部の学生向けガイドブック	冊子
	教養深化プログラムパンフレット	不定期	R4年3月	教養深化プログラムの概要を掲載	冊子
	教養深化プログラム授業概要	年1回	R4年3月	教養深化プログラムの案内、授業概要を掲載	冊子
	北海道大学教養深化プログラムWebサイト	不定期	_	教養深化プログラムの基本情報、イベントの お知らせなどを紹介	Webサイト
	Facebook (@cuenp.hokudai)	不定期	_	教養深化プログラムのイベントのお知らせな どを紹介	SNS
	Twitter (@cuenp_hokudai)	不定期	_	教養深化プログラムのイベントのお知らせな どを紹介	SNS
	Instagram (cuenp_hokudai)	不定期	_	教養深化プログラムの取組や風景を紹介	SNS
	Youtube (【公式】北海道大学教養深化プログラム)	不定期		教養深化プログラムの取組を紹介、説明会等 のアーカイブを公開	動画
	北海道大学大学院情報科学院パンフレット	年1回	R4年4月	情報科学院の研究内容等に関する紹介	冊子、PDF版
情報科学院 · 情報科学研究院	北海道大学大学院情報科学院 (日本語・英語併記リーフレット)	年1回	R4年4月	情報科学院の紹介	冊子、PDF版
	IST NEWS	年4回	R4年9月	情報科学院・情報科学研究院のニュースを掲載	PDF版
	外部評価委員会評価報告書	不定期	R1年5月	公共政策学連携研究部・教育部の外部評価報告書	冊子、PDF版
er it as also on the first		ケュロ	D1/F0 P	公共政策に関する研究論文	冊子、PDF版
公共政策学教育部・	年報公共政策学	年1回	R4年3月	//: 共版	

- Les	de lett til, fels fe	76.77 - 34	最新版	10 +1	nere dole
部 局 名	広報誌等名	発行回数	発行年月	掲載内容等	形 態
公共政策学教育部 · 公共政策学連携研究部	大学院案内(日本語版)	年1回	R4年6月	本大学院の特色、カリキュラム、学修環境等を紹介	冊子、PDF版
	北海道大学病院概要 北海道大学病院	年1回	R3年8月	診療実績等の概要を掲載	冊子、PDF版
	医師臨床研修パンフレット	年1回	R3年5月	医師臨床研修プログラムを掲載	冊子、PDF版
	北海道大学病院 医師臨床研修プログラム	年1回	R3年4月	医師臨床研修プログラムを掲載	冊子、PDF版
	北海道大学病院 歯科医師臨床研修プログラム	年1回	R3年4月	歯科医師臨床研修プログラムを掲載	冊子、PDF版
	北海道大学 臨床研修センター Resident NEWS letter「AMBITION」	年4回 R3.1以降、 休刊中	R3年1月	当院医師臨床研修に係る最新情報を掲載	紙媒体、PDF版
北海洋上兴庆院	北海道大学病院 内科専門研修プログラム	不定期	R3年8月	当院内科領域の専門研修に係る情報を掲載	リーフレット、 PDF版
北海道大学病院	北海道大学病院 外科専門研修プログラム	不定期	R3年8月	当院外科領域の専門研修に係る情報を掲載	リーフレット、 PDF版
	北海道大学病院 地域医療連携福祉 センター NEWS LETTER	年2回	R3年6月	各診療科外来診療等紹介や院内の最新情報等 を掲載	冊子、PDF版
	北海道大学病院 腫瘍センターNEWS	不定期	H26年11月	腫瘍センターの活動やがん診療に関する情報 を掲載	PDF版
	北海道大学病院 看護部キャリア支援室 だより「つながり」	年3回	R3年8月	当院看護師の成長支援に繋がる情報を掲載	冊子、PDF版
	北大病院 薬剤部NEWS	年4回	R2年12月	薬剤師業務及び医薬品に係る情報を掲載	冊子、PDF版
	北海道大学病院 薬剤部概要	不定期	R2年12月	当院薬剤部業務の概要を掲載	PDF版
	北海道大学病院 臨床研究開発センターNews	年12回	R3年10月	医療・ヘルスサイエンス研究開発機構に係る 情報を掲載	PDF版
	北海道大学低温科学研究所概要	隔年	R4年9月	研究所の沿革、組織、職員数等の概要を掲載	冊子
	北海道大学低温科学研究所 年次自己点検評価報告書-年報-	年1回	R4年9月	研究所の活動状況、研究成果、自己点検評価 の結果を掲載(年報)	冊子
	北海道大学低温科学研究所 外部点検評価報告書	不定期	R2年3月	研究所の組織及び運営、教員人事、研究活動、 大学院教育及び社会教育等の外部評価を掲載	冊子
低温科学研究所	低温研ニュース	年2回	R4年6月	研究紹介、シンポジウム報告、共同研究、人 事異動等を掲載	冊子
	環オホーツク観測研究センターリーフレット (日本語版・英語版)	不定期	H26年9月	環オホーツク観測研究センターの研究内容を 紹介	冊子
	北海道大学低温科学研究所 [ダイジェストガイド]	不定期	H29年1月	研究所の歴史、最新の研究内容、組織を紹介	冊子
	北海道大学電子科学研究所(概要)	隔年	H31年4月	研究所の概要の紹介用パンフレット (日本語 と英語の併記)	冊子
電子科学研究所	研究活動 – 点検評価報告書 –	毎年	R3年11月	研究所の研究教育活動の年次報告	冊子
	第6回 外部評価報告書	不定期	R3年3月	研究所の研究教育活動の外部評価報告	冊子
	北海道大学遺伝子病制御研究所概要	隔年	R3年2月	目的と使命、沿革、歴代所長・施設長及び名 誉教授、機構、職員・学生、研究活動、附属 施設、教育活動、代表論文、北海道大学配置 図を掲載	冊子、PDF版
遺伝子病制御研究所	北海道大学遺伝子病制御研究所年報	年1回	R4年3月	総論、機構、管理運営、社会貢献、附属施設、予算規模等、研究成果、教育活動、共同利用・共同研究拠点、研究活動、施設・設備、各種委員会等を掲載	冊子、PDF版
	北海道大学遺伝子病制御研究所 外部評価報告書	不定期	R4年3月	理念・目標、沿革、研究体制と将来構想、中期目標・中期計画、研究、教育、社会貢献活動、国際交流、管理運営等、施設、共同利用・共同研究拠点、附属施設、各分野における研究概要と成果等を掲載	PDF版
	IGM News Letter	年1回	R3年11月	トピックス、お知らせ、共同研究採択課題一 覧、研究業績紹介、新任教員紹介等を掲載	冊子、PDF版
価値利益できた	触媒科学研究所概要	年1回	R4年5月	研究所の沿革、組織、研究概要を掲載(英文 併記)	冊子
触媒科学研究所	触媒科学研究所年報	年1回	R4年8月	沿革、組織、研究活動状況、教育活動状況を 掲載	冊子
	北海道大学 人獸共通感染症国際共同研究所 (日本語·英語版)	2年に1回	R3年10月	人獣共通感染症国際共同研究所の概要を掲載	冊子
人獸共通感染症国	人獸共通感染症国際共同研究所年報	年1回	R4年3月	研究所の概要、組織、研究活動、教育活動等 を掲載	冊子
際共同研究所	外部評価報告書	6年に1回	R4年1月	外部評価委員による、人獣共通感染症国際共同 研究所の研究業績・施設・設備等の評価を公表	冊子
	自己点検評価報告書	6年に1回	R4年1月	人獣共通感染症国際共同研究所の点検・評価 事項を公表	冊子(外部評価 報告書に同梱)
	北海道大学附属図書館年報	年1回	R4年7月	附属図書館の活動のトピックス紹介、統計、 組織、人事往来等を掲載	PDF版
附属図書館	北海道大学附属図書館本館利用案内 / HOKKAIDO UNIVERSITY LIBRARY GUIDE for CENTRAL LIBRARY (リーフレット) 日英併記版	不定期	R2年12月	附属図書館本館の利用に関する案内等を掲載	冊子

部	局名	広 報 誌 等 名	発行回数	最新版 発行年月	掲 載 内 容 等	形 態
		北海道大学附属図書館北図書館利用案内 (リーフレット) 日本語版	不定期	R4年2月	附属図書館北図書館の利用に関する案内等を 掲載	冊子
		Hokkaido University North Library Guide (リーフレット) 英語版	不定期	R4年2月	附属図書館北図書館の利用に関する案内等を 掲載	冊子
		北海道大学附属図書館北方資料概要	不定期	H30年6月	附属図書館所蔵北方資料の利用に関する案内 等を掲載	冊子
附属図	図書館	Hokkaido University Library Northern Studies Collection	不定期	H30年3月	附属図書館所蔵北方資料の利用に関する案内 等を掲載 (英文)	冊子
		檢蔭 (北海道大学附属図書館報)	年2回	R4年10月	学生向けに附属図書館のサービス紹介、 ニュース等を掲載	PDF版
		Twitter (@Hokudai_Library)	不定期	_	図書館からのお知らせを発信	SNS
		note (Hokkaido University Library)	不定期	_	附属図書館の職員たちが、日々の業務のこと、 図書館員としてふと考えたことなどを紹介	SNS
		SLAVIC-EURASIAN RESEARCH CENTER HOKKAIDO UNIVERSITY(概要)	不定期	H28年10月	センターの沿革、組織、職員紹介、研究活動 等を掲載	冊子
		北海道大学スラブ・ユーラシア 研究センターニュース	年4回	R4年7月	センターの最新の研究・行事・人事等の活動 状況を掲載	冊子、PDF版
		スラブ・ユーラシア研究センターを研究する (北海道大学スラブ・ユーラシア研究セン ター点検評価報告書)	不定期	R2年3月	センターの自己点検評価報告、外部評価報告、活動記録報告	冊子、PDF版
		ACTA SLAVICA IAPONICA (欧文学術雑誌)	年1回	R4年3月	投稿論文を欧文で掲載 (レフェリー制)	冊子、PDF版
		スラヴ研究 (和文学術雑誌)	年1回	R4年8月	投稿論文を和文で掲載 (レフェリー制)	冊子、PDF版
スラフ	゛・ユーラシア	スラブ・ユーラシア研究報告集	不定期	R4年3月	研究報告会等での報告抄録等を掲載	冊子、PDF版
	:ンター	Slavic-Eurasian Research Center News	年1回	R3年3月	センターの研究・行事・人事等の活動状況を 欧文で掲載	冊子、PDF版
		Slavic Eurasian Studies(欧文論集)	不定期	R4年8月	シンポジウムのペーパー等を欧文で掲載	冊子、PDF版
		Eurasia Border Review	不定期	R2年10月	「境界研究」に関する特集論文を掲載	冊子、PDF版
		境界研究	年1回	R4年3月	グローバルCOEプログラム「境界研究の拠点形成」に関する投稿論文を和文で掲載(レフェリー制)	
		スラブ・ユーラシア研究センター(SRC) メールマガジン	月1回	R4年9月	センターの行事や研究会の予定、募集等について掲載	メールマガジン
		スラブ・ユーラシア研究センター(SRC) Twitter	不定期	R4年10月	センターの行事や研究会の予定、募集等につ いて掲載	twitter
		情報基盤センター概要	年1回	R4年8月	センターの沿革、組織、研究概要を掲載	冊子、PDF版
情報	基盤センター	情報基盤センター概要(英語版)	隔年	R2年10月 (R4年10月 発行予定)	センターの沿革、組織、研究概要を英文で掲載	冊子、PDF版
		情報基盤センター年報	年1回	R4年1月	センターの沿革、組織、研究活動状況、教育 活動状況を掲載	冊子、PDF版
		大型計算機システム(iiC-HPC)ニュース	年2回	R3年3月	大型計算機システムに関する情報提供	冊子、PDF版
		センター概要	隔年	R3年2月	センターの施設案内、沿革等を掲載	冊子
		アイソトープ総合センター利用マニュアル	隔年	R4年3月	センターの利用に関する規程等、利用に関す る情報をわかりやすく掲載	冊子
	ノトープ	北海道大学アイソトープ総合センター 自己点検・評価報告書	年1回	R4年8月	センターの利用状況、共同研究一覧、活動報 告等を掲載	冊子
		センターニュース (CIS NEWS)	年1回	R4年3月	センターの最新機器の紹介、講義、講習会の お知らせ等のニュースを掲載	冊子
		北海道大学量子集積エレクトロニクス 研究センター (概要・和文)	不定期	R4年10月	センターの目的、組織、研究内容等を掲載	HTML (PDF) 片
量子集	積エレクトロ	北海道大学量子集積エレクトロニクス 研究センター (概要・英文)	不定期	H26年4月	センターの目的、組織、研究内容等を掲載	HTML (PDF) 片
ニクス	研究センター	量子集積エレクトロニクス研究 (研究報告)	年1回	R4年6月 第21巻	センターの研究目的、組織、研究内容、施 設・設備と、研究活動及び研究成果の報告	冊子
		量子集積エレクトロニクス研究センター 自己点検評価書	年1回	R4年6月	研究・教育活動成果に基づく自己点検評価書	冊子、HTML (PDF) 版
T		北方生物圏フィールド科学センター	不定期	R4年7月	沿革、組織、研究内容等の概要を掲載	冊子、PDF版
北方出		北海道大学北方生物圏フィールド科学 センター年報	年1回	R4年4月	各施設の教育・研究動向、職員の研究業績一 覧、施設の利用状況等を掲載	PDF版
北方生物圏フ		北海道大学北方生物圏フィールド科学 センター News Letter	年数回	R4年1月	センターの活動紹介、イベントなどのお知ら せ、ショートエッセイ等を掲載	PDF版
1	企画調整室	北方圏基幹サイト	不定期	_	日本語で北方圏に関するお知らせ、リリース などの情報を紹介	Webサイト
		Facebook (FSCHokkaidoU)	不定期	_	日本語で北方圏に関するお知らせ、リリース、風景や研究教育活動などの情報を紹介	SNS
ルド科			不定期	_	日本語で北方圏に関するお知らせ、リリー	SNS
ルド科学セン		Twitter (@fsc_office)	-1 /2/41		ス、風景や研究教育活動などの情報を紹介	

部	局 名	広 報 誌 等 名	発行回数	最新版 発行年月	掲 載 内 容 等	形 態
		Eurasian Journal of Forest Research	不定期	R4年4月	「演習林研究報告」の英語論文分冊。国内外 の関係機関等にも送付	HUSCAP
		森林圏ステーション年度報告	年1回	R4年2月	森林圏ステーション管理面の資料を掲載	PDF版
		北方森林保全技術	年1回	R3年11月	森林圏ステーション技術系職員が試験年報報 告会で発表した論文等を掲載。国内の関係機 関等にも送付	HUSCAP、PDI版
		森林圏ステーション概要	不定期	H30年3月	施設の紹介	印刷発行
		森林圏ステーション概要 (英語版)	不定期	H31年1月	施設の紹介	印刷発行
		森林圏ステーションウェブサイト	不定期	_	森林圏ステーションに関するお知らせ、イベント情報の情報を紹介	Webサイト
1	森林圏	苫小牧研究林ウェブサイト	不定期	_	苫小牧研究林に関するお知らせ、イベント情報などの情報を紹介	Webサイト
	ステーション	和歌山研究林ウェブサイト	不定期	_	和歌山研究林に関するお知らせ、イベント情報などの情報を紹介	Webサイト
		Twitter (@hokudai_forest)	不定期	_	森林圏ステーションの取組や風景を紹介	SNS
		Twitter (@tmk_exforest)	不定期	_	苫小牧研究林の取組や風景を紹介	SNS
		Twitter (@FSC_Wakayama)	不定期	_	和歌山研究林の取組や風景を紹介	SNS
		Facebook(北海道大学 中川研究林)	不定期	_	中川研究林に関するお知らせ、イベント情報 などの情報を紹介	SNS
方		Facebook (北海道大学天塩研究林)	不定期	_	天塩研究林に関するお知らせ、イベント情報 などの情報を紹介	SNS
生		Youtube(北海道大学和歌山研究林)	不定期	_	和歌山研究林の取組や風景を紹介	SNS
物		ブログ (北大フィールド科学センター 森林実習ブログ)	不定期	_	森林圏ステーションで開催された実習等を紹 介	SNS
1.	生物生産	北海道大学北方生物圏フィールド科学 センター生物生産研究農場	不定期	_	日本語で農場に関する情報を紹介	Webサイト
7	研究農場	北海道大学生物生産研究農場 / Hokkaido University, Experiment Farm	不定期	_	日本語で農場に関する情報を紹介	SNS
1		北海道大学北方生物圏フィールド科学セン ター植物園(概要パンフレット)英語併記	不定期	H29年8月	植物園の沿革、組織等の概要を掲載	冊子
		植物園だより(リーフレット)	年6回	R4年9月	ウドの解説	チラシ、PDF
1		北海道大学植物園(リーフレット) 日本語版	年1回	R2年4月	植物園内の解説	リーフレット、 PDF
ı		北海道大学植物園(リーフレット) 英語版	年1回	R2年4月	植物園内の解説	リーフレット、 PDF
ド	植物園	北海道大学植物園(リーフレット) 中国語版	年1回	R2年4月	植物園内の解説	リーフレット、 PDF
4		北海道大学植物園(リーフレット) 韓国語版	年1回	R2年4月	植物園内の解説	リーフレット、 PDF
学		北大植物園技術報告・年次報告	年1回	R4年3月	植物園の活動内容	冊子、PDF
,		北大植物園研究紀要	年1回	R1年5月	研究報告	冊子、HUSCA
e		北大植物園資料目録	不定期	H28年2月	資料目録	冊子、PDF
		北海道大学植物園	不定期	_	日本語・英語で植物園に関する情報を紹介	Webサイト
	静内研究牧場	北海道大学北方生物圏フィールド科学 センター静内研究牧場	不定期	_	日本語・英語で牧場に関する情報を紹介	Webサイト
9	厚岸臨海	北海道大学北方生物圏フィールド科学 センター厚岸臨海実験所	不定期	_	日本語・英語で厚岸臨海実験所に関する情報 を紹介	Webサイト
ı	実験所	Akkeshi Marine Station, Hokkaido University	不定期	_	日本語・英語で厚岸臨海実験所に関する情報 を紹介	SNS
į	拠点	北海道大学北方生物圏フィールド科学 センター寒流域生物・生態系の国際的 共同利用拠点	不定期	_	日本語・英語で拠点に関する情報を紹介	Webサイト
	室蘭臨海	北海道大学北方生物圏フィールド科学 センター室蘭臨海実験所	不定期	_	日本語・英語で室蘭臨海実験所に関する情報 を紹介	Webサイト
	実験所	北海道大学室蘭臨海実験所 Muroran Marine Station, Hokkaido University	不定期	_	日本語・英語で室蘭臨海実験所に関する情報 を紹介	SNS
	洞爺臨湖 実験所	北海道大学北方生物圏フィールド科学 センター水圏ステーション洞爺臨湖実験所	不定期	_	日本語・英語で洞爺臨湖実験所に関する情報 を紹介	Webサイト
	臼尻水産 実験所	臼尻水産実験所	不定期	_	日本語・英語で臼尻水産実験所に関する情報 を紹介	Webサイト
	七飯淡水 実験所	北海道大学七飯淡水実験所	不定期	_	日本語・英語で七飯淡水実験所に関する情報 を紹介	Webサイト
1	拠点	北海道大学北方生物圏フィールド科学 センター食糧基地拠点	不定期	_	日本語・英語で拠点に関する情報を紹介	Webサイト
	忍路臨海 実験	北海道大学北方生物圏フィールド科学 センター水圏ステーション忍路臨海実験	不定期	_	日本語・英語で忍路臨海実験所に関する情報 を紹介	Webサイト
光学	学高等研究	CATS パンフレット	年1回	R4年5月	観光学高等研究センターの紹介	PDF版
	マ・先住民 センター	アイヌ・先住民研究センター案内 (パンフレット日本語版)	不定期	R4年5月	アイヌ・先住民研究センターの役割、特徴及 び同センターで実施するプロジェクトを日本 語で紹介	冊子

部 局 名	広 報 誌 等 名	発行回数	最新版 発行年月	掲 載 内 容 等	形態
	アイヌ・先住民研究センター案内 (パンフレット英語版)	不定期	R4年5月	アイヌ・先住民研究センターの役割、特徴及 び同センターで実施するプロジェクトを英語 で紹介	冊子
	アイヌ・先住民研究センター案内 (パンフレット中国語版)	不定期	R4年5月	アイヌ・先住民研究センターの役割、特徴及 び同センターで実施するプロジェクトを中国 語で紹介	冊子
	日本国憲法と先住民族であるアイヌの人びと (北海道大学アイヌ・先住民研究センター ブックレット1号)	不定期	H25年2月	アイヌ・先住民研究センターが2011年10月に 主催した講演会の講演内容を紹介	冊子
	トンコリの世界 (北海道大学アイヌ・先住民研究センター ブックレット2号)	不定期	H26年3月	アイヌの伝統的楽器トンコリ伝承者の富田友 子氏に対するインタビューをまとめて楽曲だ けでなくトンコリの作り方なども紹介	冊子
	The Ainu : Indigenous People of Japan (北海道大学アイヌ・先住民研究センター ブックレット3号)	不定期	H29年3月	ワシントンD.C.での国際シンポジウムにおける報告をまとめ、現代のアイヌ民族の活動等を海外に向けて英文で紹介	冊子
	花とイナウ―世界の中のアイヌ文化― (北海道大学アイヌ・先住民研究センター ブックレット4号)	不定期	H31年3月	アイヌ民族の信仰や儀式等において用いられるイナウの意味や特徴を各国のイナウとも比較しながら紹介	冊子
	台湾の原住民族政策―民族認定と博物館― (北海道大学アイヌ・先住民研究センター ブックレット5号)	不定期	H27年4月	アイヌ・先住民研究センターが2012年と2014 年に主催した台湾の原住民族政策に関するシンボジウムの講演内容を紹介	冊子
	古川アシンノカルの生涯―新冠地方の故事 と伝承―(北海道大学アイヌ・先住民研究 センターブックレット6号)	不定期	H28年3月	北海道日高郡新ひだか町在住の狩野義美氏が 書き記した文章の中から大叔父の古川アシン ノカル氏らに係るものを集成	冊子
7/1 ##F	The World of Tonkori (北海道大学アイヌ・先住民研究センター ブックレット7号)	不定期	H29年3月	アイヌの伝統的楽器トンコリ伝承者の富田友 子氏に対するインタビューをまとめて楽曲 だけでなくトンコリの作り方なども紹介した ブックレット2号の英語版	冊子
アイヌ・先住民 研究センター	An Introduction to Ainu Studies (北海道大学アイヌ・先住民研究センター ブックレット8号)	不定期	H30年3月	アイヌ・先住民研究センターの研究内容を海 外に向けて英文で紹介	冊子
	Flowers and Inaw-Ainu Culture in the World (北海道大学アイヌ・先住民研究センター ブックレット9号)	不定期	H30年3月	アイヌ民族の信仰や儀式等において用いられるイナウの意味や特徴を各国のイナウとも比較しながら紹介したブックレット4号の英語版	冊子
	アイヌ・先住民研究センターの10年-2007 〜2017- (北海道大学アイヌ・先住民研究 センターブックレット10号)	不定期	H30年9月	アイヌ・先住民研究センターの10年間の研究 の成果と今後の展開について主要なプロジェ クトごとにとりまとめた報告書	冊子
	民族のあり方と先住民族政策-台湾平埔族の原住民族認定をめぐって- (北海道大学アイヌ・先住民研究センター ブックレット11号)	不定期	H31年4月	ブックレット第5号に続く、台湾平埔族をめ ぐる原住民族政策の新しい展開についての報 告書	冊子
	つないでほどく アイヌ/和人 (北海道大学アイヌ・先住民研究センター ブックレット12号)	不定期	R4年3月	アイヌ民族や和人とアイデンティティ、先住 民族概念や日常的に起こる差別・抑圧などを 解説	冊子·PDF版
	アイヌ・先住民研究2022	年1回	R4年3月	アイヌ民族・先住民族研究を対象とした査読 付き学術雑誌	冊子·PDF版
	自己点検評価·外部評価報告書 2016-2020年度	5年に1回	R4年3月	センターの自己点検評価報告、外部評価報告、活動記録報告	冊子·PDF版
	アイヌ語調査資料のデータベース化に 関する基礎的研究(11)	不定期	R4年3月	アイヌ・先住民研究センターが2021年に実施 した「アイヌ・先住民言語アーカイヴプロ ジェクト」の研究成果に関する報告書	冊子
	アイヌ韻文の朗唱法 カムイユカラの抑揚生成	不定期	R4年3月	アイヌ・先住民研究センターが2021年に実施 した「アイヌ・先住民言語アーカイヴプロ ジェクト」の研究成果に関する報告書	冊子
	和田文治郎·和田完収集 樺太先住民族 民具資料目録	不定期	R4年3月	アイヌ・先住民研究センターが2021年に実施した「信仰・儀礼プロジェクト」の研究成果に関する報告書	冊子
社会科学実験 研究センター	北海道大学社会科学実験研究センター 年次活動報告書	年1回	R4年6月	社会科学実験研究センターの概要、教育研究 活動の実績、組織構成を掲載(HPよりダウ ンロード可能)	冊子、PDF
別元 レイフー	北海道大学社会科学実験研究センター案内 (パンフレット) 英語版	不定期	H27年8月	社会科学実験研究センターの概要、実験室等 の研究設備とその利用状況、研究成果を紹介	冊子
環境健康科学	北海道大学環境健康科学研究教育センター 年報	隔年	R4年10月	環境健康科学研究教育センターの概要、部門 報告、業績一覧、委員会名簿等を掲載	冊子
研究教育センター	環境健康科学研究教育センター リーフレット (英語版、日本語版)	不定期	R4年2月	環境健康科学研究教育センターの組織、概 要、活動内容を分かりやすく掲載	リーフレット
	北極域研究センターパンフレット(日本語版)	不定期	R3年10月	北極域研究センターの概要	冊子、PDF版
	北極域研究センターパンフレット(英語版)	不定期	R3年10月	北極域研究センターの概要	冊子、PDF版
北極域研究センター	北極域研究センターウェブサイト(日本語版)	不定期		日本語で北極域研究センターに関するお知ら せ、リリースなどの情報を紹介	Webサイト
/// 0 /	北極域研究センターウェブサイト (英語版)	不定期	_	英語で北極域研究センターに関するお知ら せ、リリースなどの情報を紹介	Webサイト
	Facebook (ARCHokkaidoU)	不定期	_	日本語および英語で北極域研究センターに関 するお知らせ、リリースなどの情報を紹介	SNS

部 局 名	広 報 誌 等 名	発行回数	最新版 発行年月	掲 載 内 容 等	形態
北極域研究センター	Twitter (@ARC_HokkaidoU)	不定期	_	日本語および英語で北極域研究センターに関 するお知らせ、リリースなどの情報を紹介	SNS
	Youtubeチャンネル 北海道大学北極域研究センター	不定期	_	オンラインイベントのアーカイブ掲載	動画
広域複合災害 研究センター	CNHR Newsletter	年4回	R3年10月	広域複合災害研究センター (CNHR) の活動 や所属メンバーの研究成果、関係するイベン ト情報、道内の自然災害の発生情報、セン ターメンバーの紹介	PDF版
	北海道大学広域複合災害研究センター	不定期	R3年9月	広域複合災害研究センターの紹介	フライヤー
	広域複合災害研究センター活動報告書	年1回	R3年3月	広域複合災害研究センターの年次活動報告 (研究、教育、アウトリーチ等)	冊子、PDF版
脳科学研究 教育センター	北海道大学脳科学研究教育センター概要	隔年	R4年5月	センターの組織、発達脳科学専攻 (バーチャル専攻) の概要等を掲載	冊子
外国語教育センター	HOKKAIDO UNIVERSITY CENTER FOR LANGUAGE LEARNING	不定期	H21年4月	外国語教育センターの紹介	冊子
	自己点検・評価報告書 外部評価報告書	不定期	R3年3月	自己点検・評価報告、外部評価報告	冊子
数理・データ サイエンス教育 研究センター	数理・データサイエンス教育研究センター パンフレット	不定期	R3年3月	数理・データサイエンス教育研究センターの 概要	冊子
	数理・データサイエンス教育研究センター フライヤー	不定期	R3年8月	数理・データサイエンス教育研究センターの 取り組み(教育プログラム、創造的人材育成 基盤「北大モデル」、教育ブラットフォーム など)を紹介	フライヤー
総合博物館	総合博物館展示リーフレット (見学者配付用資料)	1回	H28年7月	総合博物館常設展示の各展示ゾーン紹介・利 用案内を見学者に紹介	冊子、PDF版
	An Introduction to The Hokkaido University Museum	1回	H28年7月	総合博物館常設展示の各展示ゾーン紹介・利 用案内を見学者に紹介(リーフレット)	冊子、PDF版
	北海道大学総合博物館外部点検評価報告書 (平成28年度~令和2年度)	不定期	R4年5月	外部点検評価委員会による総合博物館の評価	PDF版
	北海道大学総合博物館点検評価報告書 (平成28年度~令和2年度)	不定期	R3年6月	北海道大学総合博物館点検評価委員会委員に よる総合博物館の評価	PDF版
	北海道大学総合博物館研究報告	不定期	H28年3月	研究報告 No.1 (2003.3) -No.8 (2016.3)	冊子
	北海道大学総合博物館年報	年1回	R4年6月	博物館及び博物館教員の活動記録 H16年度 H18·19年度 H20·21年度 H22·23年度 H24年度 H25年度 H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度 R元年度 R2年度 R3年度	PDF版
	北海道大学総合博物館ニュース	年1~2回	R4年6月	博物館の活動状況・出来事・ニュース・特別 寄稿等を掲載 No.1(1999.7)-No.44(2022.6)	冊子、PDF版
	Guidebook: Museum Meister Course, The Hokkaido University Museum	年1回	R4年度版	総合博物館ミュージアムマイスター認定コースの案内	冊子、PDF版
大学文書館	北海道大学大学文書館年報	年1回	R4年3月	研究論文、資料紹介・目録、業務記録等を掲載	冊子、PDF版
	北海道大学大学文書館資料叢書	不定期	H22年3月	資料翻刻、解説等を掲載	冊子、PDF版
	北海道大学大学文書館自己点検·外部評価 報告書	不定期	H30年3月	自己点検・外部評価報告書	冊子
	北海道大学大学文書館概要	年1回	R4年6月	大学文書館の概要、案内図、館内写真等を掲載	リーフレット
	北海道大学大学文書館施設見学配布資料	年1回	R4年6月	大学文書館の概要、案内図、所蔵資料の紹介 等を掲載	冊子
	北海道大学大学文書館リーフレット	不定期	H31年1月	大学文書館の概要、所蔵資料の紹介、利用に 関する案内等を掲載	リーフレット
	北海道大学大学文書館利用案内(簡易版)	不定期	H31年1月	大学文書館の利用方法に関する案内を掲載	リーフレット、 PDF版
	北海道大学大学文書館利用案内(冊子版)	不定期	H31年4月	大学文書館の利用方法に関する案内を掲載	冊子
	北海道大学150年史編集室リーフレット	不定期	R3年4月	150年史編集室の概要、活動案内等を掲載	リーフレット、 PDF版
	北海道大学150年史編集ニュース	年2回	R4年9月	150年史編集室の活動内容、北大史小話を掲載	冊子、PDF版
埋蔵文化財 調査センター	北海道大学埋蔵文化財調査センター ニュースレター	年3回	R4年8月	構内の遺跡、埋蔵文化財調査センターの活動 内容を紹介	冊子、PDF版
	北大構内の遺跡	年1回	R4年3月	北大構内(札幌キャンパス)における埋蔵文 化財の調査報告	冊子、PDF版
国際連携 研究教育局	GI-CoRE概要(英語・日本語表記)	不定期	H29年6月	国際連携研究教育局の概要、各グローバルス テーション(量子、人獣、食水土、ソフトマ ター、ビッグデータ、北極域)の紹介	パンフレット
	量子医理工学グローバルステーション 外部評価報告書 (主に英語・一部日本語表記)	GS設置 最終年度 1回	R2年7月	評価に係る詳細・評価委員による評価調書・ 自己点検成果報告書	冊子
	人獣共通感染症グローバルステーション 外部評価報告書 (主に英語・一部日本語表記)	GS設置 最終年度 1回	R2年7月	評価に係る詳細・評価委員による評価調書・ 自己点検成果報告書	冊子
	食水土資源グローバルステーション 外部評価報告書 (主に英語・一部日本語表記)	GS設置 最終年度 1回	R2年7月	評価に係る詳細・評価委員による評価調書・ 自己点検成果報告書	冊子

部 局 名	広 報 誌 等 名	発行回数	最新版 発行年月	掲 載 内 容 等	形態
国際連携研究教育局	ソフトマターグローバルステーション 外部評価報告書 (主に英語・一部日本語表記)	GS設置 最終年度 1回	R3年7月	評価に係る詳細・評価委員による評価調書・ 自己点検成果報告書	冊子
	ビッグデータ・サイバーセキュリティ グローバルステーション 外部評価報告書 (主に英語・一部日本語表記)	GS設置 最終年度 1回	R3年7月	評価に係る詳細・評価委員による評価調書・ 自己点検成果報告書	冊子
	北極域研究グローバルステーション 外部評価報告書 (主に英語・一部日本語表記)	GS設置 最終年度 1回	R3年7月	評価に係る詳細・評価委員による評価調書・ 自己点検成果報告書	冊子
	GSI 先住民・文化的多様性研究グローバル ステーション GSI Global Station for Indigenous Studies and Cultural Diversity	不定期	R4年3月	先住民・文化的多様性研究グローバルステーションの紹介	パンフレット

編集メモ

●10月29日(土)及び30日(日)、学生により金葉祭が開催 されました。対面での開催は4年ぶり。施設部の協力を得 て交通規制を行い、歩行者天国となったイチョウ並木で は実験工作縁日などの屋台が出店されたほか、学生主体 のステージでは多くの出演者が多彩な演技を披露しまし た。ようやく戻ってきた北大の秋の風物詩を、思い思い に楽しむ様子が窺えました。



交通規制により歩行者天国となったイチョウ並木



出店された屋台の様子

●11月1日(火)から、本学は、日本初・国内最大級のクラ ウドファンディングサービス「READYFOR」を運営す るREADYFOR 株式会社と業務提携を締結しました。同 日より、提携後第一号としてクラウドファンディングプ ロジェクト「血管肉腫を治療可能にするために、基礎研 究を加速させる」(目標額200万円)の寄附金の募集を開 始しています。同プロジェクトは12月26日(月)まで寄 附が可能です。詳細はQRコードからご覧下さい。



マスコットキャラクター「こんちゃん」





北海道大学クラウドファンディング https://readyfor.jp/pp/hokudai



裏表紙メモ

今月のキャンパス風景はイチョウ並木です。ライトアップされたイチョウ並木を、一緒に観覧できるようになったことが感 慨深いですね。イチョウの葉が少しずつ黄葉していく様子を眺めながら、出勤・通学した北大人も多いのではないでしょう か。木々の移り変わりを見逃してしまった方は、本学公式Instagram (@hokkaidounivpr) にて是非ご観覧ください。

キャンパス風景 32 イチョウ並木 (北区北13条西5~7丁目)

